





事業報告書 2011

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク



皆さまのお蔭をもちまして 2011 年 11 月にトリトン・アーツ・ネットワーク (TAN) /第一生命ホールは 10 周年を迎えることが出来ました。「ひとりひとりに、それぞれのコンサート」と銘打ち、10 周年の 11 月を中心に「10 周年の 10days」コンサートを開催し、多くのお客さまにご来場いただけました。またコミュニティ活動では、室内楽アウトリーチセミナーや小学校でのコミュニケーション強化を目的に同一校で複数回のアウトリーチ活動など新しい取組みを展開いたしました。

振り返れば、大震災から1ヶ月も経過しない4月9日中村紘子リサイタルでご来場のお客さまに震災の寄付を募ることからスタートし、3月24日育児支援コンサートでの「銀河鉄道の夜」の絵本とチェロの演奏に親子が酔いしれるまで、この一年で忙しい中にも様々な喜びや苦労がありましたが、多くの皆さまの心に豊かな時をお届けできたのではないかと満足しております。また被災地支援では9月に第一生命保険DSR推進室と福島支社と連携し、福島県郡山市ニコニコこども館に出向き、親子で楽しむ音楽イベントを行いました。

また活動が認められ、「ライフサイクルコンサート&コミュニティ活動」が「平成23年度文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業」の「地域の中核劇場・音楽堂」に5年採択され、「10周年の10days」コンサートが芸術文化振興基金に採択され、補助金や助成金をいただくことが出来ました。

ここにTANの2011年4月から2012年3月までの1年間の活動記録を本事業報告書にまとめましたので、ご高覧いただけたら幸いです。またこの機会に皆さまからもTANの活動に対して忌憚のないご意見、ご助言をいただければ大変ありがたく存じます。

最後になりましたが、TANの活動を支えていただいている「個人正会員」「法人会員」「協賛会社」「助成団体」「評価委員会」「行政」の皆さま、「演奏家」の皆さまおよび「サポーター」の皆さまには、日頃より暖かいご支援、ご協力を賜り、改めてこの場を借りまして深く感謝申し上げます。

今後も15周年に向けて更に発展していくTANの活動にご期待いただき、引続き皆さまのご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2012年7月

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク 理事長 長浜力雄

ご 挨 拶	1
I. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク(TAN)	6
1-1. ディレクターご挨拶	6
1-2. 特定非営利活動法人トリトン·ア―ツ·ネットワ―ク(TAN)とは	
Ⅱ. 法人会員・協賛企業からのメッセージ	
Ⅲ. 2011 年度の事業の成果	
3-1. 全体の総括	
3-2. 自主企画公演事業	
2011 年度自主企画公演事業(第一生命ホール)一覧	10
(1) 10 周年の 10days	
(2) ライフサイクルコンサート	
(3) クァルテット・ウィークエンド (SQW)	
(4) ウィークエンド・コンサート	
(5)特別コンサート	
(6)共催公演	
(7) 公演チラシ	
(8) TANモニターレポート	47
3-3. コミュニティ事業	47
2011 年度コミュニティ事業一覧	
(1)アウトリーチ活動	
(2)室内楽アウトリーチセミナー	
(3)弦楽器体験ワークショップ (4)第一生命ホール オープンハウス	
(4) 第一生のホール オープンハリス (5) ハロー! コンサート	
(6) ロビーコンサート	
(7) レクチャーコンサート	
(8)協力企画	
3-4. 文化ボランティア拠点づくり事業	70
3-5. 評価事業	72
IV. 広報活動	74
4-1. 新聞・雑誌	
4-2. テレビ・ラジオ	
4-3. トリトン・アーツ・ネットワークからの情報発信	
V. 収支報告	
VI. 事業実施に関する事項	
6-1. 運営に関する事項	
6-2. 寄付・助成に関する事項	
6-3. 理事・職員・評価委員	
Ⅲ 特定非党利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 定款	96



特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ ネットワーク(TAN)

- 1-1. ディレクターご挨拶
- 1-2.
- 特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク (TAN)とは

I. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク(TAN)

1-1. ディレクターご挨拶

2011年は、3月11日に起こった東日本大震災により、多くの人にとって特別な年になったであろうと思います。音楽が持つ力を、様々なところで感じた年でもありました。そのような年に、10周年という節目の年を迎えた意味を改めて考えています。

震災後の原発の事故のため、来日を取りやめる 海外のアーティストが続出し、日本各地で中止公 演が相次ぐ中、私たちが「10周年の10days」で招 聘予定だったカルミナ四重奏団は、スイスからい ち早く、「(出演する4公演のうち)1公演分の出 演料を、東日本大震災のために寄付したい」と申 し出てくれました。このメッセージはどれほど私 たちを勇気づけてくれたかしれません。

このカルミナ四重奏団をはじめ、様々な形でこの 10 周年に、ホール公演、コミュニティ活動を共に創ってくださった演奏家の方々、このような時にホールに足を運び、また地域の色々な場所でご一緒に音楽に耳を傾けるひとときを共有してくださったお客さま、共に活動を支えてくださったサポーター、そして我々の活動にご支援くださっている個人正会員、法人会員をはじめとするすべての皆さまに、感謝をこめて、2011 年度の事業報告をお届けします。

ディレクター 田中玲子



TANおよび第一生命ホールと共に 10周年を迎えたトリトンスクエアのポスター (サポーター、理事、スタッフ)

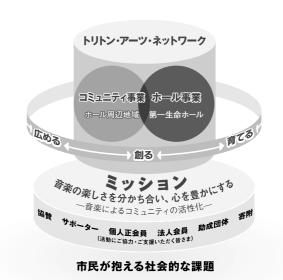
1-2. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク(TAN)とは

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワ ーク (略称: TAN [=Triton Arts Network]) は、 2001年東京都より認証を受けたNPO法人です。 東京都中央区にある晴海トリトンスクエアの第一 生命ホールを拠点とし、2つの柱

「音楽を中心とした芸術活動」 「音楽による周辺地域の活性化を図る コミュニティ活動」

を軸に活動しています。

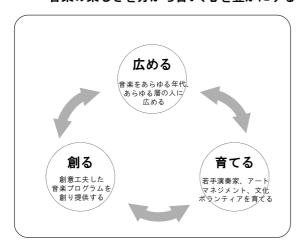
TANの活動は、個人正会員、法人会員、協賛企 業、助成団体、サポーター(ボランティア)の皆 さまからの支援によって支えられています。



ミッション

音楽によるコミュニティの活性化

一 音楽の楽しさを分かち合い、心を豊かにする



Arts in Community ─ 音楽が広げる人間の輪

TANは、弾き手も聴き手も、顔の見える関係で、 ともに芸術が持つ豊かさと価値を享受したいと考 えます。音楽専門の「文化サービスNPO」とし て、ホールの内外ともに活動を展開しています。

TANの主な事業

音楽を中心とした芸術活動 ~ ホール事業 ~

「音楽と幸せに出会う機会を作りたい」という願いを込めて 第一生命ホールでの自主企画公演を年間約30回行っています。 大きく3つのシリーズで構成されています。

- 1. ライフサイクルコンサート
- ウィークエンドコンサート
 クァルテット・ウィークエンド (SQW)

周辺地域を中心としたコミュニティ活動 ~ コミュニティ事業 ~

音楽でコミュニティとホールを結び、双方が活性化する事業 を年間約40回実施しています。サポーターの協力を得て幅広 く柔軟に取り組んでいます。

- 1. アウトリーチ
- 2. ワークショップ
- 2. カーノンコック3. 第一生命ホール・オープンハウス4. 晴海トリトンスクエア・グランドロビーコンサート5. レクチャーコンサート

文化ボランティア拠点づくり事業

中央区在住・在勤者や音楽愛好家を中心とするボランティア (TANサポーター) の組織化と支援を目的とした活動を 行っています。

評価事業

トマネジメント分野の専門家によるTAN評価委員会が、 ミッションの実現に向け、事業の評価を客観的に分析・点検 し、評価事業報告書を作成しています。



法人会員・協賛企業 からのメッセージ

Ⅱ. 法人会員・協賛企業からのメッセージ

住友商事株式会社

住友商事グループは、経営理念に「健全な事業活動を通じて豊かさと夢を実現する」ことを企業使命としており、行動指針のひとつに「良き企業市民として社会に貢献する」ことを掲げて、社会貢献活動や文化支援活動を推進しております。その一環として、弊社は、2001年設立当初からトリトン・アーツ・ネットワークの事業活動に協賛致しております。

トリトン・アーツ・ネットワークは、第一生命ホールを舞台として、身近に音楽を楽しむ機会を提供する『ホール事業』、継続的に取り組んでおられるアウトリーチ・レクチャーコンサート等の『コミュニティ事業』、さらにはサポーターとの共同企

画である『文化ボランティア拠点作り事業』など を通じ、地域コミュニティやサポーターとの関係 作りを通じた様々な活動を積極的に行っておられ ます。

昨年度は、設立10周年事業を実施されるなど、トリトン・アーツ・ネットワークにとって記念すべき年となりました。これからも、トリトン・アーツ・ネットワークの様々な事業活動を通じ、地域社会の文化・芸術がますます発展することを地域の一員として心から願っております。

財務部

晴海トリトンスクエア統一管理者 ㈱晴海コーポレーション

2011 年度の晴海トリトンスクエアは、完成後 10 周年を迎え、10 月には「10 周年記念式典」を開催させていただきました。今後とも、安心、安全な街と地域社会との共生を目指した街として成長し続けたいと思っております。

特に、地域の文化活動への貢献ではトリトン・アーツ・ネットワークの事業活動に共感し、その事業方針である「広める」「創る」「育てる」に基ついた活動に対し、深く感動するものであります。第一生命ホールを舞台とした、身近に音楽を楽しむ機会を提供する「ホール活動」、継続的に取り組

んでおられますアウトリーチやレクチャーコンサート等の「コミュニテイ活動」など、地域コミュニテイやサポーターとの関係つくりを通じた様々な活動について、今後ともご一緒に歩んでいきたいものだと考えます。

これからも地域の文化芸術がますます発展し、 トリトン・アーツ・ネットワークが更なる発展を とげられますよう、心からお祈り申し上げます。

> (㈱晴海コーポレーション 社長 谷本良平

■第一生命保険株式会社

第一生命保険株式会社は、「良き企業市民」として地域社会とともに持続的に発展することを目指して社会貢献活動に積極的に取り組んでおり、その一環としてトリトン・アーツ・ネットワークを2001年の設立時より支援しております。

トリトン・アーツ・ネットワークは、「音楽により、多くの人々の心に豊かな時間を提供する」ことをミッションとし、設立以来、第一生命ホールを拠点に主催公演を行う「芸術活動」と、ホール外に出向いて音楽を提供し周辺地域の活性化を図る「コミュニティ活動」を2つの柱として積極的に活動されてきました。

設立 10 周年を迎えた 2011 年度は、第一生命ホールで行う主催公演をすべて「第一生命ホール 10 周年記念」と位置づけ、これまで以上に芸術性の高い公演、クラシックファンの裾野を広げる公演を行われ、大変多くの方々から高い支持を得られました。支援する私どもにとりましても喜ばしい限りです。

また、2011 年度はトリトン・アーツ・ネットワークと当社の共同による取組みも展開いたしました。

当社の110周年事業の一環として第一生命ギャラリーで開催した「モーツァルトの顔」展と連動し、アウトリーチによる「ロビーコンサート」を実施してご好評をいただきました。また、東日本大震災への支援として、「ウィーン・フィルメンバーによる室内楽チャリティ・コンサート」を開催し、そのチケット売上の全額を寄付にあてるほか、当社の福島支社も協力し、原発事故の被害により外で自由に遊べない子どもたちのために、郡山市で親子向けのアウトリーチのコンサートを展開いたしました。

これらの活動を通して、良質な音楽の普及、そして、被災された皆さまの復興への取組みを、微力ではありますが後押しすることにつながれば幸いであると感じています。

設立 10 周年を終え、また新たな 10 年が始まります。トリトン・アーツ・ネットワークが、引き続き音楽を「広める」「創る」「育てる」活動を展開され、ますますご発展されることを心よりお祈りするとともに、今後ともトリトン・アーツ・ネットワークへの支援を通じ、音楽芸術の更なる発展のために貢献してまいりたいと存じます。

DSR推進室長 平本 洋



2011 年度の事業の成果

- 3-1. 全体の総括
- 3-2. 自主企画公演事業
- 3-3. コミュニティ事業
- 3-4. 文化ボランティア拠点づくり事業
- 3-5. 評価事業

Ⅲ. 2011 年度の事業の成果

3-1. 全体の総括

2011年度は、私共トリトン・アーツ・ネットワーク(TAN)と第一生命ホールにとって、10周年となる記念の年であった。音楽を「広める」「創る」「育てる」ことの追求により、「音楽により、多くの人々の心に豊かな時間を提供する」ことをミッションとして、2本の柱である第一生命ホールでのホール事業と、周辺でのコミュニティ活動、そして、文化ボランティア拠点づくり事業、評価事業の計4つの事業を行った。

自主企画公演事業として、2011年度TANが拠点とする第一生命ホールで行うホール事業はすべて「第一生命ホール 10周年記念」と位置づけた。主催公演を25公演、共催公演を4公演、計29公演を行った。主催公演の内訳は、ライフサイクルコンサートが14公演(「ロビーでよちよちコンサート」含む)、クァルテット・ウィークエンド(SQW)が5公演、ウィークエンド・コンサートが3公演、特別公演が3公演である。その中で第一生命ホールの「誕生日」である11月15日を中心とした10公演を「10周年の10days」と銘打って行った。

コミュニティ事業は、38 か所で計 59 回実施した。中央区や江東区豊洲地区の小学校や幼稚園を訪れるアウトリーチの他に、2011 年度は 10 周年記念として、第一生命の「モーツァルトの顔」展でのロビーコンサートが加わったことで、通常より回数が大幅に増えた。日本財団助成の「Meet the和楽器」、子どもゆめ基金助成の児童館での弦楽器体験ワークショップなど、継続的に活動を支援していただいたことに感謝したい。また、2011 年度より、「室内楽アウトリーチセミナー」をスタートさせ、若い演奏家たちと講師による、小学校などでの複数回のアウトリーチを実践した。2012 年度は1年目の反省点を活かしてさらに実りあるセミナーとしていきたいと思う。

文化ボランティア拠点づくり事業では、2011 年度は61名の登録サポーター(ボランティア)が、 日々の様々な場面でTANの活動を支えている。 協同企画としては、サポーターの中から有志で活 動する「ロビーコンサート班」による、晴海トリ トンスクエアのグランドロビーコンサートを年に 4回、また「オープンハウス実行委員会」による 「オープンハウス」を7月に1回実施した。また 「育児支援コンサート」も多くのサポーターに支 えられている企画である。10周年に向けて更新し たウェブサイトを見て新たにサポーターの応募が あるなど、長年の経験者であるサポーターに加え、 少しずつ新規のサポーターも増え、共に活動する ことができている。

評価事業は、第4期の評価委員が選出され、2月 に第1回の評価委員会が開かれた。

東日本大震災支援としては、自主企画公演事業 の中では、4月に行った2公演において、ロビー で募金を募り、TANからの寄付と併せて日本赤 十字社を通じて寄付をした。また第一生命と連携 し、チケット売上を震災復興に役立てるため、「ウ ィーン・フィルメンバーによる室内楽チャリティ ー・コンサート」を行った。カルミナ四重奏団に は、630コンサートの出演料を全額、スイス赤 十字社を通じて寄付していただいた。また育児支 援コンサートに出演した仙台出身の丸山泰雄氏は、 育児支援コンサートでのCD販売売上を全額、自 身が行う被災地へ演奏を届ける活動のために使う など、多くの演奏家が様々な形で支援活動を行っ た年だった。コミュニティ事業では、第一生命の 地域貢献活動の一環で郡山市の「ニコニコこども 館」を演奏家と共に訪れ、放射能の影響で外で遊 べない親子のためのコンサートを行った。TAN が今、音楽の力で何かできるのか、今後も考えて 活動していければと思う。

3-2. 自主企画公演事業

■ 2011 年度自主企画公演事業(第一生命ホール)一覧

2 2011 3 2011 4 2011	1年04月19日 1年04月22日 1年05月27日 1年06月01日	(火)	11:30 19:00 10:00	ウィークエンド·コンサート ライフサイクルコンサート#59	音楽のある週末 第7回 中村紘子ピアノ・リサイタル	657	6
3 2011 4 2011	1年04月22日 1年05月27日 1年06月01日	(金)	19:00		日のきあさんぱ 笠を同 小野明子ヴァノナリン・リサノカリ		
4 201	1年05月27日	(金)	10:00	TAN' A ' ' O	生の自来されば 第3回 小野明ナファイオリン・リリイブル	314	2
	1年06月01日			IAN S AMICI CONCERT	田中信昭 エクソンモービル音楽賞受賞記念 東京混声合唱団特別演奏会 共催:東京混声合唱団	504	1
5 201			11:30 13:00	ライフサイクルコンサート	第3回 ロビーでよちよちコンサート	44	6
		(水)	18:30	ライフサイクルコンサート#60	630コンサート~充電の1時間~ 鈴木理恵子(ヴァイオリン) 北村聡(パンドネオン)	448	1
6 201	1年07月06日	(水)	10:00 11:30 13:00	ライフサイクルコンサート#61	第4回 ロビーでよちよちコンサート	61	4
7 201	1年07月11日	(月)	11:30	ライフサイクルコンサート#62	昼の音楽さんぽ 第6回 趙静チェロ・リサイタル	342	4
8 201	1年08月09日	(火)	19:00	TAN's Amici Concert	林光・東混 八月のまつり32 共催: (財) 合唱音楽振興会	412	3
9 201	1年09月23日	(金祝)	14:00	ライフサイクルコンサート#63	★10周年の10days第1日 「音楽と絵本」アンコール!『オペラ・キャット』	557	10
1 0 201	1年09月28日	(水)	10:00 11:30 13:00	ライフサイクルコンサート#64	第5回 ロビーでよちよちコンサート	58	7
1 1 201	1年10月08日	(土)	14:00	ライフサイクルコンサート#65	★10周年の10days第2日 ふたりでコンサートVIII~オペラの楽しみ~	467	3
1 2 201	1年10月14日	(金)	19:00	特別コンサート	★10周年の10daysスペシャル ウィーン・フィルメンバーによる室内楽チャリティーコンサート	697	4
1 3 201	1年11月05日	(土)	14:00	ウィークエンド・コンサート	★10周年の10days第3日 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	468	2
1 4 201	1年11月12日	(土)	14:00	S Q W #98	★10周年の10days第4日 SQWガラ・コンサート~クァルテットの祭典~	444	4
1 5 201	1年11月13日	(日)	14:00	S Q W#99	★10周年の10days第5日 カルミナ四重奏団 共演:田部京子(ピアノ)	409	4
1 6 201	1年11月15日	(火)	19:00	TAN's Amici Concert	★10周年の10days第6日 第204回 日本音楽集団定期演奏会 さらに響き合う明日へ 〜栗山文昭氏を迎えて〜 共催:日本音楽集団	329	2
1 7 201	1年11月16日	(水)	18:30	ライフサイクルコンサート#66	★10周年の10days第7日 630コンサート〜充電の1時間〜カルミナ四重奏団と巡る音楽紀行	391	4
1 8 201	1年11月17日	(木)	11:30	ライフサイクルコンサート#67	★10周年の10days第8日 昼の音楽さんぽ 第7回 カルミナ四重奏団〜クラシック・グレイテスト・ヒッツ〜	372	4
1 9 201	1年11月24日	(木)	19:00	特別コンサート	海老澤敏モーツァルト・レクチャー・コンサート ~モーツァルトの愛したヴァイオリン&ヴィオラと共に~	504	6
2 0 201	1年11月26日	(土)	14:00	特別コンサート	★10周年の10days第9日 第一生命ホール10周年記念ガラ・コンサート~モーツァルトに寄せて~	670	8
2 1 201	1年12月11日	(日)	14:00	ウィークエンド・コンサート	★10周年の10days第10日 音楽のある週末 第9回 ジャック・ズーン&今井信子&吉野直子 フルート&ヴィオラ&ハープ・トリオ	393	3
2 2 201	1年12月12日	(月)	10:00 11:30 13:00	ライフサイクルコンサート#68	第6回 ロビーでよちよちコンサート	62	5
2 3 201	1年12月24日	(±)	14:00	ライフサイクルコンサート#69	子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート	647	5
2 4 2012	2年01月28日	(±)	14:00	S Q W#100	クァルテット・エクセルシオ〜Quartet+〜 共演:小松亮太(パンドネオン)	354	4
2 5 2012	2年02月02日	(木)	11:30	ライフサイクルコンサート#70	昼の音楽さんぽ 第8回 山本貴志ピアノ・リサイタル	446	1
2 6 2012	2年02月18日	(土)	14:00	S Q W#101	エルデーディ弦楽四重奏団 ~アマデウス・クァルテットへのオマージュ~	248	1
2 7 2012	2年03月04日	(日)	14:00	TAN's Amici Concert	第9回 ビバホールチェロコンクール第1位受賞記念 西方正輝チェロ・リサイタル	522	3
2 8 2012	2年03月11日	(日)	14:00	S Q W#102	古典四重奏団~ボッケリーニの世界~	217	3
2 9 2012	2年03月24日	(±)	14:00	ライフサイクルコンサート#71	育児支援コンサート~子どもを連れて、クラシックコンサート	511	54

1 10 周年の 10days

11月15日の第一生命ホールの「誕生日」を中心とした10公演を「10周年の10days」と銘打った、10周年のハイライトである。これまでご好評いただいていたシリーズを凝縮したラインナップで、お子さまから子育て中のご家族、お勤めの方、子育てがひと段落した世代のご夫婦までお客さまひとりひとりが、それぞれの音楽の楽しみ方を見つけていただけるように企画した。「ひとりひとりに、それぞれのコンサート」というコピーで、10公演まとめたチラシやポスターを作り、音楽雑誌にも広告を出し、第一生命ホール10周年を印象づけた。「10周年の10days」公演一覧は以下のとおりである。公演ごとの詳細はそれぞれシリーズ別報告内に掲載した。



■ 10 周年の 10days 公演一覧

第1日	9月23日(金祝)	14:00	「音楽と絵本」アンコール!『オペラ・キャット』
第2日	10月 8日(土)	14:00	ふたりでコンサート呱~オペラの楽しみ~
第3日	11月5日(土)	14:00	音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ
第 4 日	11月12日(土)	14:00	SQWガラ・コンサート ~クァルテットの祭典~
第5日	11月13日(日)	14:00	SQWカルミナ四重奏団
第6日	11月15日(火)	19:00	第 204 回 日本音楽集団定期演奏会 さらに響き合う明日へ〜栗山文昭氏を迎えて〜
第7日	11月16日(水)	18:30	630コンサート〜充電の1時間〜 カルミナ四重奏団と巡る音楽紀行
第8日	11月17日(木)	11:30	昼の音楽さんぽ 第7回 カルミナ四重奏団~クラシック・グレイテスト・ヒッツ~
第9日	11月26日(土)	14:00	第一生命ホール 10 周年記念ガラ・コンサート 〜モーツァルトに寄せて〜
第10日	12月11日(日)	14:00	音楽のある週末 第9回 ジャック・ズーン&今井信子&吉野直子 フルート&ヴィオラ&ハープ・トリオ
スペシャル	10月14日(金)	19:00	ウィーン・フィルメンバーによる 室内楽チャリティー・コンサート

■ 10 周年の 10days チラシ

10 周年の 10days を印象づける ために、チラシ、ポスター、音 楽専門誌での広告は、このメイ ンビジュアルを使用した。





チラシは二ッ折りの仕様で作成。 表面の片側は、「10周年記念ガラ・コンサート」の告知として使用した。

2 ライフサイクルコンサート

「ライフサイクルコンサート」は、人生の様々なステージ(ライフサイクル)において、身近に音楽を楽しむ機会を提供する「広める」シリーズである。

昼の音楽さんぽ

「昼の音楽さんぽ」は、平日昼間に行う 60 分間のコンサートシリーズで、夜間に外出しづらい主婦や高齢者を主な対象としている。主に若手、中堅の演奏家を紹介し、シリーズを通して様々な楽器やジャンルにふれていただければという思いから、ヴァイオリン、チェロ、ピアノのリサイタルの他、今年は、招聘したカルミナ四重奏団による弦楽四重奏を加え、4 回の公演を行った。シリーズ全体で安定した顧客数が得られており、これまで弦楽四重奏を聴いたことのないような聴衆にもアピールできた。

公演名	〈ライフサイクルコンサート#59〉
[公演 No. 2]	
	小野明子ヴァイオリン・リサイタル
公演日時	4月19日(火)11:30 開演
チケット料金	全席指定 一般¥1,500
	2 公演(第5·6回)セット券¥2,500
	※託児(有料)サービス有り
入場者数	314 名/キャパシティ 767 名(41.0%) ©藤本史昭
出 演 者	小野明子(ヴァイオリン) 碓井俊樹(ピアノ)
演奏曲	ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調 op.24「春」
	クライスラー:プレリュードとアレグロ/ウィーン奇想曲
	ザルジツキ:マズルカ op. 26
	サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン
ねらい	平日昼間に気軽に音楽を楽しむシリーズ。12歳で渡英し、現在はメニューイン音楽院教授
	を務める日本の素晴らしいヴァイオリニストを紹介すると共にヴァイオリンの名曲を楽し
	んでいただく。
結 果	震災後ということもあり、広報・宣伝活動は自粛したが、来場者の満足度は非常に高かった
振り返り	と思われる。ロビーでは募金を募り 55, 945 円、4/9 中村紘子ピアノ・リサイタルでの募金
	およびTANからの寄付 150, 000 円を併せて日本赤十字社を通じて寄付した。
	この時期だからこそ、音楽に癒されたという声が多かった。
協	アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
補 助	平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

公 演 名	〈ライフサイクルコンサート#62〉	
[公演 No. 7]	昼の音楽さんぽ 第6回	A. (5. 7)
	趙 静(チョウ・チン)チェロ・リサイタル	
公演日時	7月11日(月)11:30開演	
チケット料金	全席指定 一般¥1,500	
2 公演(第5 · 6回)セット券¥2,500		1
	※託児(有料)サービス有り	
入場者数	342 名/キャパシティ 767 名 (44. 6%)	©大窪道治
出 演 者	趙 静(チェロ) 松本和将(ピアノ)	

演	奏	曲	ベートーヴェン:チェロ・ソナタ第2番 ト短調 op. 5-2
			メンデルスゾーン:無言歌集より「ヴェネツィアの舟歌 II」op.30-6, 「春の歌」op.62-6/
			チェロ・ソナタ第 2 番 二長調 op. 58
ね	b	い	平日昼間に気軽に音楽を楽しむシリーズ。日本でも人気の中国出身のチェリスト趙静による
			リサイタルを楽しんでいただく。
結		果	ベルリン留学時代に一緒に学んだというピアノの松本和将との息のあったアンサンブルを
振	り返	IJ	お届けできた。ベートーヴェンとメンデルスゾーンの2曲のチェロ・ソナタをじっくりと聴
			いていただき、二人の力強い演奏に感嘆の声が多く聞かれた。
			終演後、午後に近隣の小学校でアウトリーチを実施し、子どもたちにもチェロとピアノの演
			奏を間近で聴いてもらった。
協		賛	アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
補		助	平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

公 演 名	〈ライフサイクルコンサート#67〉 10 **)
[公演 No. 18]	第一生命ホール 10 周年の 10days 第8日 (ANNIVERSARY)
	昼の音楽さんぽ 第7回
	カルミナ四重奏団
	~クラシック・グレイテスト・ヒッツ~
公演日時	11月17日(木)11:30開演
チケット料金	全席指定 一般¥1,500
	2公演(第7·8回)セット券¥2,500
	※託児(有料)サービス有り ©大窪道治
入場者数	372 名/キャパシティ 767 名 (48. 5%)
出 演 者	カルミナ四重奏団
	[マティーアス・エンデルレ/スザンヌ・フランク(ヴァイオリン) ウェンディ・チャン
	プニー(ヴィオラ) シュテファン・ゲルナー(チェロ)]
演奏曲	パッヘルベル:カノン 二長調
	ヴィヴァルディ:『四季』~「春」より第1楽章
	ホフシュテッター(伝ハイドン): 弦楽四重奏曲へ長調 op. 3-5『セレナーデ』より第2楽章
	ボッケリーニ: ギター五重奏曲第4番より「ファンダンゴ」(弦楽四重奏版)
	ハイドン:弦楽四重奏曲『皇帝』より第2楽章
	モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第1楽章
	シューベルト:弦楽四重奏曲『死と乙女』より第2楽章
	ドヴォルザーク:弦楽四重奏曲『アメリカ』より第4楽章
	ジミ・ヘンドリックス:パープル・ヘイズ
ねらい	気軽に音楽を楽しんでいただく「昼の音楽さんぽ」のシリーズで初めて弦楽四重奏を紹介し
	た公演。グレイテスト・ヒッツと題し、300年前の作曲家から現代までを紹介した。
結 果	演奏プログラムに聴き馴染みのある楽曲が並んだこと、演奏家による曲目解説が通訳付きで
振り返り	なされたことにより、演奏に対する満足感と併せて、来場者の知的好奇心をも満たした公演
	となった。昼の音楽さんぽで弦楽四重奏を紹介するのは初めてだったが、来場者の反応も良
	く、選曲によって、受け入れやすい公演となるようだ。
協	アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
助 成	芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動

公 演 名	〈ライフサイクルコンサート#70〉	
[公演 No. 25]	昼の音楽さんぽ 第8回	
	山本貴志ピアノ・リサイタル	4
公演日時	2012年2月2日(木)11:30開演	3
チケット料金	全席指定 一般¥1,500	
	 2 公演(第7・8回)セット券¥2, 500	
	 ※託児(有料)サービス有り	©大窪道治
入場者数	446 名/キャパシティ 767 名 (58. 2%)	◎人達進冶
出 演 者	山本貴志(ピアノ)	
演奏曲	ショパン:ノクターン第4番 へ長調 op.15-1	
	 ショパン:ワルツ第1番 「華麗なる大円舞曲」 変ホ	:長調 op. 18
	 ショパン:練習曲第3番 「別れの曲」 ホ長調 op.1()–3
	 ショパン:練習曲第12番 「革命」 ハ短調 op.10-1	2
	 ショパン:4つのマズルカ op.6	
	 リスト:ため息	
	 リスト:愛の夢第3番	
	 ショパン:アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポ	・ ピロネーズ 変ホ長調 op.22
ねらい	 平日昼間に気軽に音楽を楽しむシリーズ。2005 年ショ	ョパンコンクール 4 位のピアニスト山
	本貴志によるショパンを中心としたプログラムをお客	
上 結 果	今年度の「昼の音楽さんぽ」公演の中では一番多くの	
振り返り	カース・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・	
	る。山本貴志の力強くも繊細な世界観に、大変好評な	
	アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)	7.0000 7.00 7.00
端助	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	☆ 信事業
THI PJ	一次 40 十反 入山川 18/14に 駅物 日末呈かりの制足	九口于木

630コンサート

「630コンサート」は、第一生命ホールがある晴海トリトンスクエアに勤務するオフィスワーカーを主なターゲットにしたシリーズで、年に2回行っている。うち1回は普段クラシックのコンサートに通いなれない方にも親しみやすいようにジャンルを超えたクロスオーバーを、もう1回はクラシックを提供できるように意識して企画してきた。今年は、招聘するカルミナ四重奏団による弦楽四重奏を11月に実施した他、6月にクラシックとタンゴの演奏を行った。

公 演 名	〈ライフサイクルコンサート#60〉	
[公演 No. 5]	630コンサート~充電の1時間~	
	安らぎのバッハから情熱のピアソラまで	
	仕事帰りにクラシックとタンゴでリフレッシュ!	
	鈴木理恵子(ヴァイオリン) 北村聡(バンドネオン)	€7 - *
公演日時	6月1日(水) 18:30 開演	
チケット料金 全席指定 一般¥2,000		
トリトンポイントカード会員¥1, 800		tee the season
入場者数	448 名/キャパシティ 767 名 (58. 4%)	©大窪道治
出 演 者	鈴木理恵子(ヴァイオリン) 北村聡(バンドネオン	·)

演奏曲	J. S. バッハ:主よ、人の望みの喜びよ
	パラディス:シチリアーノ
	マルティノン:無伴奏ヴァイオリン・ソナティナ op. 32-1
	ヘンデル:ヴァイオリン·ソナタ第 4 番ニ長調 op. 1-13
	P. マフィア:ディアブリート(バンドネオンソロ)
	ピアソラ:「タンゴの歴史」より「カフェ 1930」
	ピアソラ:リベルタンゴ
ねらい	年に2回の「630コンサート」のうち1回、クラシックと他ジャンルとのクロスオーバー
	なプログラムを企画し、仕事帰りのオフィスワーカーに楽しんでいただく。
結 果	今回はヴァイオリンとバンドネオンで、タンゴからクラシックまでを取り上げた。バンドネ
振り返り	オンは初めて取り上げたので、途中に楽器の説明を入れるなど、来場者に楽器そのものにも
	興味を持ってもらえるような時間を持った。プログラムの前半はクラシック音楽でまとめ、
	バロック音楽ではバンドネオンがパイプオルガンの雰囲気をかもし出し、後半には照明を入
	れ、タンゴの世界観により浸ってもらえるような雰囲気作りを行った。ヴァイオリンとバン
	ドネオン、双方の魅力がたっぷり味わえる1時間となった。
補 助	平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

公 演 名	【 〈 ライフサイクルコンサート#66〉 10 ★ 10		
[公演 No. 17] 第一生命ホール 10 周年の 10days 第 7 日 (ANNIVERSALY) MARINI (1997)		
	630コンサート~充電の1時間~		
	カルミナ四重奏団と巡る音楽紀行		
公演日時	11月16日(水)18:30開演		
チケット料金	全 全席指定 一般¥2,000		
	トリトンポイントカード会員¥1,800		
入場者数	3 91 名/キャパシティ 767 名 (51.0%) ©大窪道治		
出 演 者	f カルミナ四重奏団		
	[マティーアス・エンデルレ/スザンヌ・フランク(ヴァイオリン) ウェンディ・チャン		
	プニー(ヴィオラ) シュテファン・ゲルナー(チェロ)]		
演奏曲	1 ハイドン:弦楽四重奏曲『騎手』より第4楽章		
	シューベルト:弦楽四重奏曲『ロザムンデ』より「メヌエット」		
	ファビアン・ミュラー:弦楽四重奏曲第2番「ヘルヴェティア」より第1楽章		
	トゥリーナ:闘牛士の祈り		
	ボロディン:弦楽四重奏曲第2番より「ノットゥルノ」		
	ラヴェル:弦楽四重奏曲より第2楽章		
	プッチーニ:菊の花		
	シュナイダー:弦楽四重奏曲第3番『日は昇り、日は沈む』より「ウェディング・ダンス」		
ねらじ	▶ 「630コンサート」では初の弦楽四重奏公演。"カルミナ四重奏団と巡る音楽紀行"と題		
	し、弦楽四重奏曲で世界を巡るプログラムを紹介。全曲では難解になりがちな弦楽四重奏の		
	世界を分かりやすく紹介する公演。		
結 集	【 │ 一般的には、あまり有名ではない作曲家の作品もあったが、各国の特色が感じられる楽曲が │		
振り返り	選択され、難解と思われがちの弦楽四重奏が、分かりやすく紹介された。また、1 曲ごとに		
	演奏家による解説(通訳付き)が加えられたことにより、楽曲の魅力がさらに伝わりやすく		
	なった。また、演奏家の厚意により出演料の全額を、東日本大震災の被災者のために、スイ		
	ス赤十字社を通じて寄付した。		
助成	艺 芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動		
後 援	スイス大使館		
協力	日本コロムビア株式会社		

ふたりでコンサート

「ふたりでコンサート」は、子育てや仕事がひと段落した世代の夫婦が、もう一度一緒に過ごす時間を 提案するものとして年に1回行っており、2011年度で8回目となった。リピーターのお客さまの割合が高 く、内容にも満足度が高いが、一方「ふたりでコンサート」というタイトルが、メインターゲット以外の お客さまに疎外感を与えてしまうという指摘もあり、2012年度よりリニューアルする予定である。

公演名	〈ライフサイクルコンサート#65〉		
公 演 名 [公演No.11]	()		
	第一生のボール 10 周年の 10days 第2日		
	〜オペラの楽しみ〜		
公演日時	10月8日(土) 14:00 開演		
チケット料金	全席指定 ペア¥5,000 一般¥3,000		
	ヤング¥1,500(枚数限定/小学生以上、25歳以下)		
入場者数	467 名/キャパシティ 767 名 (60. 9%) ^{©大窪道治}		
出 演 者	光岡暁恵(ソプラノ) 牧野真由美(メゾ・ソプラノ) 松浦健(テノール)		
	久保田真澄(バス) 河原忠之(ピアノ)		
演奏曲	【第1部】声の妙技、オペラの煌めき		
	モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」より"さあ目をあけろ"(久保田)		
	ポンキエッリ:歌劇「ラ・ジョコンダ」より"天使の声"(牧野)		
	グノー:歌劇「ロメオとジュリエット」より"私は夢に生きたい"(光岡)		
	プッチーニ:歌劇「トスカ」より"妙なる調和"(松浦)		
	ドリーブ:歌劇「ラクメ」より"花の二重唱"(光岡・牧野)		
	モーツァルト:歌劇「魔笛」より"パパゲーナ、パパゲーナ、私のかわいい人よ"(久保田)		
	ビゼー:歌劇「カルメン」より"ジプシーの歌"(牧野)		
	ドニゼッティ:歌劇「愛の妙薬」より"人知れぬ涙"(松浦)		
	ドニゼッティ:歌劇「愛の妙薬」より"受け取って"(光岡)		
	ドニゼッティ:歌劇「愛の妙薬」より"何でも治せるこの妙薬"(久保田+全員)		
	【第2部】あの頃に戻って…心ときめく名曲		
	ロシア民謡:赤いサラファン(牧野)		
	フレデリック・ロウ:「マイ・フェア・レディ」より"君住む街"(松浦)		
	トラディショナル:ジェリコの戦い(牧野)		
	トラディショナル:アメイジング・グレイス(久保田)		
	ニコラス・ブロドツキー:ビー・マイ・ラブ(松浦)		
	アンドリュー・ロイド=ウェバー :「オペラ座の怪人」より"シンク・オブ・ミー"(光岡)		
	レノン=マッカートニー:レット・イット・ビー(牧野)		
	レナード・バーンスタイン:「ウェストサイドストーリー」より"トゥナイト"(光岡・松浦)		
	中村八大:上を向いて歩こう(牧野・久保田)		
	見岳章:川の流れのように(全員)		
ねらい	シニア世代に、オペラ歌手によるアリアや懐かしの名曲をコンサート形式で気軽に楽しんで		
	いただき、二人の時間を共有し、またオペラ鑑賞のきっかけになることを目的としている。		
結 果	今年も好評のプログラムであったが、特にメゾ・ソプラノの牧野真由美の司会がアンケート		
振り返り	等でも大変好評だった。また、公演前の 9/28 に中央区の区民向け文化講座にて牧野真由美		
	が講師を務め、公演の宣伝も兼ねて、より多くの方にオペラの魅力を知ってもらうことがで		
	きた。		
助 成	芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動		
後援	中央区文化・国際交流振興協会		

育児支援コンサート

「育児支援コンサート」は、その名のとおり、子育て中のご家族を応援するコンサートであり、オープン以来 10 年目を迎えた。第1 部は、子どもは音楽スタジオで音楽体験を、親はホールでコンサートをそれぞれ楽しみ、第2 部は親子一緒に「音楽と絵本」を体験するという構成になっている。約150名の子どもを4つの部屋で預かる「音楽スタジオ」は、今年も54名ものサポーターの支えがあって実現した。

八 油 A	/= / = # / 5 = > # #71		
公演名	〈ライフサイクルコンサート#71〉		
[公演 No. 29]	育児支援コンサート		
	~子どもを連れて、クラシックコンサート		
公演日時	2012年3月24日(土) 14:00 開演		
チケット料金	全席指定 大人¥2,000 (中学生以上)		
	小学生¥1,000 4~6 歳¥1,000		
	※託児(無料)サービス有り		
入場者数	511 名/キャパシティ 706 名(72.4%)		
出 演 者	スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ		
	[朝吹元 荒庸子 海野幹雄 玉川克 灘尾彩 丸		
	山泰雄 三森未來子 渡邉辰紀] 原きよ(朗読)		
演奏曲	【第1部】		
	・大人のためのコンサート		
	J. S. バッハ:無伴奏チェロ組曲第1番よりプレリュ		
	□対制を対象のでは、 「単独的:無伴奏チェロによる「文楽」		
	Z. コダーイ:無伴奏チェロ・ソナタ op. 8 よりフィナーレ		
	G. ソッリマ:ラメンタツィオ		
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	年齢順に分かれて楽器を知ってもらうワークショップ&ミニ・コンサート		
	【第2部】		
	・みんな一緒のコンサート		
	D. フンク:組曲二長調より		
	・音楽と絵本「銀河鉄道の夜」(作:宮沢賢治 絵:清川あさみ 出版:リトルモア)		
ねらい	 今年はスーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウの出演で、「チェロ」という楽器を知		
14 5 6.	写年はスーハー・チェロ・アフザフフル・トワキョワの出演で、「チェロ」という楽器を知 り、魅力を感じてもらうことを目的とする内容とした。第1部の子どもスタジオでは、全員		
	り、MMJを感じてもらりことを目的とする内谷とした。第一部の子ともベッシャでは、主員 の子どもにチェロの楽器体験とミニコンサート、ホールではチェロの無伴奏リサイタルを聴		
	いてもらい、第2部では、チェロアンサンブルの演奏と、「音楽と絵本」ではリーダーの丸		
	山泰雄が仙台出身ということもあり、震災後の経験を経て、音楽を通して「生と死」を考え		
	□		
	4歳~6歳の子はチェロの体験を通して、より楽器に親しみを持つことができた。		
振り返り	・		
	力を再発見したという声が多かった。		
	プラヴェル しんというだがらがらん。 『銀河鉄道の夜』は未就学児には重い内容かと思われたが、清川あさみの幻想的な絵とマッ		
	まして、子どもながらに真剣に受け止めてくれた様子だった。親からは、難しかったという		
	コメントはほとんどなく、子どもが宮沢賢治の世界を今後どのように受け止めていくか楽し		
	一みという声が多かった。		
助成	(社)私的録音補償金管理協会(sarah)		
補助	平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業		
後援	中央区・中央区教育委員会		
協力	株式会社リトル・モア、ESSC(エスク)		

「音楽と絵本」 アンコール! 子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート

ホールの位置する中央区では乳幼児のいるファミリー層を中心に人口が増えていることから、低年齢からのライフサイクルをより充実させるため、2011年度からは「育児支援コンサート」の中の「音楽と絵本」を独立させ再演する「音楽と絵本」アンコール!を新たにスタートさせた。また、オーケストラの名曲を聴くことができる公演を「子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート」としてリニューアル。(いずれも4歳以上入場可)小学校のアウトリーチを体験し、もっと音楽をホールで聴きたい場合の受け皿とも考え、未来の観客を「育てる」意味ももたせた。

 公 演 名 [公演No. 9] 第一生命ホール 10 周年の 10days 第 1 日 「音楽と絵本」アンコール!『オペラ・キャット』 公 演 日 時 9月23日(金・祝) 14:00 開演 ナケット料金 大人¥1,500 (中学生以上) 子ども¥1,000 (4歳以上、小学生以下) ※託児(無料)サービス有り 入 場 者 数 557名/キャパシティ 714名(78.0%) 出 演 者 薗田真木子 (ソプラノ/ソーソー夫人) 大森潤子(ヴァイオリン) 遠藤真理(チ邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ・キャット構成・編曲) 染谷麻衣(前のアルマ) 家田淳 (翻訳・台本・演出) 演 奏 曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート) フォーレ:シシリエンヌ (フルート) 			
「音楽と絵本」アンコール!『オペラ・キャット』 公 演 日 時 9月23日(金・祝)14:00 開演 チケット料金 大人¥1,500 (中学生以上) 子ども¥1,000 (4歳以上、小学生以下) ※託児 (無料)サービス有り 入 場 者 数 557名/キャパシティ714名(78.0%) 出 演 者 薗田真木子 (ソプラノ/ソーソー夫人) 大森潤子(ヴァイオリン) 遠藤真理(チ 邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ・キャット構成・編曲) 染谷麻衣(原のアルマ) 家田淳 (翻訳・台本・演出) 演 奏 曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート)	ェロ) 渡		
 公 演 日 時 9月23日(金・祝) 14:00 開演 チケット料金 大人¥1,500 (中学生以上) 子ども¥1,000 (4歳以上、小学生以下) ※託児 (無料) サービス有り 入 場 者 数 557名/キャパシティ 714名(78.0%) 出 演 者 薗田真木子 (ソプラノ/ソーソー夫人) 大森潤子(ヴァイオリン) 遠藤真理(チ邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ・キャット構成・編曲) 染谷麻衣(前のアルマ) 家田淳(翻訳・台本・演出) 演 奏 曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート) 	ェロ) 渡		
チケット料金 大人¥1,500 (中学生以上) 子ども¥1,000 (4歳以上、小学生以下) ※託児 (無料) サービス有り 入場者数 557名/キャパシティ 714名(78.0%) 出演者 薗田真木子 (ソプラノ/ソーソー夫人) 大森潤子(ヴァイオリン) 遠藤真理(チ邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ・キャット構成・編曲) 染谷麻衣(原のアルマ) 家田淳 (翻訳・台本・演出) 演奏曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート)	ェロ) 渡		
子ども¥1,000 (4歳以上、小学生以下) ※活児 (無料) サービス有り 入 場 者 数 557名/キャパシティ 714名(78.0%) 出 演 者 薗田真木子 (ソプラノ/ソーソー夫人) 大森潤子(ヴァイオリン) 遠藤真理(チ 邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ・キャット構成・編曲) 染谷麻衣(原のアルマ) 家田淳(翻訳・台本・演出) 演 奏 曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート)	ェロ) 渡		
※託児 (無料) サービス有り 入 場 者 数 557 名/キャパシティ 714 名 (78.0%) 出 演 者 薗田真木子 (ソプラノ/ソーソー夫人) 大森潤子(ヴァイオリン) 遠藤真理(チ邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ・キャット構成・編曲) 染谷麻衣(島のアルマ) 家田淳 (翻訳・台本・演出) 演 奏 曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート)	ェロ) 渡		
 入場者数 557名/キャパシティ714名(78.0%) 出演者 薗田真木子(ソプラノ/ソーソー夫人) 大森潤子(ヴァイオリン) 遠藤真理(チ邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ・キャット構成・編曲) 染谷麻衣(前のアルマ) 家田淳(翻訳・台本・演出) 演奏曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート) 	ェロ) 渡		
出 演 者 薗田真木子 (ソプラノ/ソーソー夫人) 大森潤子(ヴァイオリン) 遠藤真理(チ 邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ·キャット構成·編曲) 染谷麻衣(のアルマ) 家田淳(翻訳・台本・演出) 演 奏 曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート)	ェロ) 渡		
邊玲奈(フルート) 長町順史(ピアノ/オペラ·キャット構成·編曲) 染谷麻衣(のアルマ) 家田淳(翻訳・台本・演出) 演奏曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート)			
のアルマ) 家田淳 (翻訳・台本・演出) 演奏曲 【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート)	∄読/ねこ▮		
演奏曲【第1部】 プリマドンナとアルマのお気に入り(ミニコンサート)			
フォーレ・シシリエンヌ(フルート)			
モンティ:チャルダッシュ(ヴァイオリン)			
サン=サーンス:白鳥(チェロ)	サン=サーンス:白鳥(チェロ)		
ベートーヴェン:エリーゼのために(ピアノ)	ベートーヴェン:エリーゼのために(ピアノ)		
【第2部】 音楽と絵本「オペラ・キャット」	【第2部】 音楽と絵本「オペラ・キャット」		
ねこのアルマはオペラ座のプリマドンナの飼い猫。ご主人にはナイショでオペラの	ねこのアルマはオペラ座のプリマドンナの飼い猫。ご主人にはナイショでオペラの練習をし		
ていました。ところが大事な本番の日、プリマに大変なことがアルマの小され	ていました。ところが大事な本番の日、プリマに大変なことがアルマの小さな冒険が始		
まります。	まります。		
┃ ね ら い ┃ 「育児支援コンサート」で人気のスライドに映した絵本ともに音楽を楽しむ「音	「育児支援コンサート」で人気のスライドに映した絵本ともに音楽を楽しむ「音楽と絵本」		
┃ を、10 周年を期に今年度から1年に1本ずつ再演する。就学前から小学校低学年	を、10周年を期に今年度から1年に1本ずつ再演する。就学前から小学校低学年にかけて		
の子どもが親子で楽しめる公演の回数を増やし、「音楽」と「絵本」で豊かな心で	の子どもが親子で楽しめる公演の回数を増やし、「音楽」と「絵本」で豊かな心を育む一助		
┃ となることを願っている。再演第1作は、2005 年上演のアメリカの名作絵本「オ	となることを願っている。再演第1作は、2005年上演のアメリカの名作絵本「オペラ・キ		
ヤット」を取り上げた。	ヤツト」を取り上げた。		
精 果 第1部はミニコンサート。ソプラノ薗田真木子と朗読の染谷麻衣が第2部の絵本	第1部はミニコンサート。ソプラノ薗田真木子と朗読の染谷麻衣が第2部の絵本の役で第1		
┃ 振 り 返 り ┃ 部から登場、スライドと演劇の要素を取り入れながら楽器紹介と名曲演奏を行っ	部から登場、スライドと演劇の要素を取り入れながら楽器紹介と名曲演奏を行った。第2		
部の「絵本と音楽」は、初演からの楽器編成の変更などもあり、単なる再演の枠を	部の「絵本と音楽」は、初演からの楽器編成の変更などもあり、単なる再演の枠を超えた新		
しい作品づくりを心がけた。初演から6年が経ち、この作品は初めて観るお客さ	しい作品づくりを心がけた。初演から6年が経ち、この作品は初めて観るお客さまも多かっ		
たが、「オペラ・キャット」の世界を親子で楽しんでいただけた。			
助 成 対 芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動、財団法人こども未来財団	芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動、財団法人こども未来財団		
後援中央区・中央区教育委員会			

公 演 名	〈ライフサイクルコンサート#69〉	
[公演No. 23]	子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサ	
公演日時	12月24日(土)14:00開演(15:00終演予定)	
チケット料金	全席指定 大人¥1,500(中学生以上)	
	子ども¥1,000(4歳以上)	
	※託児(無料)サービス有り	
入場者数	647 名/キャパシティ 714 名 (90.6%) ©大窪道治	
出 演 者	管弦楽:ARCUS(アルクス)	
演奏曲	ヘンデル:組曲「水上の音楽」より「アラ・ホーンパイプ」	
	J.S. バッハ:2つのヴァイオリンのための協奏曲より	
	チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」より	
	アンダーソン:そりすべり	
	^ ^ ^ ^ ^	
	ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より第1楽章	
	グルーバー: きよしこの夜	
ねらい	育児支援コンサートの次のステップとして、また小学校でアウトリーチを経験した子ども	
	- が、次に親子でホールへ出掛けて楽しむためのコンサート。 様々な楽器を知るきっかけとな	
	るようにオーケストラ編成としている。	
結 果	昨年度は集客に苦労したため、時期を夏休みからクリスマスに移動し、家族で購入しやすい	
振り返り	チケット価格に変更したところ、今年度は公演1ヶ月前にはチケットを完売することができ	
	た。クリスマスならではの曲や楽器紹介をしながら、最後はオーケストラの響きを体験して	
	もらうためにベートーヴェンの交響曲第5番「運命」第1楽章を聴いてもらった。途中、事	
	前に申し込みをした 30 名の小学生がステージ上で演奏を聴く機会もあり、子どもから大人	
	まで楽しんでもらうことができた。	
補助	平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業	
助成	財団法人こども未来財団	
後援	中央区・中央区教育委員会	

ロビーでよちよちコンサート

「ロビーでよちよちコンサート」は、ホールでコンサートを聴けるようになってくる 4 歳に満たない 1 歳児から 3 歳児が保護者と共にリラックスして楽しめるもので、2 年目を迎えた。ホール客席内でなくロビーで、聴衆と演奏家が同じカーペット上に丸く輪になり座って、乳幼児がその輪の中でよちよちしながら自由に音楽を楽しむ企画である。1 回あたり約 20 組限定、1 日 3 回公演を年に 4 回(うち 1 回は東日本大震災直後に予定していたものを 2011 年度 5 月に延期)実施した。

公 演 名	〈ライフサイクルコンサート〉	
[公演 No. 4]	第3回 ロビーでよちよちコンサート【3/17 延期分】	
公演日時	5月27日(金)	
	①10:00~10:45(1~2 歳児対象)	A WAY A
	②11:30~12:15(1~2 歳児対象)	
	③13:00~13:45(3 歳児対象)	
チケット料金	親子1組(大人1人、子ども1人) ¥500	
入場者数	(来場数)①17組 ②14組 ③11組	
出 演 者	中川直子(ヴァイオリン) 海老澤洋三(チェロ) 高	橋朋子(ホルン) 五田詩朗(打楽器)

ヴィヴァルディ:四季より春 演奏曲 J. S. バッハ:ガボット ドヴォルザーク:ユーモレスク ジョプリン:エンターテイナー バッハ:主よ人の望みの喜びよ アリー・リューベル:ジッパ・ディー・ドゥー・ダー フランス民謡:きらきら星 デンツァ:フニクリ・フニクラ チャイコフスキー:くるみ割り人形より「スペインの踊り」 ヨハン・シュトラウス 2世:トリッチ・トラッチ・ポルカ L. モーツァルト: おもちゃのシンフォニー 公 演 〈ライフサイクルコンサート#61〉 名 [公演 No. 第4回 ロビーでよちよちコンサート 6] 公演日時 7月6日(水) ①10:00~10:45 (1~2 歳児対象) ②11:30~12:15(1~2歳児対象) ③13:00~13:45 (3 歳児対象) チケット料金 親子1組(大人1名と子ども1名) ¥500 入場者数 (応募数/当選数/来場数) ① 43 組/25 組/20 組 ② 37組/25組/22組 ③ 19組/19組/19組 出 演 者 中川直子(ヴァイオリン) 田中愛(チェロ) 北岡羽衣(クラリネット) 五田詩朗・福田萌(打楽器) 演奏 曲 ヨハン・シュトラウス:クラリネットポルカ モーツァルト:クラリネット協奏曲第2楽章 ヨハン・シュトラウス:美しく青きドナウ マスネ:タイスの瞑想曲 バッハ:無伴奏チェロ組曲第3番よりサラバンド アンダーソン:フィドルファドル L. モーツァルト: おもちゃのシンフォニー フランス民謡:きらきら星 〈ライフサイクルコンサート#64〉 公 演 名 [公演 No. 10] 第5回 ロビーでよちよちコンサート 公演日時 9月28日(水) ①10:00~10:45 (1~2 歳児対象) ②11:30~12:15(1~2歳児対象) ③13:00~13:45(3歳児対象) チケット料金 親子1組(大人1名と子ども1名) ¥500 入場者数 (応募数/当選数/来場数) ①35 組/27 組/25 組 ②25組/21組/14組 ③19組/19組/19組 中川直子(ヴァイオリン) 海老澤洋三(チェロ) 佐々木匡史(トロンボーン) 出 演 者 五田詩朗(打楽器) クライスラー:愛の喜び 演 奏 曲 岡野貞一: もみじ レハール:メリーウィドゥのワルツ ワーグナー:ワルキューレの騎行 ハロルド・アーレン:オーバー・ザ・レインボウ

フランス民謡: きらきら星 ルイージ・デンツァ:フニクリフニクラ マヌエル・デ・ファリャ:スペインの踊り リチャード・ロジャース:ドレミの歌 L. モーツァルト: おもちゃのシンフォニー ブラームス:子守歌 公 演 名 〈ライフサイクルコンサート#68〉 [公演 No. 22] 第6回 ロビーでよちよちコンサート 公演日時 12月12日(月) ①10:00~10:45 (1~2 歳児対象) ②11:30~12:15(1~2歳児対象) ③13:00~13:45(3歳児対象) チケット料金 親子1組(大人1名と子ども1名)¥500 入場者数 (応募数/当選数/来場数) ①49組/25組/23組 ②43 組/25 組/18 組 ③28組/25組/19組 出 演 者 中川直子(ヴァイオリン)海老澤洋三(チェロ)桃原健一(オーボエ) 五田詩朗・海老澤幸二(打楽器) 演奏 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲ホ短調 曲 クライスラー:シンコペーション モンティ:チャールダッシュ バッハ: G線上のアリア グル―バー: きよしこの夜 ヘンデル:シバの女王 チャイコフスキー:白鳥の湖より「情景」 フランス民謡:きらきら星 ビゼー:カルメン ガーシュウィン:アイ・ガット・リズム アンダーソン: そりすべり L. モーツァルト: おもちゃのシンフォニー ブラームス:子守歌 ね b い ホールの中で静かに座ってコンサートを聴くにはまだ早い年齢だが、小さい頃から生の音楽 を聴かせてあげたい、という乳幼児とその保護者の方向けの、ロビーで行う小さなコンサー ト。当企画を卒業年齢になった子どもは、育児支援コンサート入場可能年齢になり、ホール に来る機会を継続的に持てるようライフサイクル・コンサートが組まれている。 また、弦楽器の出演者にはアドヴェント・セミナー修了生を起用し、プログラミングの話合 いからリハーサルを重ねるなど、若手演奏家支援という役割も担っている。 結 今年度の初回は、直前の震災により延期公演となった本来昨年度3月実施予定の第3回目か 振り返り ら始まった。年度をまたいだことで、参加できない子(特に3歳児や育児休暇終了の保護者) が多く見られたため追加募集をしたが、震災の影響の色濃く残る時期であったためか、通常 よりも追加応募の反応は薄く、結果的には定員割れのまま実施した。内容としては同一メン バーによる3回目の公演でチームワークも良く、充実した楽しいコンサートとなった。今年 度からは毎回管楽器の種類を変え、弦楽器もメンバーを入れ替えてプログラムに変化をもた せた。12月の回では、初めてジャズドラム奏者をむかえ、これまでに無いリズムと高揚感 を子ども達だけでなく保護者にも楽しんでもらうことができた。応募に関しては、申し込み やすくするために応募をハガキに変更した。毎回特に1-2歳児の回は定員の2-3倍ほどの申 し込みがあり、一度参加するとファンになってくれる方も多いが、会場と企画内容に最適な 人数を保つために当選人数を絞って実施している。アンケートからも毎回好評な声が多く、 お客さまにも出演者にも定着してきた充実した企画である。 補 平成23年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業 助

3 クァルテット・ウィークエンド (SQW)

「クァルテット・ウィークエンド(SQW)」は、TANの芸術活動の中核であり、室内楽の中でも最も 繊細かつ奥深いジャンルのひとつである弦楽四重奏を様々な形で紹介する「創る」シリーズ。各団体によ る意欲的なプログラムが行われた。

今年は、スイスから招聘したカルミナ四重奏団には、あえてSQWだけでなく、ライフサイクルコンサートにも出演してもらい、普段は弦楽四重奏を聴かないような聴衆にも弦楽四重奏の魅力を伝えることができた。また、毎回テーマを設けて定期的に公演を行っている国内3団体とカルミナ四重奏団で、「SQWガラ・コンサート」を行い、これまでシリーズを支援してくれた聴衆への感謝と、未来の聴衆に向けてのアピールとした。

公 演 名	〈クァルテット・ウィークエンド#98〉 10 ** 〉		
[公演 No. 14]	第一生命ホール 10 周年の 10days 第 4 日 (ANNIVERSARY)		
	SQWガラ・コンサート		
	~クァルテットの祭典~		
公演日時	11月12日(土)14:00開演		
チケット料金	全席指定 一般¥4,000 シニア¥3,000(60歳以上)		
	ヤング¥1,500(小学生以上、25 歳以下)		
	セット券(SQW全5公演)¥17,000		
入場者数	444 名/キャパシティ 714 名(62.2%)	©大窪道治 ————————————————————————————————————	
出 演 者	古典四重奏団		
	[川原千真(第1ヴァイオリン) 花崎淳生(第2ヴェ	アイオリン) 三輪真樹(ヴィオラ)	
	田崎瑞博(チェロ)]		
	エルデーディ弦楽四重奏団		
	[蒲生克郷/花崎淳生(ヴァイオリン) 桐山建志(「	ヴィオラ) 花崎薫(チェロ)]	
	クァルテット・エクセルシオ		
	[西野ゆか/山田百子(ヴァイオリン) 吉田有紀子(ヴィオラ) 大友 肇(チェロ)]		
	ゲスト出演:カルミナ四重奏団		
	[マティーアス・エンデルレ/スザンヌ・フランク(_「		
	プニー(ヴィオラ) シュテファン・ゲルナー(チェ	口)]	
演奏曲	ホフシュテッター (伝ハイドン): 弦楽四重奏曲へ長調 op. 3-5「セレナーデ」より第 2 楽章		
	トレンデミット:ミニマックス〜弦楽四重奏のための軍楽隊のレパートリー〜より		
	Ⅰ I 軍隊行進曲 606「ホーエンフュルステンベルガー」、Ⅱ 序曲「ヴァサーディヒターとフ		
	オーゲルバウァー」、Ⅲ ドナウ水源の夕べ、V 2羽の陽気なくそムクドリ(キャラクター・		
	ピース)、Ⅵ アルテ カルボナーデン(行進曲) (以上2曲、エルデーディ弦楽四重奏団)		
	ドビュッシー:亜麻色の髪の乙女(弦楽四重奏版)		
	バルトーク:ルーマニア民俗舞曲集(弦楽四重奏版) (以上2曲、古典四重奏団)		
	│ │ 幸松 肇:「弦楽四重奏のための日本民謡」より「さんさ時雨」、「五木の子守唄」、「八木節		
	「一年・「私来四里夫のための日本氏語」より「こんと時間」、「五木の丁寸頃」、「八木即」 (クァルテット・エクセルシオ)		
	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	│ │ ヴォルフ:イタリアン・セレナーデ ト長調		
	│ │ シューベルト:弦楽四重奏曲第 12 番ハ短調 D. 703「四	3重奏断章」(以上2曲、カルミナ四	
	重奏団)		

	バルトーク:「44 の二重奏曲」より第 44 番「トランシルヴァニア舞曲」、第 28 曲「悲しみ」、
	第 43 番「ピッチカート」、第 36 番「バグパイプ」、第 11 番「子守歌」、第 42 番「アラビア
	の歌」(花崎淳生、山田百子)
	 J. ハイドン:トリオ ニ長調(バリトン・トリオ)(チェロ・トリオ 花崎薫、大友肇、田崎
	瑞博)
	ターサ=キンスキー:ラズモズクスキー弦楽四重奏曲第1番へ長調作品 599-1/第2番ホ短
	調作品 599-2/第3番ハ長調作品 599-3(古典四重奏団、エルデーディ弦楽四重奏団、クァ
	ルテット·エクセルシオ)
ねらい	
10 5	謝と、これからのお客さまに向けてお誘いの気持ちを込めた、クァルテットの祭典。
結果	弦楽四重奏シリーズに定期的に出演していただいている国内の弦楽四重奏団3団体に企画
振り返り	段階から相談して制作したガラ・コンサート。 来日中のカルミナ四重奏団にもゲスト出演し
	てもらい、前半は各団体らしさが光る、普段なかなか聴くことができない作品を演奏し、後
	半は各楽器による重奏や弦楽四重奏だけでなくクラシックの名曲が詰まった田崎瑞博(ター
	 サ=キンスキー) の新作による3団体の共演など、趣向を凝らしたプログラムでお客さまに
	楽しんでいただいた。配布プログラムでは、シールの下に新作の種明かしをしたり、新作解
	説を田崎氏とターサーキンスキー氏の対談にする等のひと工夫をし、当日スタッフはサポー
	ター手作りのコサージュを身に付けてお客様をお迎えするなど、10年を振り返る記念の公
	演となった。
助 成	芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動
後 援	中央区文化・国際交流振興協会

公演名	〈クァルテット・ウィークエンド#99〉 ()	
	(10th))	
[公演 No. 15] 	第 王山木 70 10 周年07 10udys 第 3 日 (
	カルミナ四重奏団	
公演日時	11月13日(日)14:00開演	
チケット料金	全席指定 一般¥5,000 シニア¥4,000 (60歳以上)	
	ヤング¥1,500 (小学生以上、25 歳以下)	
	セット券(SQW全5公演)¥17,000	
入場者数	409 名/キャパシティ 767 名 (53. 3%) ^{©大窪道治}	
出 演 者	カルミナ四重奏団	
	[マティーアス・エンデルレ/スザンヌ・フランク(ヴァイオリン) ウェンディ・チャン	
	プニー(ヴィオラ) シュテファン・ゲルナー(チェロ)]	
	共演:田部京子(ピアノ)	
演奏曲	ファビアン・ミュラー:弦楽四重奏曲第2番「ヘルヴェティア」(2010)〔日本初演〕	
	メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲第 2 番イ短調 op. 13	
	プラームス:ピアノ四重奏曲第3番ハ短調 op. 60	
ねらい	設立当初から紹介し続けてきた弦楽四重奏のシリーズに、世界的にも評価の高いカルミナ四	
	重奏団を招聘。ミュラーの新作の日本初演、CD等での共演でも息のあった田部京子を迎え、	
	多彩な弦楽四重奏の世界を披露するプログラム。	
結果	弦楽四重奏を楽しみにしている方からは、弦楽四重奏曲のみの公演を希望する声もあった	
振り返り	が、非常に質の高い演奏が聴け、カルミナ四重奏団に対する来場者の期待度をより上回る結	
	果であった。弦楽四重奏だけではなく、ピアノ四重奏の魅力も最大限に表現された芸術的に	

助成	安集各的にも、人とな日的を達成できた公演となりた。 芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動	
後援	云州×北城央基立 舞立云州創垣首及治期 スイス大使館	
協力	日本コロムビア株式会社	

公演名	〈クァルテット・ウィークエンド#100〉	
C公演 No. 241	クァルテット・エクセルシオ	
[AAR NO. 2 1]	〜Quartet+(プラス)〜	
八海口吐		
公演日時	2012年1月28日(土) 14:00 開演	
チケット料金	全席指定 一般¥3,500 シニア¥2,500 (60歳以上)	
	ヤング¥1,500(小学生以上、25歳以下)	
	セット券(SQW全5公演)¥17,000	
入場者数	354 名/キャパシティ 767 名 (46. 2%) ©大窪道治	
出 演 者	クァルテット・エクセルシオ	
	 [西野ゆか/山田百子(ヴァイオリン) 吉田有紀子(ヴィオラ) 大友肇(チェロ)]	
	 共演:小松亮太(バンドネオン)	
演奏曲	ラヴェル:弦楽四重奏曲へ長調	
	フィリップ・グラス:弦楽四重奏曲第2番	
	ピアソラ:ブエノスアイレスの冬/ファイブ・タンゴ・センセーションズ	
ねらい	出演者と共催という形で、共に演奏会を創りあげていく。演奏家自らが演奏したい意欲的な	
	プログラムに取り組む。昨年に引き続き、弦楽四重奏に異なる楽器を加えて、新たな可能性	
	を探るシリーズの2回目。	
 結 果	これるファーハのと日日。 バンドネオン奏者の小松亮太を迎え、弦楽四重奏以外にピアソラ作品にも挑戦。小松ファン	
振 り 返 り		
10xx り 以 り 	には弦楽四重奏の魅力を、クァルテット・ファンにはバンドネオンの魅力を伝えることがで	
	│ きた有意義な公演となった。また、小松亮太自身のブログや出演したラジオ番組で告知を行 │ │	
	うなど、今までにはない方法で紹介できた事は良い結果をもたらしたように思う。	
助成	財団法人 日本室内楽振興財団/公益財団法人 花王芸術・科学財団	

公 演 名	〈クァルテット·ウィークエンド#101〉 	
[公演No. 26]	エルデーディ弦楽四重奏団	
	~アマデウス・クァルテットへのオマージュ~	
公演日時	2012年2月18日(土) 14:00 開演	
チケット料金	全席指定 一般¥3,500 シニア¥2,500 (60歳以上)	
	ヤング¥1,500(小学生以上、25歳以下)	
	セット券(SQW全5公演)¥17,000	
入場者数	248 名/キャパシティ 767 名 (32.3%) ©大窪道治	
出 演 者	エルデーディ弦楽四重奏団	
	[蒲生克郷/花崎淳生(ヴァイオリン) 桐山建志(ヴィオラ) 花崎薫(チェロ)]	
演奏曲	ハイドン:弦楽四重奏曲第 22 番ニ短調 op. 9-4 HobⅢ-22	
	シューベルト:弦楽四重奏曲第 13 番イ短調 op. 29 D. 804 「ロザムンデ」	
	ブリテン:弦楽四重奏曲第 3 番 op. 94	
ねらい	出演者と共催という形で、共に演奏会を創りあげていく。演奏家自らが演奏したい意欲的な	
	プログラムに取り組む。	
結 果	師であるアマデウス・クァルテットへのオマージュとして選曲した公演で、師の薫陶を演奏	
振り返り	会で表現する公演となった。ブリテンの弦楽四重奏曲は演奏機会も少なく、来場者からは賞	
	賛の声も多かった。芸術的な観点から大きな意味のある公演となった。	
助 成	財団法人 日本室内楽振興財団/公益財団法人 花王芸術・科学財団	

公 演 名	〈クァルテット・ウィークエンド#102〉		
[公演 No. 28]	古典四重奏団〜ボッケリーニの世界〜	st / 0	
公演日時	2012年3月11日(日)14:00開演		
チケット料金	全席指定 一般¥3,500 シニア¥2,500(60歳以上)		
	ヤング¥1, 500(小学生以上、25 歳以下)		
	セット券(SQW全5公演)¥17,000	HS ALVANOR OF THE STATE OF THE	
入場者数	217 名/キャパシティ 767 名 (28. 3%)	©大窪道治	
出 演 者	古典四重奏団		
	[川原千真(第1ヴァイオリン) 花崎淳生(第2ヴ:	ァイオリン) 三輪真樹(ヴィオラ)	
	田崎瑞博(チェロ)]		
演奏曲	オール・ボッケリーニ・プログラム		
	 小弦楽四重奏曲 ト長調 op. 44-4 G223 「ラ・ティランナ・スパニョーラ」		
	弦楽四重奏曲 変ホ長調 op. 8-3(op. 6-3) G167		
	弦楽四重奏曲 イ長調 op. 39(op. 39-8) G213		
	- 弦楽四重奏曲 □短調 op. 58-4 G245		
	弦楽四重奏曲 変ホ長調 op. 58-2 G243		
ねらい	出演者と共催という形で、共に演奏会を創りあげてい	く。演奏家自らが演奏したい意欲的な	
	プログラムに取り組む。		
結 果	オール・ボッケリーニ・プログラムに古典四重奏団が挑んだ。約 100 曲もの弦楽四重奏曲を		
振り返り	残したボッケリーニ作品からの選曲は、大変な労力であったようだ。このプログラムは、古		
	典四重奏団ならではのものではないだろうかと、演奏についてもさることながら、テーマに		
	ついても賞賛の声があった。また、公演冒頭に演奏家、聴衆と共に、東日本大震災で犠牲と		
	なられた方々へ黙祷を捧げた。		
	│ なお、事前にレクチャーコンサートを行い、ボッケリーニへの理解を深める手だてとした。		
助 成	財団法人 日本室内楽振興財団/公益財団法人 花王芸		

4 ウィークエンド・コンサート

ウィークエンド・コンサート「音楽のある週末」は、室内楽に適した第一生命ホールで、弦楽四重奏以 外の本格的なプログラムを、週末に定期的にホールに足を運んで楽しんでいただく「広める」シリーズで ある。

出演者にひかれて、初めて第一生命ホールに来場する聴衆が多く、これらの聴衆にいかに他の公演にも 足を運んでもらうようにするかが課題である。

公演名	〈ウィークエンドコンサート〉		
 [公演 No. 1]	音楽のある週末 第7回		
[AZZIIII	中村紘子ピアノ・リサイタル		
公演日時	4月9日(土) 14:00 開演		
チケット料金	全席指定 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥3,500	-55	
	ヤング¥1,500(小学生以上、25 歳以下)	F	
入場者数	657 名/キャパシティ 767 名 (85. 7%)		
		<u>◎藤本史昭</u>	
出演者	中村紘子(ピアノ)		
演奏曲	J.S.バッハ:パルティータ第2番 ハ短調 BWV826		
	ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第 21 番ハ長調 op. 53「ワルトシュタイン」		
	シューベルト:4 つの即興曲 op. 90		
	チャイコフスキー(ラフマニノフ編):子守歌 op. 16-1		
	 ラフマニノフ:舟歌 op.10-3		
	 ラフマニノフ:13 の前奏曲 op. 32 より第 12 番嬰ト短	調	
	ラフマニノフ: 幻想的小品集 op. 3 より第 2 番前奏曲	「鐘」	
ねらい	名実共に日本を代表するピアニスト中村紘子によるリ	サイタル。ピアノを良く知る方にも、	
	初めての方にも、ピアノの様々な魅力を感じてもらう公演。		
結 果	東日本大震災から約1か月後と、まだ落ち着きが取り戻せていない時期の公演であり、チケ		
振り返り	ットの販売が全く動かない期間があったが、場内はほぼ満席となった。		
	│ │音楽の必要性が強く求められた時期でもあったようだ。なお、ロビーで募った募金 297, 827 │		
	│ │円と、4/19 小野明子ヴァイオリン・リサイタルでの募金およびTANからの寄付 150, 000 │		
	- 1 円を合わせて日本赤十字社を通じて、寄付した。	· ,	

公 演 名 [公演No. 13]	〈ウィークエンドコンサート〉 第一生命ホール 10 周年の 10days 第 3 日 音楽のある週末 第 8 回 白井光子&ハルトムート・ヘル リートデュオ	
公演日時	11月5日(土)14:00開演	-
チケット料金	全席指定 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥3,500 ヤング¥1,500(小学生以上、25歳以下) セット券(第8・9回)S¥10,000	
入場者数	468 名/キャパシティ 767 名(61.0%)	©大窪道治
出 演 者	白井光子(メゾ・ソプラノ) ハルトムート・ヘル(ピアノ)
演奏曲	A. スカルラッティ:すみれ F. シューベルト:ばら(詩:シュレーゲル) C. レーヴェ:献身の花(詩:リュッケルト) F. リスト:花と香り(詩:ヘッベル) A. ウェーベルン:花のあいさつ(詩:ゲーテ)	

	R. シューマン:待雪草 (詩:リュッケルト) /においすみれ (詩:シャミッソー) /新緑 (詩:
	ケルナー) /ジャスミンの茂み(詩:リュッケルト)/私のばら(詩:レーナウ)
	H. ヴォルフ:クリスマス・ローズにⅠ:森の娘(詩:メーリケ)/クリスマス・ローズにⅡ:
	冬の大地は眠り(詩:メーリケ)/花でわたしを覆って(詩:ガイベル)/めぐり来る春(詩:
	f-f
	^ _ ^ / M. レーガー:希望に寄す(詩:ヘルダーリン)
	C. レーヴェ:はすの花(詩:ハイネ)
	R. フランツ:ばらは嘆いた(詩:ミルツァ=シャッフィ)
	A. ウェーベルン:似たものどうし(詩:ゲーテ)
	D. ミヨー:花のカタログ(詩:ドーデ)/すみれ/ベゴニア/フィティラリア/ヒヤシンス/ク
	ロッカス/ブラキカム/エレムルス
	ロッカハ/ファイガム/ エレムルハ R. シュトラウス:目ざめたばら(詩:ザレット)/イヌサフラン(詩:ギルム)/矢車菊(詩:
	ダーン) /きづた (詩:ダーン) /ゲオルギーネ (詩:ギルム)
ねらい	室内楽に最適の音響を誇る 767 席の第一生命ホールで一流の演奏を定期的に楽しんでいた
14 5 6,	
	だくシリーズ。「歌と伴奏」の概念を超えた室内楽として、世界的評価の高いリート・デュ
	オ、白井光子とハルトムート・ヘルによるコンサート。
結 果	主催公演として初めて取り上げる本格的なリートの公演。出演者の帰国を待ちわびる熱心な
振り返り	 ファンが多く、 普段なじみの無い方々にもホールを知ってもらえる良い機会となった。 ホー
,	ル 10 周年に寄せて「音楽の花束」をテーマに「希望」でたばねるプログラムとした。
-h	
助成	芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動

八油丸	〈ウィークエンドコンサート〉 40 N	
公演名	(IOth ())	
[公演 No. 21]	第 王明ホール 10 周年の Toudys 第 10 日 Since	
	音楽のある週末 第9回	
	ジャック・ズーン&今井信子&吉野直子	
	フルート&ヴィオラ&ハープ・トリオ	
公演日時	12月11日(日)14:00開演	
チケット料金	全席指定 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥3,500	
	ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下)	
	セット券(第8・9回)S¥10,000 ©大窪道治	
入場者数	393 名/キャパシティ 767 名 (51. 2%)	
出 演 者	ジャック・ズーン(フルート) 今井信子(ヴィオラ) 吉野直子(ハープ)	
演奏曲	ヘンデル:トリオ・ソナタ ロ短調 op. 2-1 HWV386b	
	ヘンデル(細川俊夫編):私を泣かせてください~ヴィオラのための~	
	リスト (ルニエ編): 愛の夢 第3番 (吉野)	
	フォーレ: 幻想曲 op. 79 (ズーン、吉野)	
	フランセ:5 つの小二重奏曲 (ズーン、吉野)	
	さっと	
	武満 徹:エア〜フルートのための〜	
	ドビュッシー:夢 (今井、吉野)	
	ドビュッシー:フルート、ヴィオラとハープのためのソナタ	
ねらい	室内楽に最適の音響を誇る 767 席の第一生命ホールで一流の演奏を定期的に楽しんでいた	
	だくシリーズ。フルート、ヴィオラ、ハープからなるトリオで、大人の室内楽を楽しむ。	
結果	武満徹の名曲「そして、それが風であることを知った」を、初演メンバーである今井信子と	
振り返り	吉野直子に 2009 年に同曲をミラノで共演しこの来日公演も実現したというフルートのジャ	
	ー ック・ズーンを加えたトリオで演奏。各楽器のソロや二重奏も組み合わせながら様々な室内	
	 楽曲を楽しんでいただいた。会場内は温かい雰囲気の中にも集中力があり、出演者にも「こ	
	- こには良いお客さまが集まっている」と喜んでいただいた。アンケートでも帰りがけのお客	
	さまの声からも好評の声が多い公演となった。	
助 成	芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動	

5 特別コンサート

第一生命 110 周年とも絡めて、第一生命ホール 10 周年の「10 周年の 10 days」スペシャルとして、ウィーン・フィルメンバーによる室内楽チャリティー・コンサートを、また、「海老澤敏モーツァルト レクチャー・コンサート」を行った。第一生命がウィーン・フィルハーモニー管弦楽団やザルツブルクにある国際モーツァルテウム財団と縁があることにより実現したもので、第一生命ホール 10 周年に華を添える貴重な公演となった。

また「10周年記念ガラ・コンサート」では、今まで様々なTANの公演に出演したアーティストたちが集い、モーツァルトの室内楽を演奏した。この公演でも、第一生命の協力により、来日中のモーツァルトの自筆譜や肖像画など「モーツァルトの顔」展から貴重な展示品をホールに隣接する会場で展示し、入場者に楽しんでいただくことができた。

公演名	the the process to	
	第一生命 presents 第一生命ホール 10 周年の 10days スペンカル (Amyurasaar)	
[公演No.12]	第一生命ホール 10 周年の 10daysスペシャル (MININGERARY)	
	ウィーン・フィルメンバーによる	
	室内楽チャリティー・コンサート	
公演日時	10月14日(金)19:00開演	
チケット料金	全席指定 ¥4,000	
入場者数	697 名/キャパシティ 767 名 (90. 9%) _{©大窪道治}	
出 演 者	ウィーン・ムジークフェライン弦楽四重奏団	
	[ライナー・キュッヒル(第 1 ヴァイオリン) エックハルト・ザイフェルト(第 2 ヴァイオリン)	
	ハインツ・コル(ヴィオラ) ゲアハルト・イーベラー(チェロ)]	
	ペーター・シュミードル(クラリネット)	
演奏曲	オール・モーツァルト・プログラム	
	 弦楽四重奏曲第 17 番 変ロ長調「狩」K. 458	
	弦楽四重奏曲第 21 番 二長調 K. 575	
	クラリネット五重奏曲イ長調 K. 581	
ねらい	世界最高峰のウィーン・フィルからの選りすぐりのメンバーによる室内楽コンサート。第一	
	生命 110 周年記念という事もあり、第一生命と協働で行った。また、3. 11 東日本大震災の	
	被災した方へのチャリティー公演として実施。	
結果	チケット販売期間が短く、サントリーホールでの公演などもありチケット販売に不安もあっ	
振り返り	ケッケー級のが同々を強くくっとしている。	
	にご来場頂いた。演奏も申し分のない芸術性の高いものであった。周年など特別なタイミン	
	グであった為実現できた公演である。	
制作協力	サントリーホール	
特別協賛	第一生命保険株式会社	
13 //3 //// 其	77 TH M M M M M M M M M M M M M M M M M M	

八油丸	毎 よみ 110 円ケミル		
公演名	第一生命 110 周年記念		
[公演 No. 19]	第一生命ホール 10 周年記念		
	海老澤敏 モーツァルト・レクチャー・コンサート		
	~モーツァルトの愛したヴァイオリン&ヴィオラと		
	共に~		
公演日時	11月24日(木)19:00開演		
チケット料金	全席指定(無料/抽選)		
入場者数	504 名/キャパシティ 767 名 (65. 7%) ©大窪道治		
出 演 者	海老澤 敏(お話)		
	フランク・シュタードラー(第1ヴァイオリン)※モーツァルト・ヴァイオリンを使用		
	ヴェルナー・ノイゲバウアー(第 2 ヴァイオリン)		
	ヘルバート・リンツベルガー(ヴィオラ)※モーツァルト・ヴィオラを使用		
	フローリアーン・ジンマ(チェロ)		
演奏曲	モーツァルト:弦楽四重奏曲変ホ長調 K. 160(ミラノ四重奏曲第 6 番)		
	モーツァルト:ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲変ロ長調 K. 424		
	モーツァルト:弦楽四重奏曲ニ短調 K. 173(ウィーン四重奏曲第 6 番)		
	モーツァルト(ヨーゼフ・キュフナー編):歌劇「ドン・ジョヴァンニ」K. 527 より弦楽四		
	重奏のための編曲		
ねらい	モーツァルトが生涯愛用したヴァイオリンとヴィオラの初来日を記念して、海老澤敏による		
	レクチャーとこの貴重な楽器による二重奏を中心とした室内楽の演奏会を開催し、愛好家の		
	方々に第一生命ホールの音響でモーツァルト作品を堪能していただく。		
結 果	一般公募も含め全席招待公演として実施。当初の予定よりも演奏時間が長かったため、レク		
振り返り	チャーは短くなってしまったが、作品への理解を深めた後、普段は美術品として保管されて		
	いるモーツァルト愛用楽器による演奏を多くのお客さまに楽しんでいただき、10 周年に相		
	応しい貴重な公演となった。また、当日はホールを初めて訪れるというお客さまも多く来場		
	され、ホールを知っていただくよい機会にもなった。		
特別協賛	第一生命保険株式会社		

公 演 名	第一生命ホール 10 周年の 10days 第 9 日			
[公演 No. 20]	第一生命ホール 10 周年記念ガラ・コンサート	1 1000 100		
	~モーツァルトに寄せて~	A STATE OF THE STA		
		Y		
公演日時	11月26日(土)14:00開演			
チケット料金	全席指定 S席¥6,000 A席¥5,000			
	ヤング¥1,500(小学生以上、25歳以下)	©大窪道治		
入場者数	670 名/キャパシティ 767 名(87.4%)			
出 演 者	児玉桃/清水和音/仲道郁代/横山幸雄(ピアノ)			
	川久保賜紀/堀米ゆず子/矢部達哉(ヴァイオリン)	2 VIII 3. 224		
	川崎和憲(ヴィオラ)			
	長谷川陽子/山崎伸子(チェロ)			
	工藤重典(フルート)			
	佐藤美枝子(ソプラノ)			
	泉博子(ピアノ)	隣接会場での展示の様子 ©大窪道治		
演奏曲	オール・モーツァルト・プログラム			
	「ああ、お母さん聞いて」による12の変奏曲(きらきら星変奏曲)K. 265(仲道)			
	フルート四重奏曲第1番 二長調 K. 285(工藤重典、堀米ゆず子、川崎、山崎)			
	ピアノ・ソナタ イ長調 K. 331「トルコ行進曲つき」(清水)			
	歌劇「後宮からの誘拐」K. 384 よりアリア「どんな拷問が待ちうけていようと」(佐藤、泉)			
	ヴァイオリンとピアノのためのソナタホ短調 K. 304(矢部、横山)			
	幻想曲 二短調 K. 397 (児玉)			
	ヴァイオリンとピアノのためのソナタ変ロ長調 K. 378(堀米、児玉)			
	ピアノ三重奏曲ホ長調 K. 542(仲道、川久保、長谷川)			
ねらい	第一生命ホールの 10 周年記念として、これまでに出演したアーティストたちによる室内楽			
	ガラ・コンサートを開催し、出演者、お客さまと共に			
	生命保険株式会社がザルツブルク国際モーツァルテウ			
	ツァルト住家を修復したことにちなみ、テーマは「モ			
	隣接会場にて、同財団所蔵のモーツァルトの自筆譜や:			
<i>6</i> + ==	さまにより楽しんでいただけるような内容とし記憶に			
結 果 _E , ,	多彩な演奏家に出演していただき、チケットを完売す。 			
振り返り	ルト展も当初懸念されていたお客さまの混雑等なく無 10 国在記念公寓として、第一件会保険とも連携して。			
	│ 10 周年記念公演として、第一生命保険とも連携しモー │ │ / でいただき、この公寓なきっかけに初めて来場した!	·		
	│ んでいただき、この公演をきっかけに初めて来場した♪ │ │ ホールとして新たに認知していただいた。	3合でよにも男―生叩小―ルを至内栄 		
 特別協賛	第一生命保険株式会社			
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	弗一生叩保陝休式芸社 芸術文化振興基金 舞台芸術創造普及活動			
以	云州 入 心派央本立			

6 共催公演

TAN's Amici Concert (Amici とは、「親友たち」という意味)と題して行う共催公演は、合唱や邦楽など、TAN主催公演では取り上げにくい公演を協力して実施している。毎年開催してきた「林光・東混 八月のまつり」の林光氏が2012年1月にお亡くなりになった。心からご冥福をお祈りするとともに、氏が残した「原爆小景」を次世代にも継承していきたい。旧・第一生命ホールから御縁のある、創立55周年記念の東京混声合唱団は田中信昭エクソンモービル音楽賞受賞記念コンサートを行い、同じく日本音楽集団は、10周年のホール「誕生日」である11月15日に定期演奏会を開催、一緒にホールの10周年をお祝いしていただくことができた。「第9回ビバホールチェロコンクール第1位受賞記念 西方正輝チェロ・リサイタル」では、今回もコンクールを開催する兵庫県養父市から多くのボランティアが当日のスタッフとして訪れ、TANと交流できた。様々な協力関係を築かせていただいている各団体に改めて感謝申し上げたい。

公演名 (TAN's Amici Concert) 日中信昭 エクソンモービル音楽賞受賞記念東京混声合唱団特別演奏会 公演日時 4月22日(金)19:00開演 チケット料金 全席指定 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥2,000 入場者数 504名/キャパシティ714名(70.6%)	time 1 r
東京混声合唱団特別演奏会 公演日時 4月22日(金)19:00 開演 チケット料金 全席指定 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥2,000	8 t 4 t 3
公 演 日 時 4月22日(金)19:00 開演 チケット料金 全席指定 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥2,000	hert r
チケット料金 全席指定 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥2,000	Secretary Secretary
S 席¥5, 000 A 席¥4, 000 B 席¥2, 000	Maria / Comment
入場者数 504名/キャパシティ 714名(70.6%)	
	©駒崎共一
出 演 者 田中信昭(指揮) 東京混声合唱団(合唱) 古賀満平(照明)	
演 奏 曲 夏は来たりぬ(14世紀のカノン)	
ジョスカン・デプレ:アヴェ・マリア	
ジャヌカン:鳥の歌	
モンテヴェルディ:ほら 波がささやいて	
三善 晃:五つの日本民謡(1973年委嘱作品) 阿波踊り/佐渡おけさ/木曽節/	ソーラン
節/五ッ木の子守唄	
柴田南雄:萬歳流し-シアターピース-	
山田耕筰:赤とんぼ	
武満 徹:さくら	
本居長世:汽車ポッポ ほか	
┃ ね ら い ┃ 毎年8月に「八月のまつり」を共催している東京混声合唱団。音楽監督・桂冠指揮	髥者を務め
る田中信昭のエクソンモービル音楽賞受賞を記念して開催した特別演奏会。	
結果 世界最古の世俗合唱曲と言われる「夏は来たりぬ」、田中信昭氏のアイデアにより)生まれた
┃ 振 り 返 り ┃ 三善晃の「五つの日本民謡」、漫才のルーツである伝統芸能「横手萬歳(まんざ	い)」が題
┃ 材の「萬歳流し」、日本の歌から「赤とんぼ」「さくら」「汽車ポッポ」等、田中	コ信昭氏が
歩んできた道程をうかがえるプログラム。TAN10 周年と田中信昭氏の受賞とた	ぎ重なった
ことで共催として本企画が開催でき、記念に残る公演となった。	
主 催 東京混声合唱団/財団法人合唱音楽振興会	
NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール	
協 賛 エクソンモービル・ジャパングループ	
協 カ アポロ社	

公演名	⟨TAN's Amici Concert⟩		
[公演 No. 8] 	林光・東混 八月のまつり 32		
公演日時	8月9日(火)19:00 開演		
チケット料金	全席自由 一般¥4,000		
	学生(大学生以下)・シニア(60歳以上)¥3,000		
入場者数	412 名/キャパシティ 714 名 (57. 7%)		
出 演 者	林光(指揮) 東京混声合唱団(合唱) 山田百子(ヴァイオリン) 寺嶋陸也(ピアノ)		
	古賀満平(照明)		
演奏曲	林光:原爆小景(原民喜 詩)		
	水ヲ下サイ(1958)/ 日ノ暮レチカク(1971)/ 夜(1971)/ 永遠のみどり(2001)		
	林光:とこしへの川(竹山広 詩)		
	林光編曲による日本抒情歌曲集より~中山晋平:ゴンドラの唄/中田章:早春賦 他		
	林光:黒い歌一混声合唱のための(1964)		
	次ハ火ダ/ユー/パトリス		
ねらい	作曲家、林光と東京混声合唱団と共に8月の原爆記念日に近い日程で行っている公演。原爆		
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	の被害を後世に伝えると共に、平和を願って演奏される公演。		
 結 果	毎年『原爆小景』等の演奏によって問題提起をし続けてきた公演だが、3月の福島原発の事		
振り返り	故を受け、さらに、本企画の重要性が浮き彫りになった。2012年1月に亡くなられた林氏		
	の意思を今後も受け継ぐ公演を継続できればと考える。 		
主 催	財団法人合唱音楽振興会		
	NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール		
助 成	平成 23 年度文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)		

公 演 名	⟨TAN's Amici Concert⟩ (10th)		
[公演 No. 16]	第一生命ホール 10 周年の 10days 第 6 日 (AMNURESARY)		
	第 204 回日本音楽集団定期演奏会		
	トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール		
	10 周年記念共催公演		
	『さらに響き合う明日へ~栗山文昭氏を迎えて~』		
公演日時	11月15日(火)19:00開演		
チケット料金	全席自由 ¥4,000		
	ヤングシート: 25 歳以下の方対象 (¥2,000)		
入場者数	329 名/キャパシティ 767 名(42. 9%) ©藤本史昭		
出 演 者	日本音楽集団 栗山文昭(客演指揮) 栗友会(合唱)、他		
演奏曲	三木稔・藤舎呂船・畦地慶司編曲:新八千代獅子		
	長澤勝俊:人形風土記		
	吉松隆:星夢の舞 (指揮:田村拓男)		
	三木稔:くるだんど (客演指揮:栗山文昭 合唱:栗友会)		
	川崎絵都夫:梁塵秘抄〜歌謡のルーツを歌う〜(客演指揮:栗山文昭 合唱:栗友会)		
ねらい	中央区の小学校で「Meet the 和楽器」を行うなどコミュニティ活動にも協力いただく日本		
	音楽集団と共同で、10 周年の誕生日にあたる 11 月 15 日行う合唱も交えた意欲的な公演		
結 果	第一生命ホール 10 周年の 11 月 15 日は、第 1 回目の定期演奏会を旧第一生命ホールで行っ		
振り返り	た日本音楽集団との共催公演。客演指揮に栗山文昭・合唱に栗友会と第一生命ホールへの出		
	演回数も多いゲストを迎え、発足の契機となった三木稔「くるだんど」や川崎絵都夫の合唱		
	とのコラボレーションによる新作など、邦楽合奏と合唱による華やかな一夜となった。		
主 催	特定非営利活動法人日本音楽集団		
	NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール		

助成平成 23 年度文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)平成 23 年度(第 66 回)文化庁芸術祭協賛公演

公演名	⟨TAN's Amici Concert⟩		
[公演 No. 27]	第9回ビバホールチェロコンクール第1位受賞記念		
	西方正輝チェロ・リサイタル		
公演日時	2012年3月4日(日)14:00開演		
チケット料金	一般前売り¥2,000 当日¥2,500		
	ペア券¥3,000円(前売りのみ) 学生割引券¥1,000		
入場者数	522 名/キャパシティ 767 名 (68. 1%)		
出 演 者	西方正輝(チェロ) 高橋ドレミ(ピアノ)		
演奏曲	ミヨー:チェロ協奏曲 第1番 op.136		
	シューマン:アダージョとアレグロ		
	ドビュッシー:月の光		
	ドビュッシー:チェロ・ソナタ		
	ポッパー:妖精の踊り		
	ショパン:序奏と華麗なるポロネーズ		
	グラズノフ:吟遊詩人の歌		
	ラフマニノフ:チェロ・ソナタ ト短調 op.19		
ねらい	2年に一度開催されている、兵庫県養父市の「ビバホールチェロコンクール」優勝者の記念		
	公演。リサイタルの機会を提供することにより、今後の活躍が期待される若手チェリストの		
	紹介と育成を目的としている。		
結 果	演奏者の声かけにもより多くのお客さまに来場いただくことができた。		
振り返り	 高い演奏技術と深い表現力に、今後の活躍を期待する好評の声が多く聞かれた。		
主催	兵庫県養父市/ビバホールチェロコンクール実行委員会/チェロリサイタル東京実行委員会		
	NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール		
後 援	日本チェロ協会		

7 公演チラシ

■ ライフサイクル コンサート





・昼の音楽さんぽ

左 : 公演 No. 2, 7 右 : 公演 No. 18, 25







630コンサート 左:公演No.5中央:公演No.17

ふたりでコンサート右 : 公演 No. 11







・育児支援コンサート

左 : 公演 No. 29

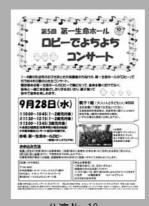
「音楽と絵本」アンコール!中央:公演No. 9

・子どものための クリスマス・ オーケストラ・ コンサート 右 : 公演 No. 23

・ロビーでよちよちコンサート









公演 No. 10

公演 No. 22

クァルテット・ ウィークエンド

左 : 公演 No. 14 中央: 公演 No. 15 右 : 公演 No. 24, 26, 28







ウィークエンド・ コンサート

左 : 公演 No. 1 中央:公演 No. 13 右 :公演 No. 21







特別 コンサート

左 : 公演 No. 12 中央:公演 No. 19 右 : 公演 No. 20







■共催公演



公演 No. 3







8 TANモニターレポート

「TANモニター」とは、第一生命ホールオープン当初から続けているTANの活動評価システムのためのモニターです。公演をご覧いただき、客観的にレポートしていただきます。プロの評論家による批評ではなく、あくまでも様々な背景を持った方々の独自の視点によるレポートをお願いしています。

TANが贈る音はいつだって、私たちの側で待っている ~ホール・TAN創立10年、これからの10年、大震災を迎えて~

ウィークエンドコンサート

音楽のある週末 第7回 中村紘子ピアノ・リサイタル 報 告:齋藤健治/編集者/月島在住/1階12列21番

投稿日:2011.04.09

2000 年、20 世紀の最後の年、偶然にも私は月島に 越してきた。

そして新しく越してきた町のあちらこちらを歩いた。晴海のほうでは新しいビルが建築途上だった。 その中心に、ぽっこりとした円い建物が見える。 これはいったい何? まさかプラネタリウムでも あるまいし.....。何だろう。

2001年、21世紀の最初の年。晴海トリトン・スクエアがオープン。そして「ぽっこりした円い建物」が何であるかを知る。

そう、わが「第一生命ホール」だ。

そしてこのホールの運営主体がNPO法人「トリトン・アーツ・ネットワーク」であることを仕事を通して知り、幸いなことに知遇を得た。

なんたる偶然のことか。

大好きな音楽が自分の暮らしに、どんどん入り込んできた。受動的なリスナーではなく、徐々に主体的な関係者となっていった。

まさかこんな暮らしが始まるとは。でもTANは 私の側にいつでもあった。

* * *

前置きが長くなったが、晴海・第一生命ホール、 トリトン・アーツ・ネットワーク発足から10年。 意欲的なプログラムが次から次へと用意されてい る。

2011年4月9日。今日は、新年度を飾る、中村紘子さんのリサイタルだ。

* * *

最初はバッハ。

思わず、涙ぐむ。

なんて、アグレッシブな演奏なのか。まるでコンクールに臨む野心たっぷりの若手アーティストのような舞台。

勝手ながら円熟味を増した演奏に接することができると思っていたが、そんな予想はものの見事に 覆えされる。

* * *

「私は『ここ』に『いる』。私はいま、バッハを弾いている。バッハを弾いている! 私は、いま、バッハを弾く!」

「でもね、あなたは『ここ』にいない。『あなた』 に『ここにいてほしかった』。でも私はいま、バッ ハを弾いている!」

そんなメッセージをステージから受け取ったかの ように身震いする。

3.11 震災後に初めて聴いたコンサートだったから、聴いている私のほうも高揚気味だった。 しかしその気持ちを、ある時は高め、ねじ伏せ、 最後は平穏へと導く。

先に書いた「円熟味を増した演奏」。もしかすると 「円熟」とはこうしたサウンドのことを指すのか もしれない。

円熟とはけっして、ゆったりとした滋味豊かな味 わいばかりではない。しみじみとしたものでもな い。

人々の心を大きくゆさぶりながらも、けっして自 分勝手に投げ出さず、責任をもって大きな掌で受 け止める。

アーティストがステージから投げ掛ける音が、確 かにオーディエンスの生活の一部に食い込んでい く。一日、一日の暮らし方に食い込む。

ふとした瞬間に、あの時聴いたステージの音が立 ち上がってこないだろうか。

それは仕合わせな一時である。少なくとも私にとっては。

音がいつも自分の生活の側にある。

* * *

その後、ベートーヴェン、シューベルト、チャイ コフスキー、ラフマニノフと続く。 アンコールは、ブラームス。

* * *

これまでの 10 年、TANはいつも考えてきた。 「『あなた』に、『いま』、『この音楽』を、『聴いて ほしい』」

こんな願いでコンサートを創ってきたと思える。 なぜなら、端から見て、そしてスタッフと接し、 スタッフはいくつもの新しいことにチャレンジし てきたことを見てきたから。

こう書いてくるとTANのすべてを肯定している ようだが、苦言もずいぶんしてきた。 でも、TANの基本理念は揺るいでいない。

「『あなた』に、『いま』、『この音楽』を、『聴いて

ほしい』」

これまでの10年、そして大震災後のいま、確かな 音楽を、TANは伝えてきた。

これからの10年もそうあってほしい。

ひっそりと暮らす人の一日を、シアワセな音で包 み込んでほしい。

TANはいつも素敵なアーティストを連れて、私 たちの側にいるのだ。

カルミナ四重奏団の演奏は、各奏者が弓を動かすと弦から美しい音がはじけるように出てくるのを、お互い楽しみながら聴き、弾いているようです。

ライフサイクルコンサート

630コンサート~充電の1時間~カルミナ四重奏団と巡る音楽紀行

報 告:泉/柏市在住 投稿日:2011.11.16

630コンサートは、仕事帰りに合わせて6時 半から始まるのに、少し遅れてしまいました。ホ ールの少し後ろ側の席に案内していただき座ると, 丁度ビオラ奏者の女性演奏家が自分たちスイス人 の作曲家ミュラーの曲の解説をしていました。歯 切れのよいリズムに乗って演奏が始まると、ヴァ イオリン、ビオラ、チェロの弦が重なり合ってホ ールに鳴り響き、その音の美しさにまず驚きまし た。シューベルトやブラームスの室内楽の曲は大 好きなので、普段からよくFM放送やCDで聴い ていますし、小さい室内楽向きのホールで、直ぐ 近くで聴くこともありましたが、第一生命ホール のような広いホールで聴くのは久しぶりでした。 弦楽四重奏の音は、シンフォニーのような色彩感 でなく、モノトーンの墨絵にたとえられるようで すが、艶やかで厚みのあるカラフルな音は本当に 美しく感じました。

カルミナ四重奏団の演奏は、各奏者が弓を動かすと弦から美しい音がはじけるように出てくるのを、お互い楽しみながら聴き、弾いているようです。ヴァイオリンの艶やかな音も、ビオラのいぶし銀のような音も、チェロの柔らかいバスも、ホールの中で重なり合って響き渡り、自分の周りが美しい音で包み込まれているようでした。ステージからずいぶん離れていたのですが、演奏者の息づかいが伝わってくるように感じたのは、演奏の素晴らしさもさることながら、このホールの音響設計の素晴らしさによるものでしょうか。

ボロディンの曲は、いつも聴いているNHKの

テーマ音楽で好きな旋律ですが、こんなにヴァイオリンの音が力強く艶やかに輝くのは新鮮な驚きでした。ヴァイオリン、ビオラ、チェロがおしゃべりしているように、互いに次から次へと引き継ぎながら、重ね合わせて進んでいくようで、その推進力が独奏では聞けないような音の輝きを感じさせるのかと思いました。

旅先で演奏会に行くのは海外旅行の大きな楽しみですが、疲れている時などつい居眠りして気がついたら拍手というのが一番の心配です。今回の世界音楽紀行は、そんな心配は無用で、スペインのトゥリーナはまぶしい光の中のトレドの街並み、ラヴェルはフランスの印象派の世界、プッチーニはヴェネチアやソレントで流れてくるイタリアの歌の記憶をまざまざと蘇らせるもので、居眠りの暇などありません。いろいろの国を鮮烈な印象を持って一時間余りで巡るというのは、何とも贅沢なことです。このコンサートを聴いた人はちょっとリフレッシュどころか、とても得した気分になって帰途についたのではないかと思いました。少し残念だったのは、もう少し聴いていたいと思ったことで、次の機会を楽しみにしたいと思います。

最後にこの演奏会のカルミナ四重奏団の出演料は全額、東日本大震災の被災地復興のために寄付されたということです。被災された方への慰めと復興支援の励ましの心が、演奏者からホールの人にも共有され、音楽で世界の人の心を繋ぐシンパシーの力を感じさせた素晴らしい演奏会でした。

音の厚みや迫力、また様々な楽器があることも、 子供たちにとってはよい興味の対象になると思います。

ライフサイクルコンサート

子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート

報 告:A.O./新宿区在住/団体職員

投稿日:2011.12.24

平成23年12月24日 第一生命ホールで行われた、「子どものための クリスマス・オーケストラ・コンサート」を鑑賞に行きました。

クリスマス・イブの土曜ということもあり、チケットを渡す入り口やクロークは混んでいましたが、対応がスムーズであまり待った感がありませんでした。

私たちの席は二階席でしたが、他のお子さんが 通路を走ったり、手摺りに身を乗り出していると、 「危ないので、やめてくださいね。」と速やかに係 員の方が声をかけていました。以前からこの様な 声かけはありましたが、プログラムに掲載された 具体的な注意事項も含め、より配慮が増している ような印象を受けました。

今回はオーケストラなので、それまでの室内楽にくらべ楽譜を置く台が多く並んでおり、娘が「今日はたくさんあるね。いつもより楽器がたくさんあるのかな?」と言っていました。そしてステージ上に奏者が出てきて、チューニングを始めると「今から始まるから、練習しているんだね。」と、少しわくわくした顔になりました。

プログラムに沿って、演目の様子や感想を述べていきます。各曲でメインとなる楽器があり、その演目内で各楽器の解説をしていく、というものでした。

ヘンデル:「水上の音楽」より「アラ・ホーンパイプ」 (金管楽器)

ステージ上にトランペット、そして二階席ステージ横にトランペットとホルンが現れました。二階席なので、すぐ近くに楽器の音色やキラキラ光る様子を感じました。

ステージ上の伴奏が進む間に、トランペットと

ホルンが一階のステージに降りてきて次の旋律へ 繋いでいく、というパフォーマンスも良かったで す。始まりにぴったりの明るく、セレモニー感の ある曲でした。娘は手摺りをピアノの鍵盤のよう にして、リズムを取っていました。この曲の最初 のメロディはとても有名で、どこかで聞いたこと のある曲、といえます。しかしその後の旋律は知 らなかったので、こんな展開の曲なのだな、とい う発見がありました。

演奏後は、奏者から「ラッパはどのようにした ら音が出るか?」という三択クイズが出されまし た。子供たちは皆元気に答えていて、とても活気 がありました。娘は「学校で見た!」とトランペットを指差し、音楽の授業で見たと喜んでいまし た。唇を震わせて音を出す、とは知らず(私もで すが)二人でへぇ~となりました。「ピッコロ・ト ランペットはトランペットより1オクターブ音が 上がる」、「馬に乗ったまま吹くときに、馬がびっ くりしないよう、ホルンの先は曲がっている」等々、 へぇ~、なるほど~の連続でした。

2. バッハ:「2つのヴァイオリンのための協奏曲 より第1楽章」 (弦楽器)

いかにもバッハ、というメロディの掛け合いが 美しい曲でした。二人のソリストの演奏は素晴ら しかったです。

ヴァイオリンの他にチェロ・ヴィオラ・コント ラバスがステージ上に。

ヴァイオリンの弦は羊の腸をよったもの、とは 知りませんでした。現在はナイロンに金属を巻い たものが主となっているようです。

毎回ですが、コントラバスの大きさ、低く太い 音に娘が驚いており、目の前で実際に聴かせる良 さを感じます。

3. チャイコフスキー: バレエ音楽「くるみ割り 人形」より「行進曲」「アラビアの踊り」「トレパック」(木管楽器)

この「行進曲」もよく耳にしたことのある曲で、 娘も知っていたようです。曲が始まると、両手で 手摺りをトントンとし、自分も演奏しているよう でした。

「アラビアの踊り」は木管楽器の優しい音色が 生かされた、幻想的で素敵な曲でした。

「トレパック」もまた、皆よく知っている曲の 様でした。娘も含め、子供たちの顔があっ!となっていたのが印象的でした。

クラリネットとオーボエはよく似ていますが、 リードの長さが違い、音色も異なることを教えて いただきました。また、ファゴットにはあまり馴 染みがありませんでしたが、優しい音色で素敵だ なと思いました。

4. アンダーソン: そりすべり/クリスマス・フェスティバル(打楽器)

この演目では、事前に申し込んだ子供たちが、 ステージ上で演奏が聴けるという設定になってい ました。

「そりすべり」が始まると、シャンシャン... という鈴の音に「キラキラ星でやった!」と娘が 喜んだ顔をしました。

プログラムに「打楽器奏者は大忙し」とあるように、鈴を鳴らし、スネアドラムを叩き、鐘を打ち...と大活躍!「楽しい、わくわくするよ!」と娘も大喜び。

木の板を2つ合わせたような楽器は何に使うでしょう?と、演奏前に司会者からクイズが出されました。これは馬を叩くときのムチの音がする楽器でした。「ここでつかうんだね!」と娘もいつ使うのか気になっていたようです。

それだけ、打楽器奏者が次から次へ色んな音を 出していて、次は何だろう?と子供たちをわくわ くさせて、集中させていたんだろうなぁと思いま す。

「ジングルベル」になると、ステージ上だけで

なく、座席の子供たちも盛り上がり、皆、笑顔で 手拍子をしていました。

ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」より 第1楽章

このコンサートで演奏しているアルクスは、指揮者のいない室内オーケストラ、ということです。 指揮者がいない中で、合奏するのは難しさもある ようですが、演奏は素晴らしく、この迫力はオーケストラならではだなぁと嬉しく感じました。

最初の旋律で「聞いたことある!」と娘も音楽の授業で知っているようでした。大きい音に驚き、耳を押さえるところもありましたが、これも生のオーケストラならでは。弦の弾く音も聴こえ、臨場感がありました。

プログラムには「運命」というタイトルは後で付けられたもので、日本以外ではあまり呼ばれていません。とあり、クラシック好きの人には常識であっても、そこまで知らない人にとっては初めて知るような、この様な知識が掲載されていると、役立ちますし子供たちにも自然に浸透するのかなと思いました。

6. グルーバー: きよしこの夜

オーケストラの演奏に合わせて、皆で歌いました。クリスマス・イブにぴったりの、素敵なフィナーレでした。

娘が小学生になり、音楽の授業があるようになったためか、知っている楽器や曲、音色が以前よりも増えており本人が聴きながら、飽きずに楽しんでいるのが印象的でした。知識としてとっかかりがある分、自然と興味を持てたのかも知れません。それまではソロや室内楽が多かったので、オーケストラで聴くことの良さも改めて感じました。音の厚みや迫力、また様々な楽器があることも、子供たちにとってはよい興味の対象になると思います。機会がありましたら、是非また生演奏を聴きに伺いたいと思います。

今回は素敵なコンサートをありがとうございました。

3-3. コミュニティ事業

2011年度のコミュニティ事業は、目的別に次の8つの活動に分け、38ヶ所にて59回実施した。

2011 年度コミュニティ活動

区分		実 施 箇 所	実 施回 数	受 益 者 数
	① 小学校アウトリーチ			
		7	9	437
	ア-2)カルミナ四重奏団による小学4年生はじめてのクラシック	1	1	95
(1) アウトリーチ	イ) 小学校アウトリーチパイロット授業	1	6	141
(2)室内楽 アウトリーチセミナー	ウ) Meet the 和楽器	4	8	368
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	② 幼稚園アウトリーチ	3	3	417
	③ 地域との協力アウトリーチ	1	1	80
	④ 第一生命保険 マッチングギフトを利用したアウトリーチ	3	3	350
(3)弦楽器体験ワークショッ	プ	5	5	111
(4)第一生命ホール オーブ	゚ンハウス	1	1	890
(5) ハロー! コンサート	① 中央区まるごとミュージアム	1	1	46
(9) \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	② 芝浦工業大学豊洲キャンパス 大学開放DAY	1	1	100
(6)ロビーコンサート	① 晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート	1	4	490
(6) 42-329-1	② 第一生命ホール ロビーコンサート	1	1	133
(7) レクチャーコンサート		1	1	76
(8)協力企画		7	14	2, 569
		38	59	6, 303

2011 年度コミュニティ事業一覧

->				受 益	ホ ゙ラン
J≳ı⊒ティ NO.	事業名		実施先	者数	
区分	実施日時 一 出演者	実施場所	受益者 助成・協賛・後援等		
	山 四 ()	'動物の謝肉奴"コンサート	中央区立豊海小学校	141	8
1 アウト リーチ	① 5/11 (水) ①9:30~10:15/10:35~11:20 ② 5/16 (月) ②9:30~10:15/11:25~12:10 ③④ 6/20 (月) ③9:25~10:15/10:30~11:20 ⑤ 7/4 (月) ⑤11:25~12:10 ⑥ 7/5 (火) ⑥13:00~13:55/14:10~15:05	動物の翻内奈 コンリート	中大区立豆畑小子校 4年生(2クラス) (鑑賞のみ3年生合同)	141	0
	田村緑(ピアノ) 風の五重奏団(木管五重奏)[小川] エ) 西尾郁子(クラリネット) 丸田悠太(フルート)		助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創:	造発信事:	
_	Meet the 和楽器		中央区立月島第一小学校	33	5
2 アウト リーチ	① 6/27 (月) ①10:45~12:20 ② 6/30 (木) ②10:45~12:20 ③ 7/ 7 (木) ③11:35~12:20	①体育館 ②体育館 ③音楽室	4 年生(1 クラス)		
, ,	日本音楽集団[新保有生(笛) 米澤 浩(尺八) 簑田 琶) 熊沢栄利子(箏:二十絃) 三宅礼子(箏:十七編		助成:日本財団 助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創:	造発信事:	業
3	トリトンスクエア グランドロビーコンサ-	- ト	晴海トリトンスクエア	130	15
ロビー	7/ 1 (金) 12:20~13:00	グランドロビー	トリトンスクエア勤務者及び近隣住民		
コンサート	浜まゆみ/金丸寛(マリンパ)		協賛:晴海トリトンスクエア		
4	4年生はじめてのクラシック		中央区立月島第三小学校	67	4
マウト	7/11(月) 14:35~15:20	音楽室	4年生(2クラス)		
アウト リーチ	趙静(チェロ) 松本和将(ピアノ)		助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創	造発信事:	*
5	第一生命ホール・オープンハウス2011~「	ありが10(とう)」の招待状	第一生命ホール	890	128
3	7/23 (土) 12:00~17:00		クラシック愛好者・近隣住民		
オープンハウス	松原勝也(ヴァイオリン) 田村緑(ピアノ) 日本音楽 アドヴェント弦楽合奏団 中央区交響楽団有志 中央区立豊海小学校4年生有志	集団(邦楽器アンサンブル)	補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創: 後援:中央区・中央区教育委員会 協力:ヤマハ株式会社	造発信事:	業
6	よちよちコンサート in 福島		ニコニコこども館(福島県郡山市)	130	0
マッチング	9/25(日) 11:00~11:45/14:00~14:45	2階多目的室/1階ロビー	未就学児親子		
ギフト プログラム	中川直子(ヴァイオリン) 海老澤洋三(チェロ) 高橋原 五田詩朗(打楽器)	男子(ホルン)	主催:第一生命保険株式会社 協力:第一生命福島支社		
7	中央区文化講座「クラシックはじめの一歩	:~オペラとクァルテット~」 -	月島社会教育会館	149	0
14-1	9/28 (水) 14:00~15:30/19:00~20:30	4階ホール	区内在住・在勤者		
協力	牧野真由美(メゾソプラノ) 飯田俊明(ピアノ)		主催:中央区文化・国際交流振興協会		
8	トリトンスクエア グランドロビーコンサー	- ト	晴海トリトンスクエア	130	15
ロビー	10/5 (水) 12:20~13:00	グランドロビー	トリトンスクエア勤務者及び近隣住民		
コンサート	田中靖人(サックス) 白石光隆(ピアノ)		協賛:晴海トリトンスクエア		
9	かんたん?むずかしい?弾いてみた~い!	弦楽器	中央区佃児童館	20	4
	10/12 (7k) 15:00~16:00	音楽遊戲室	小学生		
ワーク ショップ	能登谷安紀子/鈴木由美(ヴァイオリン) 島岡万理子 向山大祐(チェロ)	・ (ヴィオラ)	助成:子どもゆめ基金 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創:	造発信事:	業
1 0	かんたん?むずかしい?弾いてみた~い!	弦楽器	中央区月島児童館	20	0
	10/14 (金) 15:30~16:30	音楽遊戲室	小学生		
ワーク ショップ	能登谷安紀子/鈴木由美(ヴァイオリン) 島岡万理子 向山大祐(チェロ)	(ヴィオラ)	助成:子どもゆめ基金 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創	造発信事:	*
1 1	中央区文化講座「クラシックはじめの一歩	~オペラとクァルテット~」	月島社会教育会館	130	0
	10/17 (月) 14:00~15:30/19:00~20:30	4階ホール	区内在住・在勤者		
協力	古典四重奏団(弦楽四重奏)		主催:中央区文化・国際交流振興協会		
1 2	第一生命音楽の贈り物 「相陽台秋のコン	サート」	相陽台ホーム(神奈川県相模原市)	100	0
マッチング ギフト	10/24 (月) 14:00~15:00	2階食堂	入所者、デイサービス利用者		
	大森潤子(ヴァイオリン) 中島由紀(ピアノ)		主催:第一生命保険株式会社 保険金部		
	-		•		

] <u>\$1</u>]71	事業名		実施先	受益 者数 劳	
NO.	実施日時	実施場所	受益者		
区分	出演者	•	助成・協賛・後援等		
1 3	4 年生はじめてのクラシック		中央区立阪本小学校	29	1
고스니	10/25 (火) 10:45~11:30	音楽室	4 · 5 年生(2 クラス)		
アウト リーチ	鈴木理恵子(ヴァイオリン) 若林顕(ピアノ)		助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創		ŧ
-1 4	4 年生はじめてのクラシック		中央区立日本橋小学校	50	7
7 d P d h	①10/29 (土) ①10:35~11:20/11:25~12:10 ②12/15 (木) ②11:25~12:10/13:30~14:15 ③ 1/21 (土) ③11:15~11:50	①音楽室 ②ランチルーム ③体育館	4 年生(2 クラス)		
リーチ	松原勝也/竹内弦(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオ・ (弦楽四重奏)	ラ) 伊藤七生(チェロ)	助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創		Ę
1 5	中央区まるごとミュージアム参加企画		中央区教育センター	46	7
ハロー	10/30 (日) 14:00~15:00	5 階視聴覚室	まるごとミュージアム来場者、三味線教室受 以上の三味線未経験者)、三味線教室受講生		学生
コンサート	簑田司郎(杵屋五司郎・監修指導) 簑田弘大/日吉静	永(三味線) 三味線教室受講生	協力:中央区文化・国際交流振興協会		
1 6	4 年生はじめてのクラシック		中央区立佃島小学校	95	2
741	11/11 (金) 10:50~11:50	プレイルーム	4年生(3クラス)		
アウト リーチ	カルミナ四重奏団(弦楽四重奏)		助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創		<u> </u>
1 7	国際モーツァルテウム財団コレクション モーツァルト・プログラムによるロビーコ	ンサート	第一生命 日比谷本社	202	1
協力	11/19 (±) 12:00~/15:00~	日比谷DNタワー1階ロビー	国際モーツァルテウム財団コレクション 『モーツァルトの顔』展ご来場者		
	小倉貴久子(フォルテピアノ)		主催:第一生命保険株式会社		
1 8	国際モーツァルテウム財団コレクション モーツァルト・プログラムによるロビーコ	ンサート	第一生命 日比谷本社	347	0
協力	11/20 (日) 12:00~/15:00~	日比谷DNタワー1階ロビー	国際モーツァルテウム財団コレクション 『モーツァルトの顔』展ご来場者		
	松原勝也(ヴァイオリン) 浦壁信二(チェンバロ)		主催:第一生命保険株式会社		
1 9	 国際モーツァルテウム財団コレクション モーツァルト・プログラムによるロビーコ	ンサート	第一生命 日比谷本社	126	0
協力	11/21(月) 18:00~	日比谷DNタワー 1 階ロビー	国際モーツァルテウム財団コレクション 『モーツァルトの顔』展ご来場者		
000,23	藤代優意/和田歌子(ヴァイオリン) 柳瀬省太(ヴィコ (弦楽四重奏)	┃ オラ) 久良木夏海(チェロ)	主催:第一生命保険株式会社		
20	- 4 年生はじめてのクラシック		中央区立有馬小学校	105	2
	11/21 (月) 10:40~11:25/11:30~12:15	音楽室	4年生(2クラス)・5年生(2クラス)		
アウト リーチ	バズ・ファイブ(金管五重奏)		助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会		
	文化教養学園アウトリーチ		補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創 文化教養学園	直発信事業 124	0
2 1	11/21 (月) 10:20~10:40/11:05~11:45	すみれ組	0~5歳	14	
協力					
	(弦楽四重奏)		主催:文化教養学園		
2 2	国際モーツァルテウム財団コレクション モーツァルト・プログラムによるロビーコ	ンサート	第一生命 日比谷本社	211	1
協力	11/22 (火) 12:15~	日比谷DNタワー1階ロビー	国際モーツァルテウム財団コレクション 『モーツァルトの顔』展ご来場者		
	藤代優意/和田歌子(ヴァイオリン) 柳瀬省太(ヴィコ (弦楽四重奏)	オラ) 久良木夏海(チェロ)	主催:第一生命保険株式会社		
2 3	国際モーツァルテウム財団コレクション モーツァルト・プログラムによるロビーコ	ンサート	第一生命 日比谷本社	459	2
協力	11/23(水・祝)12:00~/15:00~	日比谷DNタワー1階ロビー	国際モーツァルテウム財団コレクション 『モーツァルトの顔』展ご来場者		_
	松原勝也(ヴァイオリン) 浦壁信二(チェンバロ)	+	主催:第一生命保険株式会社		
2 4	- 国際モーツァルテウム財団コレクション モーツァルト・プログラムによるロビーコ	ンサート	第一生命 日比谷本社	233	1
協力	11/24 (木) 12:15~	日比谷DNタワー1階ロビー	国際モーツァルテウム財団コレクション 『モーツァルトの顔』展ご来場者		
	小倉貴久子(フォルテピアノ)		主催:第一生命保険株式会社		

381277	事 業 名		実施先	受益者数	
NO.	実施日時	実施場所	受益者	19 XX	11130
区分	出演者	,	助成・協賛・後援等		
2 5	国際モーツァルテウム財団コレクション モーツァルト・プログラムによるロビーニ	1ンサート	第一生命 日比谷本社	243	1
協力	11/25 (金) 18:00~	日比谷DNタワー1階ロビー	国際モーツァルテウム財団コレクション 『モーツァルトの顔』展ご来場者		
	クァルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏)		主催:第一生命保険株式会社		
2 6	中央区ファミリー・サポート・センター	子育て支援イベント	月島社会教育会館	129	3
	12/3 (土) 14:00~15:00	4階ホール	区内在住で子育て支援に興味のある方 及びファミリー・サポート・センター会員		
協力	田村緑(ピアノ)		主催:中央区社会福祉協議会 「ファミリー・サポート・センター」		
2 7	豊洲保育園アウトリーチ		江東区豊洲保育園	120	0
マッチング ギフト	12/16 (金) 10:00~10:20/10:30~11:00	保育園内ホール	0~5歳		
	、小澤剛(コントラバス) 原佳奈子(ピアノ)		主催:第一生命保険株式会社 団体保障事業 寄付:ユニハート(日本ユニシス)	邹	
28	芝浦工業大学豊洲キャンパス大学開放 DA オープニングファンファーレ&クリスマス	•	芝浦工業大学	100	4
ハローコンサート	12/18 (日) 10:00~10:30/13:50~14:20	芝浦工業大学豊洲キャンパス 教室棟エントランス	近隣住民		
	吉野雄貴/横木彬子(トランペット) 髙橋朋子(ホル 仁藤雄貴(チューバ)五田詩朗(打楽器)	ン) 佐々木匡史(トロンボーン)	寄付:ユニハート(日本ユニシス)		
2 9	第一生命日比谷本社・豊洲本社における ミニコンサート	「子どもが主役デー」	第一生命 日比谷本社・豊洲本社	160	0
協力	①12/26 (月) ①10:45~11:45 ②12/27 (火) ②13:30~14:30	①日比谷本社 6 階会議室 ②豊洲本社内食堂	日比谷本社・豊洲本社に勤務する職員・スタ も・孫と同伴のご家族、豊洲60名日比谷1		か子ど
	浜まゆみ/金丸寛(マリンバ)		主催:第一生命保険株式会社 人事部		
3 0	トリトンスクエア グランドロビーコンサ	- ト	晴海トリトンスクエア	100	16
ロビー	1/6(金) 12:20~13:00	グランドロビー	トリトンスクエア勤務者及び近隣住民		
コンサート	日本音楽集団[杵屋五司郎/簑田弘大(三味線) 新保有 物)]三味線教室受講生	「生(笛) 盧慶順/島村聖香(打	協賛:晴海トリトンスクエア 後援:中央区社会福祉協議会		
3 1	Meet the 和楽器		江東区立豊洲小学校	210	1
アウト	①1/12 (木) ①9:45~14:10 ②1/13 (金) ②9:30~12:10 ③1/16 (月) ③11:25~12:10/13:30~15:00	体育館	4年生3クラス(③のみ5年生合同)		
リーチ	日本音楽集団[新保有生(笛) 米澤浩(尺八) 守啓伊(琵琶) 熊沢栄利子(箏:二十絃) 久本桂子(箏:		助成:日本財団 寄付:ユニハート (日本ユニシス)		
3 2	豊洲幼稚園アウトリーチ		江東区立豊洲幼稚園	192	1
アウト	1/12 (木) 10:00~10:30/10:45~11:15	キッズクラブルーム	4 · 5 歳		
リーチ	日本音楽集団[桜井智永(筝) 原郷隆(笛・尺八) 多	·田恵子(打物)]	寄付:ユニハート(日本ユニシス)		
3 3	Meet the 和楽器(簡易版)		江東区立有明小学校	73	0
アウト	2/7 (火) 11:35~12:20 (筝体験) 13:25~14:10 (コンサート)	ランチルーム	箏体験: 4年生(1クラス) コンサート: 4年生(1クラス)・5年生(6年生(1クラス)	1 クラス)	
リーチ	日本音楽集団[米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)]		寄付:ユニハート(日本ユニシス)		
3 4	かんたん?むずかしい?弾いてみた~い!	弦楽器	中央区掘留町児童館	25	0
ワーク	2/ 8 (7k) 15:30~16:30	遊戲室	小学生		
ショップ	藤代優意/和田歌子(ヴァイオリン) 柳瀬省太(ヴィ: (弦楽四重奏)	オラ) 久良木夏海(チェロ)	助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創	造発信事 :	*
	第一生命ホール ロビーコンサート	生による~	第一生命ホールロビー	133	5
3 5	~室内楽アウトリーチセミナー講師と受講				
35 ¤-	~室内楽アウトリーチセミナー講師と受講 2/13(月) 12:15~14:00		クラシック愛好者、近隣住民		
ロビー)	クラシック愛好者、近隣住民 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創	造発信事 :	<u> </u>
ロビー	2/13 (月) 12:15~14:00 講師:松原勝也(ヴァイオリン) 柳瀬省太(ヴィオラセミナー受講生:竹内弦/藤代優意/和田歌子(ヴァイ)		造発信事章 70	*
ロビーコンサート	2/13 (月) 12:15~14:00 講師: 松原勝也 (ヴァイオリン) 柳瀬省太 (ヴィオラセミナー受講生: 竹内弦/藤代優意/和田歌子 (ヴァイラ伊藤七生/久良木夏海 (チェロ))	補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創		

] <u>\$1</u> _71	事業名			受益 ;	
NO.	実施日時	実施場所	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	者数;	//
区分	出演者		助成・協賛・後援等		—
3 7	- 4 年生はじめてのクラシック		中央区立月島第二小学校	60	2
0 /	2/16 (木) 11:30~12:20/13:35~14:25	音楽室	4年生(2クラス)		
アウトリーチ	田村緑(ピアノ)		助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造	5発信事業	
3 8	Meet the 和楽器(簡易版)		中央区立常盤小学校	52	0
アウト	2/17 (金) 10:40~11:25 (箏体験) 11:30~12:15 (コンサート)	和室/音楽室	筝体験:5年生(1クラス) コンサート:4年生(1クラス)・5年生(1	クラス)	
リーチ	日本音楽集団[米澤浩(尺八) 熊沢栄利子(箏)]		助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造		Į.
3 9	晴海幼稚園アウトリーチ		中央区立晴海幼稚園	123	0
アウト	2/17 (金) 10:00~10:30/10:40~11:00/ 11:10~11:40	遊戲室	3~5歳		
リーチ	向山大祐(チェロ) 荒川智美(ピアノ)		補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造		
4 0	かんたん?むずかしい?弾いてみた~い!	弦楽器	中央区浜町児童館	25	2
ワーク	2/20 (月) 15:30~16:30	遊戲室	小学生		
ショップ	能登谷安紀子/鈴木由美(ヴァイオリン) 島岡万理子 和泉景子(チェロ)	(ヴィオラ)	助成:子どもゆめ基金 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造	5発信事業	Į.
4 1	かんたん?むずかしい?弾いてみた~い!	弦楽器	中央区勝どき児童館	21	0
ワーク	2/21 (火) 15:30~16:30	遊戲室	小学生		
ショップ	能登谷安紀子/鈴木由美(ヴァイオリン) 島岡万理子和泉景子(チェロ)	(ヴィオラ)	助成:子どもゆめ基金 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造		
4 2	日本橋幼稚園アウトリーチ		中央区立日本橋幼稚園	102	1
アウト	2/23 (木) 10:00~10:20/10:30~11:00	遊戲室	3~5歳		
リーチ	田中愛(チェロ) 小川道子(クラリネット)		補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造		<u> </u>
4 3	古典四重奏団レクチャーコンサート		晴海トリトンスクエア	76	3
=	2/25 (土) 15:00~16:45	X 棟会議室 2	クァルテット愛好者・クラシック愛好者		
レクチャー	古典四重奏団(弦楽四重奏)				
4 4	4年生はじめてのクラシック		中央区立久松小学校	56	1
고스니	3/ 1 (木) 11:00~12:00	音楽室	4年生(2クラス)		
アウト リーチ	TAN BRASS[吉野雄貴/横木彬子(トランペット 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ) 3		助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助:文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造		
4 5	トリトンスクエア グランドロビーコンサ-	- ト	晴海トリトンスクエア	130	11
ロビー	3/2(金) 12:20~13:00	グランドロビー	トリトンスクエア勤務者及び近隣住民		
_	チェロトリオ [丸山泰雄 海野幹雄 灘尾彩]		協賛:晴海トリトンスクエア 後援:中央区社会福祉協議会		
4 6	中央区社会福祉協議会 介護家族のための	音楽会と食事会	ロイヤルパークホテル	56	0
	3/2(金) 11:40~12:20	2階東雲	中央区内在宅介護者		
協力	鈴木理恵子(ヴァイオリン) 北村聡(バンドネオン)		主催:中央区社会福祉協議会		
4 7	第10回桜・桜・桜が咲いた 出前音楽会ir	晴海	アートはるみ	80	11
アウト	3/31 (±) 13:00~14:00	アートはるみギャラリー	マイホームはるみ、晴海苑入所者、身障者、介護者など		
リーチ	日本音楽集団[杵家七三(三味線) 竹井誠(尺八) 山	田明美(箏)]	共催:築島散歩の会 後援:中央区社会福祉協議会		

6, 303 267

1 アウトリーチ活動

トリトン・アーツ・ネットワークが活動の拠点とする、東京都中央区を中心にその近隣地区の小学校や 幼稚園・保育園、児童館、福祉施設など普段、生の芸術文化に触れる機会の少ない皆さまに、音楽を聴く 楽しさや喜びを感じてもらうことを目的とした活動。

「小学4年生はじめてのクラシック」では、2001年度より実施している年1回の鑑賞型アウトリーチのほか、コミュニケーション能力の向上を意識したパイロットプログラム、筝の体験と邦楽アンサンブルの鑑賞を組み合わせた「Meet the 和楽器」を実施した。

また、今年度は若手弦楽器奏者がアウトリーチの実践を通してノウハウを学ぶセミナーとして「室内楽 アウトリーチセミナー」をスタートさせた。

① 小学校アウトリーチ

事 業 名	ア-1) 小学 4 年生はじめてのクラシック	
コミュニティ No.	4, 13, 14, 20, 36, 37, 44	
目 的	小学 4 年生(10 歳)という感受性豊かな時期に、生	
	演奏の迫力や演奏者の人柄に触れることにより、音	
	楽の楽しさや魅力を味わう心を育む。	
実 施 施 設	東京都中央区及び江東区豊洲地区の小学校(7校)	
対 象	4 年生	
参加者数	437 名	
出 演 者	第一生命ホールの主催・共催公演に出演するアーテ	
	ィストや団体	
	「2011 年度コミュニティ事業一覧表」参照	8 8
内 容	クラシック音楽の「鑑賞」をメインとしたプログラム。	
	出演者は各校の音楽教諭と話し合い、学校の特性に	
	あった内容で実施をしている。	
	中央区立小学校では 6 年生になるとコンサートホー	
	ルヘオーケストラの演奏を聴きに行くため、その前	
	段階での生演奏に身近に触れる機会と位置付けてい	
	る学校も多い。	
参加者の感想	・音楽にきょうみが出てきて、私が使ったことがある	る楽器で、ドラムやラッパ類は使った
(聴いた楽器)	ことがなかったので使ってみたいと思いました。最後	後のミッションインポッシブルを聞き
	終わった後また聞きたいと思いました。ドラムやラ	ッパ類もクラシックからジャズまで人
	の心をいやしてくれる曲がひけるこの楽器にとても	みりょくを感じました。ふくときにく
	ちびるをふるわせるところがむずかしかったです。	(金管五重奏と打楽器)
	・チェロをひいていた趙静さんは難しい曲でもすらっ	すらひけていてすごいと思いました。
	私も少しチェロを習ってみたいなと思いました。ピ [°]	
	▼ 歌 Ⅱ 」みたいに、むずかしくて波のある曲でも強弱:	
	けててすごいなと思いました。私もピアノを習ってい	いるので松本さんみたいにひけるよう
	になるためにもっともっと練習して松本さんみたい	
	・もっともっと聞きたかった。とっても楽しかった。	
	手がめっちゃ早かった。ドッキドッキした。(ピアノ	
	・演奏をしながら登場したのでびっくりしました!	
	のはすごいと思います。楽器の紹介では音の違いを	<u> </u>
	で教えてくれておもしろい発想だと思います。指でし	はじきながら演奏するのはとても印象

	に残っています。チェロは聞いたことはあるけどバイオリンやビオラも指ではじいて演奏	
	するのは初めて聞いたので、おもしろかったです。曲も知っているやつや知らないのと限	
	らずとてもすばらしいです。また聞いてみたいです。ありがとうございました。(弦楽四	
	重奏)	
	・わたしは今日、初めてすごい近くでえんそうを聞いて、最初はすごい大きな音だと思っ	
	たけど、聞いているうちにそんなことはわすれていました。えんそうしてもらった曲もと	
	ても楽しかったけど、最後「帰りの会のサンバ」を金管五重奏の人達にえんそうしてもら	
	って歌えたことがうれしかったし、楽しかったです。(金管五重奏)	
助成・後援等	助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 *中央区立小学校のみ	
	寄付:ユニハート(日本ユニシス) *江東区豊洲地区のみ	
	補助:平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業	

事 業 名	ア-2)カルミナ四重奏団による	
	小学 4 年生はじめてのクラシック	A SAMPA LICE TO
コミュニティ No.	16	
目 的	SQWで招聘した弦楽四重奏団にコミュニティ活動	P1/24 16 4
	に参加してもらい、地域とのつながりを深める。弦	
	楽四重奏の魅力を広める。	
実 施 施 設	東京都中央区立佃島小学校	
対 象	4 年生	
参加者数	95 名	
出 演 者	カルミナ四重奏団(弦楽四重奏)	
内 容	カルミナ四重奏団は 2009 年来日時のアウトリーチの絹	経験を踏まえて、小学生用にプログラ
	│ ムを作成。一つ一つの楽器の紹介と共にその楽器がき	わだつ曲を演奏することによって、
	子どもたちには楽器の特徴や音色がよくわかるような	内容となっていた。
参加者の感想	・一番最初に音を聞いたとき、近くで聞くことも、予	5想以上の大きな美しい音色におどろ
	きました。バイオリンがメロディーだと思っていたり	ナど、最初の曲の『アメリカ』でビオ
	ラが目立っていたので意外でした。『ノットゥルノ』	はチェロが中心となってとてもきれ
	いな曲でした。聞いたこともあったけど、生できくと	ととてもはくりょくがあってすごかっ
	たです。低い音から始まって、とても心に残って心に	こひびきました。本当に夜のようなす
	てきな曲でした。ヴィオラはバイオリンより少し低く	〈てチェロより高いきれいな音だなと
	思いました。それぞれの楽器がいろいろな音をして役	
	音になるんだなと思いました。それに1つの楽器から	
	類の音楽がえんそうできることがすごいと思いました	
	れからこういう音楽やコンサートに行きたいと思いる	ます。また、このような楽器を1回え
	んそうしてみたいと思いました。	
	・ぼくは、クラシック音楽を聞いて2つのことを思い	
	かに動かしてきれいな音を出していたことです。とく	
	ているように見えてとてもすごかったです。2つ目に	
	いたことです。たくさんのきょくを心を一つにしてえ	えんそうするのはむずかしいことなの
=1 B - 15 - 1-1	でとても感動しました。	
助成・後援等	助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会	- 0.124 72 75 75 74
	補助:平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの	の創造発信事業

事業名	イ)小学校アウトリーチパイロットプログラム	
	3 年生に贈る、ぼくたち・わたしたちの"動物の謝	
	肉祭"コンサート	
コミュニティ No.	1	
目 的	2001 年のトリトン・アーツ・ネットワーク設立当初	
	│ │より実施をしている中央区立小学校でのアウトリー	(Company)
	│ │ チはこれまで年に1度の鑑賞型であったが、鑑賞に	CODOCCO COMPANY
	体験を合わせることで児童たちの音楽に対する興	
	味・関心をさらに高め、音楽を愛する心を養うこと	
	を目的とする。また、本プログラムでは台本作りや	
	絵を描くことを通して音楽科目だけでなく、国語科	
	目や図工科目とも連動し、芸術分野での総合的な能	©藤本史昭
	力を引き出すことを期待する。	
実 施 施 設	東京都中央区立豊海小学校	
対 象	豊海小学校 4 年生(最後の鑑賞のみ 3 年生合同)	
参加者数	4 年生 67 名(3 年生 74 名)	
出演者	├── │ プログラム開発・講師・演奏:田村緑(ピアノ)	
	│ │ 共演:風の五重奏団(木管五重奏)[小川正毅(ホル)	ン) 池田祐子(オーボエ) 西尾郁子
	│ (クラリネット) 丸田悠太(フルート) 藤田旬(フ	7ァゴット)]
内 容	サン=サーンス作曲「動物の謝肉祭」を取り上げて、	
	て、動物紹介の台本を作ったり、音楽を聴いてその動	動物を想像して絵を描くワークショッ
	プを通して準備をする。	
	本番は、子どもたちの朗読と絵画が田村緑さんと風の	0五重奏団による生演奏とコラボレー
	トし、3年生をお客さまとして音楽室へ招待しコンサ	一トを楽しんでもらう。
	1回目:田村緑の「ピアノのひみつ」アウトリーチ	
	2回目:「動物の謝肉祭」のCDを鑑賞して、担当する	る動物のグループ分け
	3回目:ピアノ、ホルン、オーボエのアンサンブルで	動物の謝肉祭(抜粋)を鑑賞
	4回目:音楽からイメージした動物を描く	
	5回目:コンサートのリハーサル	
	6回目:3年生に贈る、ぼくたち・わたしたちの"動!	物の謝肉祭"コンサート
参加者の感想	・最初はきんちょうして、文章をまちがえたらどうし	
	けど勇気をもって言ってみたらまちがえずに言えま	
	・風の五重奏団さんは一人一人が表情をつくっている	
	一 つんでいる感じがしました。グループで一つの音楽	
	・はじめは自分の曲「ピアニスト」がとても物語を含	
	ので、どうゆうものにしようか迷ったのですが友道	
	「いいね!」「すごい!」などと言われてとてもう;	れしかつたです。すべての演奏がすは
	らしくて本当に動物園にいるようでした。 れんな白八の神味の俗で悪白いも思いました。 # 5	な問けてしかったも用いナーナー ハナ
	・みんな自分の独特の絵で面白いと思いました。生で	じ闻け (よかつにと思いました。台本
助成,後極年	や絵を完成させるのが大変でした。 	
│ 助成・後援等 │	助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会 補助・平成 23 年度、文化庁優れた劇場・音楽党から。	の創進祭信車業
	補助:平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂から	り間担発信争果

事 業 名	ウ)Meet the 和楽器	
コミュニティ No.	2, 31, 33, 38	
目 的	日本独自の楽器や楽譜を体験しながら学び、伝統音	
	楽である邦楽に親しみを持ってもらう。また、音作	
	りでは発想力を、合奏では音を聞き合う力を養う。	
実施施設	東京都中央区立月島第一小学校(3 日間)	
	東京都江東区立豊洲小学校(3日間)	
	東京都江東区立有明小学校(1日のみ)	
	東京都中央区立常盤小学校(1 日のみ)	
対 象	4年生、5年生(常盤小学校のみ)	
参加者数	278 名	
出演者	日本音楽集団	
内容	************************************	
	プログラム。	
	 1日目:箏を使って動作を表現したイラストに自由に擬態	態音を付ける「音作り」をし、クラー
	ス内で発表。演奏方法などは自由とし、まずは	集器で遊び箏を身近に感じてもら
	う。	
	2 日目: 爪の付け方・楽器の構造・演奏方法を教え、「か	いえるのうた」の練習。輪奏するこ
	とによって、お互いの音を聞き合う力を身に付	ける。
	3日目:希望によって、他学年への「かえるのうた」の発表会を実施し、その後日本音楽集	
	団による箏、笛、三味線、尺八、琵琶、太鼓の邦楽アンサンブルを鑑賞。	
	今年度より、1日で体験と鑑賞を実施するプログラムも開発した。	
	(1日のみの場合) 45 分間の筝体験の後に、筝と尺八のコンサートを鑑賞する。	
参加者の感想	(3日間プログラム)	
	1日目:今日は楽しかったです。最初の音楽はすごかった	
	たちは3人でふみきりのところを再現しました。	
	音も難しかったです。ぼくたちが一番工夫したの	
	音が出たので本番でやったら成功しましたのでぼくはうれしかったです。 2日目:はじめてみんなと合わせたら自分もみんなと合わせないといけなかったので難しか	
	ったです。でもなんとかみんなに合わせれてよかまいな〜。」「きみセンスあるな〜」など言われて	
	感動しました。	こうれんかうたとり。各の海ははく
	3日目:今日の演奏を聴いて感動しました。ぼくは大太鼓	。 なたたけてうれしかったです 「う
	まいね。」と言われてうれしかったです。演奏を	
	の一日」を聴いてすごいなと思いました。今日は	
	(1日プログラム)	3.7 3.30 7 7 2 7 2 7 3. 6 7 2.
	・尺八のにごったような音とおことのひびく音が合わせ	tるとどちらの音も引き立って、と
	てもきれいな曲でした。「春の海」は録音だとあまり気にしませんでしたが、生できくと	
	とても工夫されていてすごかったです。	
	・授業で一度ひいたことがあったけど、あんなにすごい	いことができるとは思っていません
	でした。何がすごかったかというと左手も使って、み	んなの知っている曲までできてす
	ごいと思いました。	
備考	筝は日本音楽集団による貸与。爪はトリトン・アーツ・	ネットワークによる貸与。
助成・後援等	助成:日本財団 *3日間プログラムのみ	
	助成・後援:中央区文化・国際交流振興協会・・中央区	
	寄付:ユニハート(日本ユニシス) *江東区豊洲地区	
	補助:平成 23 年度 文化庁度優れた劇場・音楽堂からの	の創造発信事業

▌ 小学校アウトリーチ実施後のアンケート

・児童用アンケート集計結果(13 校中 11 校)/回答人数 670 名

回答人数:670人		W	設問ごと の割合	回答人数 に対して の割合
	1. 楽しかった	481	29. 8%	71. 8%
1. 目の前で演奏をきいてど	2. 音が大きくてびっくりした	214	13. 3%	31. 9%
うでしたか?(複数回答)	3. 演奏がすごかった	519	32. 2%	77. 5%
	4. 少しあきてしまった	42	2. 6%	6. 3%
	5. 楽器が面白かった	188	11.6%	28. 1%
	6. お話がおもしろかった	170	10.5%	25. 4%
	合 計	1, 614		
0 45 - 1 (+ 1 + 1 + 1	1. 楽しかった	393	25. 0%	58. 7%
2. プログラム(きいた曲) はどうでしたか?	2. またききたい	491	31. 3%	73. 3%
(複数回答)	3. むずかしかった	37	2. 4%	5. 5%
(授奴四日)	4. 自分もいつか演奏してみたいと思った	261	16. 6%	39. 0%
	5. きいたことのない曲もいい曲だなと思った	306	19. 5%	45. 7%
	6. もっと知っている曲をききたかった	83	5. 3%	12. 4%
	合 計	1, 571		
O + W A 1845 L + + 1	1. 自分も何か楽器を演奏してみたいと思った	346	29. 0%	51. 6%
3. 音楽会が終わったあと、 どう思いましたか?	2. 今、学校でやっている合唱や合奏をがんばりたいと思った	204	17. 1%	30. 4%
(複数回答)	3. 音楽会に行ってみたいと思った	238	19. 9%	35. 5%
(成效自己)	4. とくに何も思わなかった	59	4. 9%	8. 8%
	5. 今まで以上に音楽が好きになった	347	29. 1%	51. 8%
	合 計	1, 194		
4. 晴海トリトンスクエアの	ある	110	16. 4%	_
中にあるコンサートホール	ない	548	81. 8%	-
(第一生命ホール) に行った	わからない・無回答	12	1. 8%	_
ことがありますか?	숨 計	670		

・音楽教諭へのアンケート集計結果(13中7校)

1. アウトリーチの内容はいかがでしたか?

- ○50 分とは思えない程、充実した内容でした。「ピアノのひみつ」はクラスごとにしたことで、とてもじっくり見たり、響板をさわったりできてよかったです。演奏の素晴らしさから、子どもが自分も頑張ろうと思ったという感想があり、精神的な耕しにもなっていることを感じます。
- ○大変楽しく、子ども達にとっても興味をもって聴くことができた内容だった。司会の方の説明もわかりやすく、豆知識的な説明がよかった。選曲、曲順もよかった。また、体験のリクエストにも快く応じていただけたのはありがたかった。
- ○とても良かったです。
- ○大変よかったです。話はもう少し減らしてもよいかもしれません。今回は全校児童が対象だったので、低学年に馴染みのある曲をもう1曲位入れて頂いた方がよかったかと考えています。

(以下、Meet the 和楽器)

- ○<1回目>創作は発表の良い点のほめ方が具体的で子ども達が喜んでいました。
 - <2回目>輪奏はよい音でひけた。春の海の解説がよかったです。
 - <3回目>演奏会は琵琶の平家物語の解説が16歳の少年というところがわかりやすく次の演奏語りに興味がわきました。良かったです。打楽器の体験は「大きな古時計」良かったです。最後の「夏の一日」はちょっと長かった気もします。選んで3曲くらいか、よく知っている曲で1曲聴きごたえのあるものが入っているとなお良い。全体的に40分以内で終わると良いと思いました。
- ○お話が分かりやすく面白かったです。筝体験もリレー式で行ってくださったので、集中して取り組めていました。2人1組だったので、教え合いをする場面も見られて良かったです。コンサートも最初ジブリ作品で、子どもたちの心をぐっと惹きつけてくださっていて、集中して聴けていました。

○1 人 1 面、筝に触れる体験ができとてもよかったです。自由な発想で音作りするのも楽しく、楽器に触れる 良い機会でした。

2. 日程調整、打ち合わせなどの準備段階はスムーズでしたか?

- ○日程的にも良かったです。打合せもスムーズに行われました。
- ○時間をとって、プリントを用意していただいての打合せだったので3日間の流れが具体的につめられて当日 うまく進行しました。
- ○大変親切で分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ○なるべく寒い時期を避けて予定を組むとよかったと思いました。
- ○学校の授業や行事でいつも忙しくしていて申し訳ありません。(2校)

3. 当日の流れの中で、問題点や改善すべき点などありましたらお書きください。

- ○チャイムを切ることについては、校内全体に関わることなので差し障りのない業間(担任が声かけできると ころ)のチャイムだと理解してもらいやすいです。
- ○入口の前で演奏者の方々をお待たせする時間が少し長くなってしまった。演奏後、演奏者の方に最後にもう 一度、お礼の拍手ができればよかったと思います。

(以下、Meet the 和楽器)

○<1回目>音づくりの流れは良かったです。グループも4人班と3人班と事前にわかっていたので活動に入りやすかったです。宮崎駿アニメメドレーの鑑賞と創作の発表も良かったです。

<2回目>筝の並びが変わるので、4人班と3人班の分け方が難しかった。2回目のほうも事前に何列でどのように座るかわかると段取りがしやすい。響き体験→輪奏→春の海鑑賞という流れは良かったが授業時間内で収まるとよい。

- ○体験が先だったので、鑑賞の時、興味・関心を持って聴けたようです。
- ○特になし。(3 校)

4. アウトリーチについて、ご意見やご希望があればお書きください。

- ○とてもすばらしい活動だと思います。ありがとうございました。
- ○3 日間にわたる和楽器体験ありがとうございました。贅沢な時間を子どもともども過ごさせていただきました。沢山の宝物をいただいた気持ちがします。子ども達の集中している姿、発表での班長さんの一言とグループでの発表、かえるのうたの合奏の音に熱心に取り組んでいる子ども達、片づけを手伝う子ども達、そして演奏会での子ども達、音楽が心の中まで届いたように思います。これまでの金管の演奏会やここ3年間は和楽器と、その時々にあった音楽をとても近い場所で聴くことができ子ども達の感性を育てるのに役立っています。これからもプロの方の音楽を見たり聴いたり体験できたりの機会があればとてもありがたいと思っています。今のところ和楽器の体験を続けていきたいと思っています。体験できて、あこがれが持てて、深めていければとてもうれしいです。素晴らしい3日間をありがとうございました。子どもたちの目が輝いていました。携わってくださった皆様に感謝申し上げます。
- ○アウトリーチがきっかけで音楽に関心をもって、才能を伸ばすお子さんがいる事例がうちにはありますので、 やはり是非続けて頂きたいと思います。ただ、年間計画の位置づけが難しいので、いつも準備段階で迷って しまいます。1年前にわかるとよいと思います。
- ○とてもすばらしくありがたい活動だと思います。来年もよろしくお願いします。
- ○いろいろなプログラムをぜひ聴かせていただきたいと思います。ありがとうございました。
- ○今回は 4 年生対象でしたが、6 年生の音楽で和楽器の授業があるので、ふだんの授業のときに楽器を紹介して頂く機会があるとよいです。
- ○いつも質の高い演奏を聴かせて頂き、嬉しく思います。子ども達は音楽が大好きなので、このよい経験が今後に生きてくると思います。ありがとうございました。

② 保育園・幼稚園アウトリーチ

事 業 名	保育園・幼稚園アウトリーチ	
コミュニティ No.	32, 39, 42	
目 的	幼少時に生演奏の体験をしてもらい、音楽や楽器を	WV WWW CONTROL
	好きになってもらう。	
	また、TANが10年続けた若い弦楽器奏者のための	
	アドヴェントセミナー修了生によるアウトリーチ実	
	践の場にもなっている。	
実 施 施 設	東京都江東区立豊洲幼稚園	
	東京都中央区立晴海幼稚園	
	東京都中央区立日本橋幼稚園	
対 象	3 歳~5 歳	
参加者数	417 名	
出 演 者	日本音楽集団、アドヴェントセミナー修了生	
	「2011 年度コミュニティ事業一覧表」参照	
内 容	3~5歳の子ども達が聴きやすい楽曲の選定や興味が	もてるような話の内容など、過去のプ
	ログラムや受け入れ先の園の先生の意見も伺い、TA	AN職員と共に組み立てた。園児たち
	は、音楽に対して素直に反応し、大人が難しいと思う	うような現代曲も偏見なく受け入れて
	いるように見えた。豊洲幼稚園は、2010 年度の豊洲	小学校での日本音楽集団でのアウトリ
	ーチを見学していた園長先生の希望により、邦楽器に	こよる幼稚園での初めてのアウトリー
	チが実現した。	

③ 地域との協力アウトリーチ 地域の市民団体との共催アウトリーチ

事 業 名	第 10 回桜・桜・桜が咲いた出前音楽会 in 晴海	
コミュニティ No.	47	
目 的	晴海地区の2つの特別養護老人ホーム利用者に桜並	
	木のお散歩と音楽会を楽しんでいただく。	
実 施 施 設	中央区社会教育会館分館 アートはるみ ギャラリー	
対 象	晴海地区の2つの特別養護老人ホーム利用者、ボラ	
	ンティア参加者	
参加者数	80 名	
出 演 者	日本音楽集団	
内 容	中央区の市民団体である築島散歩の会との共催で毎年	■4月に開催している。当日は30名近
	いボランティアが会場の準備、散歩の介助、音楽会の)手伝いなどを分担して担当した。
	今年は、昨年の震災の影響もあり、約1年延期をして	3 月末に実施をした。出演は邦楽団体
	の日本音楽集団より、杵家七三(三味線)、竹井誠(尺八)、山田明美(箏)の 3 名による
	邦楽アンサンブルで古典から民謡、懐かしの歌謡曲	までを楽しんでいただいた。また、地
	域の晴海総合高等学校合唱部が日本音楽集団の伴奏で	で「ふるさと」を歌ったりと、地域の
	様々な人が参加をして開催された。	
参加者の感想	・地域が一体となってつくりあげられたコンサート、	とても良かったです。
	・一緒に歌えたなつかしい歌ありがとう。	
	・二十一絃の琴の音色はハープの音色の様でした。と	: てもステキでした。10 回目にしてす
	ばらしいコンサートを聞かせていただきました。	
助成・後援等	共催:中央区築島散歩の会	
	後援:中央区社会福祉協議会	

④ 第一生命保険 マッチングギフトプログラムを利用したアウトリーチ

事業名	音楽の贈り物
コミュニティ No.	6, 12, 27
目的	第一生命が支社や部ごとに行う地域社会貢献活動 (ボランティア活動)のひとつとして、各支社および 部のコーディネートによりTANがアウトリーチを 提供し、企画した支社や部の関連地域にお住いの皆 様に音楽をおとどけする。
主催支社 および部署	①福島支社/②保険金部/③団体保障事業部
実施施設	①ニコニコこども館(福島県郡山市) ②相陽台ホーム(神奈川県相模原市) ③豊洲保育園(東京都江東区)
対 象	①近隣に住む未就学児とその保護者 ②入所者、デイサービス利用者 ③保育園児
参加者数	①130名/②100名/③120名
出 演 者	第一生命ホールの主催・共催公演に出演するアーティストや団体 「2011 年度コミュニティ事業一覧表」参照
内容	今年4年目の保険金部では、神奈川県の特別養護老人ホームにヴァイオリンとピアノによる約1時間のコンサートをお届けし、午後のひと時を入所者や利用者の方々だけでなくホームで働いている皆さんにも楽しんでいただいた。団体保障事業部は、オフィスの移転に伴い、新オフィスに近い豊洲地区の保育園を選んだ。コントラバス奏者と共に園に伺い、子どもの身長よりも大きな楽器にみな興味津々でした。一番小さな0歳児より楽しんでいただいた。また、福島県へは第一生命の地域貢献活動(復興支援)のひとつとして、原発の被害により外で自由に遊べない子ども達のために、「ロビーでよちよちコンサート」のメンバーで郡山市の「ニコニコこども館」を訪問した。親子向けのコンサートを2回行い、温かな雰囲気の中で音楽と身近に触れ合ってもらった。
助成・後援等	寄付:第一生命保険職員、第一生命保険株式会社

2 室内楽アウトリーチセミナー

アドヴェントセミナー&クリスマスコンサートの次のステップとして 2011 年度よりスタートした、若手 弦楽器奏者が、演奏家が社会で生きていくとはどういうことかを考え、アウトリーチの実践を通してノウ ハウを学ぶセミナー。

事 業 名	室内楽アウトリーチセミナー	
コミュニティ No.	14, 19, 21, 22, 34, 45	47
目 的	講師と弦楽四重奏を組みアウトリーチを実践するこ	WING AS TO THE
	とにより、アンサンブル能力を磨き、作品への深い	
	理解と表現力の向上を目指すと共に、演奏家として	0 000
	の今後の活動に役立つスキルを身に着けることを目	
	的とする。	THE PARTY
内 容	2名の講師と6名の受講生で2つの弦楽四重奏グル	
	│ │ 一プを作り、TAN主催のアウトリーチに各3回、	
	第一生命ホールロビーコンサートに 1 回出演し、実	-
	践を通しながらアウトリーチのノウハウの習得や、	
	アンサンブル能力の向上を目指す。	
講師	ヴァイオリン:松原勝也(東京藝術大学教授)	a arab ar
	│ ヴィオラ:柳瀬省太(神奈川フィルハーモニー管弦	
	· 楽団首席奏者)	A THE STATE OF THE
受 講 生	ヴァイオリン:竹内弦、藤代優意、和田歌子	
	ヴィオラ:福田道子	4
	チェロ:伊藤七生、久良木夏海	
Αグループ	メンバー:松原勝也/竹内弦(ヴァイオリン)、福田道	・ 恒子(ヴィオラ)、伊藤七生(チェロ)
実 施 内 容	実施先:東京都中央区立日本橋小学校	
	「小学 4 年生はじめてのクラシック」(3 回	実施) 4年生 50名
	アウトリーチのねらい:バルトークの弦楽四重奏曲第	3番を取り上げ、3回のアウトリーチ
	で全曲を通して聴いてもらうことによって、音楽を[自分なりに楽しむことができるように
	なることと、音楽が演奏者によってどのように変化し	ていくかを感じてもらいたい。
Bグループ	メンバー:藤代優意/和田歌子(ヴァイオリン)、柳瀬省に	太(ヴィオラ)、久良木夏海(チェロ)
実 施 内 容	実施先:①文化教養学園 0歳~5歳 124名	
	②第一生命 モーツァルト・プログラムによ	こるロビーコンサート 一般 337名
	③東京都中央区立堀留町児童館 小学生 25	5名
	│ アウトリーチのねらい:それぞれ異なる対象者に対し	てのプログラムを検討し実施する。
	│ 特に、未就学児と小学生への言葉の使い方などに気を ├────────────────────────────────────	配る。
A·B共通	第一生命ホール 室内楽ロビーコンサート	
	*詳細は P. 64「(6) ロビーコンサート」欄参照	
受講生の感想	一・大学を卒業してからは室内楽とくに弦楽四重奏に関	
	いう機会があったことは良かった。また、講師のタ	も生と共演できることも大変勉強にな
	った。	
	・子どもに何を伝えられるか?言葉使いはどうした。	っよいか?など実践を通して肌で感じ
	ることができた。	
	・ある程度決まっているプログラムを演奏するだけで	
	を組み立てることができたので楽しかったし勉強に	
	・長期間のセミナーだったので、じっくりと取り組め)たことがよかった。
	・自分を見つめ直す時間を持てた。	2 2014 70 IZ + W
助成・後援等	補助:平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂から	の創造発信 事業

3 弦楽器体験ワークショップ

事 業 名	かんたん?むずかしい?弾いてみた~い!弦楽器	
コミュニティ No.	9, 10, 34, 40, 41	
目 的	中央区内在住の小学生を対象に、普段目にすることの少ない弦楽器(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ)を体験する機会を作り、子どもの未知の世界への興味・関心を引き出し、発想力を養うと共に、テレビやゲーム、CDなどではない生の楽器の音を身近に感じてもらう。	
実施施設	東京都中央区立児童館(5 館)	
対 象	小学生	
参加者数	111名	
出 演 者	アドヴェントセミナー修了生 「2011 年度コミュニティ事業一覧表」参照	
内 容	各館 30 名の参加者を事前募集し、弦楽器の演奏を聴る。	き、実際に子ども用分数楽器を体験す
参加者の感想	・練習のときはむずかしかったけどうまくひけてよかしまって少しざん念でした。でも楽しかったです。 ・あごとかたがいたかった。(むねも)でもたのしかっ もったよりむずかしい!!たいへんだった。みため ろい。(小学1年)	(小学2年) ったです。こんどまたやりたい!!お
助成・後援等	助成:子どもゆめ基金 楽器寄贈:JPモルガン証券 補助:平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの	の創造発信事業

4 第一生命ホール オープンハウス

年に一度、第一生命ホールを無料開放し、お子さまから大人まで、幅広く音楽を楽しんでいただく。今年も昨年に引き続き、サポーターの中から実行委員会を結成し、事前の準備から当日の運営まで行った。

事業名	第一生命ホール オープンハウス 2011	
,	~「ありが10 (とう)」の招待状 ~	
コミュニティ No.	5	22.23
目的	│ │年に一度、第一生命ホールを開放してホールの中で	
" "	様々な音楽イベントを楽しんでもらい、ホールを知	
	ってもらうとともに、小さなお子さんから大人まで	A PARTY OF THE PAR
	幅広く音楽を楽しんでもらう。【サポーター企画】	
実施施設	第一生命ホール、トリトンスクエア X 棟 5 階会議室	©大窪道治
7	晴海トリトンスクエアグランドロビー	第一生命末一儿
対 象	未就学児から小学校低学年年齢のお子さんを持つ家	オープンハウス2011
	族を中心に一般の方	~「ありが10」の組件状~ 7月23日(土)12:00~17:00 (編月20日)
参加者数	890 名	ABBI-DEBISE.
出演者	│ 松原勝也(ヴァイオリン) 田村緑(ピアノ) 日本音	1-2 and 4800 - 1.180 do not prove.
	楽集団(邦楽器アンサンブル) アドヴェント弦楽	1.2、全ているのでは、「人はないのでは、「人はないのではなる」という。 1.2、全ているのでは、「人はないのでは、「人はないのでは、」という。 のので、「人はないのです」、「人はないのでは、」という。 のは、「世界のですった」とはなる。「人はないです。」という。 のは、「世界のですった」とはなる。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないでする。」、「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないです。」という。「人はないできます。」という。「人はないできます。」という。「人はないできます。」という。「人はないできます。」という。「人はないできます。」という。「人はないできます。」という。「人はないできます。」という。「人はないできます。」という。「人はないできます。」 「人はないできます。」 「人はないできます。」」という。「人はないできます。」 「人はないできます。」 「人はないできます。」 「人はないできます。」 「人はないできます。」」 「人はないできます。」 「しまないできます。」 「しまないできます。」 「しまないできます。」 「しまないできます。」 「しまないできます。」 「しまないできます。」 「しまないできます。」 「しまないできます。」 「しまないできまます。」 「しまないできまます。」 「しまないできまます。」 「しまないできままままままままままままままままままままままままままままままままままま
	│ │ 合奏団 中央区交響楽団有志 中央区立豊海小学校	
	4 年生有志	### ##################################
内 容	今年も昨年に引き続きサポーターの中から実行委員	からなった。 からなった。 からと、アーフ・ネットワーフ・オケットギスク
	会を結成し、実行委員メンバーを中心に定期的に会	as Indiana a reason is the
	議を開き、事前準備から当日までの運営を行った。	オープンハウスチラシ
	10 周年を記念して、~「ありが 10 (とう)」の招待:	状~ をテーマに、恒例のステー上で
	のコンサート、バックステージツアー、弦楽器体験、	手作り体験、影アナウンス体験など
	に加え、今年は新たに三味線体験コーナーを実施した	た。また、舞台ではガラ・コンサート
	の前に出演者とスタッフによる口上を行い、10 周年の	という記念に残るイベントになった。
サポーター	実行委員 9名	
	当日参加サポーター 119名	
参加者の感想	・小さな子どもを連れてコンサートに行くのはなかス	
	作ってくださり、音楽に少しずつ親しんでもらえた	たらと毎回楽しみにしております。あ
	りがとうございました。	
	・三味線は初めてだったけどうまくできたから嬉しか	
	・ピアノのハンマーの羊の毛等・・・初めて見ました。	
	・年のせいか、近くである色々なイベントが楽しみ ⁻	じり。百架好さにはどても紊쩺な一日
	│ でした。ありがとうございました。 │ │ · バックステージツアーに参加し、普段見ることの ^っ	できかい提所を目ることができ、士亦
	見しました。また、案内の方の説明がとても分かり	
	・アットホームな雰囲気ときれいな音響が良かったで	
	・孫と一緒に来て大変楽しかった	- / -
助成・後援等	助成:平成23年度 文化庁優れた劇場・音楽堂から	の の創造発信事業
	後援:中央区・中央区教育委員会	
	協力:ヤマハ株式会社、中央区交響楽団	

5 ハロー!コンサート

対象が限定されるアウトリーチから一歩踏み出し、「こんにちは!トリトン・アーツ・ネットワークです」と地域にご挨拶する、ホールと開かれたコミュニティとをつなぐ役割を担う企画。区の文化的な魅力を再認識したり発見する事を目的とした催しとして始まった4回目となる「中央区まるごとミュージアム」では、地域の子ども達の三味線教室のミニ発表会を行い練習の成果を披露した。クリスマスのイベントとして開催された「芝浦工業大学大学開放DAY」では、エントランスロビーで音楽でお客さまをお迎えする役目を担った。

事 業 名	中央区まるごとミュージアム 「子どものための三味線教室ミニ発表会」
コミュニティ No.	15
目 的	中央区主催のまるごとミュージアム参加企画とし
	て、中央区の文化・芸術の振興に寄与する。
実 施 施 設	中央区教育センター 視聴覚室
対 象	まるごとミュージアム来場者、三味線教室受講生(小中
	学生以上の三味線未経験者)、三味線教室受講生家族
参加者数	46 名
出 演 者	簑田司郎(杵屋五司郎・監修指導) 簑田弘大/日吉静永(三味線) 三味線教室受講生
内 容	三味線未経験の小学生(事前申込者)による「子どものための三味線教室 ミニ発表会」と
	講師のトーク付き演奏会。参加者の子ども達は限られた練習回数の中で楽しみながら熱心
	に取り組み、楽器が弾けるようになる喜びを感じることができた。参加した子のほとんど
	は練習を続け、年始に開催したグランドロビーコンサートにも出演した。

事 業 名	芝浦工業大学大学開放DAY	
	オープニングファンファーレ&クリスマスコンサート	
コミュニティ No.	28	
目 的	芝浦工業大学大学開放DAY!に来場した方に生演	
	奏を楽しんでいただく。	
実 施 施 設	芝浦工業大学大学豊洲キャンパス	
	教室棟エントランス	, h,
対 象	近隣住民	
参加者数	100 名	
出 演 者	吉野雄貴/横木彬子(トランペット) 髙橋朋子(ホル	ルン) 佐々木匡史(トロンボーン)
	仁藤雄貴(チューバ) 五田詩朗(打楽器)	
内 容	│ 金管五重奏+打楽器によるオープニングファンファ-	-レとクリスマスコンサートをエント
	ランスロビーで開催し、来場した多くの家族連れのお	3客さまにコンサートを楽しんでいた
	だいた。	
	芝浦工業大学とは 2006 年より協働して、豊洲地区在付	主・在勤者に音楽をお届けしている。
助成・後援等	共催:芝浦工業大学豊洲キャンパス	

6 ロビーコンサート

2 年目を迎えた「晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート」はサポーターによるロビーコンサート班が主体的な活動を行い、新たに、室内楽アウトリーチセミナーの一環として「第一生命ホール 室内楽ロビーコンサート」が始まった。

事 業 名	①晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート	
コミュニティ No.	3, 8, 30, 45	
目 的	第一生命ホールとTANが活動の拠点としている、 晴海トリトンスクエアのグランドロビーにて定期的 にコンサートを開催し、お昼休みのひとときを憩い の場としてトリトンスクエア勤務者及び近隣地区在 住者に音楽を楽しんでいただく。また、第一生命ホールの存在とNPO法人トリトン・アーツ・ネット ワークの活動を理解いただき知名度の向上を図る。 【サポーター企画】	
実 施 施 設	晴海トリトンスクエアグランドロビー	
対 象	トリトンスクエア勤務者及び近隣地区在住者	
参加者数	490 名	
出 演 者	第一生命ホールの主催・共催公演に出演するアーティ 「2011 年度コミュニティ事業一覧表」参照	ストや団体
内容	サポーターが実行委員会を組織し、年 4 回の各回ごの出演者の選定、チラシ作成、広報・宣伝、当日の運営2011 年度は、7 月、10 月、1 月、3 月にそれぞれ季節1 月は中央区まるごとミュージアムでの三味線教室受コンサートに参加した。	を行った。 のテーマを決めて内容を企画した。
サポーター	実行委員 20名	
助成・後援等	協賛:晴海トリトンスクエア 後援:中央区社会福祉協議会(1 月と3月のみ)	

事 業 名	②第一生命ホール 室内楽ロビーコンサート	
	~室内楽アウトリーチセミナー講師と受講生による~	
コミュニティ No.	35	
目 的	室内楽アウトリーチセミナーの一環として、一般のお	
	客さまを対象にした室内楽ロビーコンサートに出演	
	し、アンサンブル能力を磨き、作品への深い理解と表	Series Action A
	現力の向上を目指す。	
実施施設	第一生命ホール ロビー	
対 象	クラシック愛好者、近隣住民	
参加者数	133 名	
出 演 者	講師:松原勝也(ヴァイオリン)、柳瀬省太(ヴィオラ)
	セミナー受講生:竹内弦/藤代優意/和田歌子(ヴァイス	オリン) 福田道子(ヴィオラ)
	伊藤七生/久良木夏海(チェロ)	
内 容	│ショスタコーヴィチ:弦楽四重奏曲第1番ハ長調 op. 4	9
	バルトーク:弦楽四重奏曲 第3番 BB93	
	チャイコフスキー:弦楽四重奏曲 第1番 二長調 op.1	1
	メンデルスゾーン:弦楽八重奏曲 変ホ長調 op. 20	
参加者の感想	・久しぶりのロビコンでしたが良かったです。以前のホ	様に回数を増やして頂きたいです。
	・アウトリーチセミナー発足の意義を更に昴めて室内郷	¥のマーケット開拓に貢献できる事期
	待します。	
	・今日のような若い人たちの演奏の場を増やすコンサー	- トをもっと企画して欲しいです。と
	ても良かったです。	
	│ ·若い人たちの熱のこもった演奏はとてもいい。指導さ	
	れる。若い人たちの今後が更に楽しみです。想像以_	上のレベルでの演奏に驚きです。
助成・後援等	補助:平成 23 年度 文化庁優れた劇場・音楽堂からの	創造発信事業

7 レクチャーコンサート

毎年継続して行っている弦楽四重奏レクチャーを古典四重奏団が実施をした。

事 業 名	古典四重奏団 レクチャーコンサート Plus#15	
	~ボッケリーニの世界へようこそ~	
コミュニティ No.	43	10
目 的	TANが継続的に行っているクァルテット公演をよ	200 2
	り深く知ってもらうためのレクチャーコンサート。	
実 施 場 所	晴海トリトンスクエアX棟5階 会議室	
対 象	クァルテット愛好者・クラシック愛好者等	
参 加 者 数	76 名	
出 演 者	お話:田崎瑞博	
	演奏:古典四重奏団	
内 容	古典四重奏団が約1か月後の自身の公演に先立ち行うし	ノクチャーコンサート 。
	ボッケリーニの説明のみならず、同時代に活躍した作品	曲家との関係や音楽の違い・特徴など
	分かりやすい解説と生演奏を交えて進行した。	
	ハイドン、モーツァルトの作品も演奏して、ボッケリ-	-ニとの対比や、影響を受けたのでは
	と思われるフレーズなどを紹介した。	
参加者の感想	・ボッケリーニはほとんど初めて聴いたけれど、丁寧な	な説明でとてもわかりやすく面白かっ
	たです。何にも増して、演奏が素晴らしくてとてもB	良かった。
	・コンサートの予備知識として大いに参考になりました	-
	・演奏もお話もとても良かったです。演奏をされる方が	が、直接お話を聞かせて下さるので、
	とても身近に感じ、作曲家を知る良い機会だと思いる	ます。

8 協力企画

トリトン・アーツ・ネットワークと関係のある主催者からの委託事業。 大きく分け以下の6つの企画を行った。

- · 中央区文化講座
- ・モーツァルト・プログラムによるロビーコンサート
- ・文化教養学園アウトリーチ
- ・中央区ファミリー・サポート・センター イベント
- ・第一生命日比谷本社・豊洲本社における「子どもが主役デー」ミニコンサート
- ・中央区社会福祉協議会「介護家族のための音楽会と食事会」

事 業 名	中央区文化講座	
	クラシックはじめの一歩~オペラとクァルテット~	
コミュニティ No.	7, 11	
主催者	中央区文化・国際交流振興協会	
目 的	中央区に関係のある各種文化および歴史などについ	000000
	て、専門家による講座を開催し、芸術・文化に対す	\$ 3 - S
	る理解を推進する。	
実 施 場 所	月島社会教育会館ホール	
対 象	区内在住·在勤者	(中国)
参加者数	279 名	
出 演 者	①牧野真由美(メゾ・ソプラノ) 飯田俊明(ピアノ)
	②古典四重奏団	
内 容	①メゾ・ソプラノで辿るオペラの楽しみ	
	②かんたん?むずかしい? クァルテットを知ろう!	
参加者の感想	(①メゾ・ソプラノで辿るオペラの楽しみ)	
	・何もわからずに 5 回ばかりオペラを聞きに行きまし	した。今日のお話を聞いて何となく堅
	苦しさがやわらぎました。今度、「コシ・ファン・ト	トゥッテ」を聞きに行きます。少しは
	楽に聴けると思います。素敵なお話と歌声ありがと	うございました。
	・図書館に置いてあるチラシを見て、この会を知りま	こした。来る前は、説明が多い、参加
	型のワークショップのような会かと思っていました	:が、解説のついたオペラコンサート
	でしたね。歌も迫力があって、聴き応えがありまし	
	聴きやすいトーンで参考になりました。特に「デリ	ラのアリア」が夢の世界にいるよう
	で素敵な時間でした。オペラは普段あまり聴かない	いのですが、聴く機会ができて良かっ
	たです。	
	(②かんたん?むずかしい? クァルテットを知ろう	!)
	・仕事帰りで慌ただしい中、ホッとでき、心おだやか	に帰ることができます!
	・月曜の夕べ、しっとりと聴かせていただき、説明も	わかりやすく、御礼申し上げます。
	疲れがふっとびました。又の機会に再コンサート企	画お願い申します。バルトークの曲、
	4人がまるでおしゃべりしているような感じで、初ぬ	かてきいた曲のせいかすごく印象に残
	りました。	
	・クァルテットの楽しみ方がよく理解できてとても興	味をもちました。
	・解説付きの演奏は、もしかすると退屈かしらと思っ	っていたのですが、演奏にも語りにも
	のめりこんでしまいました。	
	・音楽の深さが何たるかを実感いたしました。	

事 業 名	国際モーツァルテウム財団コレクション	
T		
	モーツァルト・プログラムによるロビーコンサート 	
コミュニティ No.	17, 18, 19, 22, 23, 24, 25	
主 催	第一生命保険株式会社	
目 的	第一生命と協働し、第一生命日比谷本社ビルにて行	
	われた『モーツァルトの顔』展への来場者へむけ、	
	偉大なる作曲家モーツァルトを紹介する展示と共	1000
	に、作品にも触れて頂ける機会として、フォルテピ	
	アノ、チェンバロとヴァイオリンの二重奏、弦楽四	
	重奏と様々な形態の演奏をお送りする。	
実 施 場 所	日比谷DNタワー1 階ロビー	小倉貴久子(フォルテピアノ)
対 象	国際モーツァルテウム財団コレクション	
	『モーツァルトの顔』展ご来場者	
参加者数	1,821名	
出 演 者	小倉貴久子(フォルテピアノ)/松原勝也(ヴァイス	ナリン) 浦壁信二(チェンバロ)/
	藤代優意/和田歌子(ヴァイオリン) 柳瀬省太(ヴ	ィオラ) 久良木夏海(チェロ)(弦
	楽四重奏)/クァルテット・エクセルシオ(弦楽四重	養)
内 容	60分のプログラムで平日は1日1回、土日祝日は1E	32回公演を実施した。
	オール・モーツァルト・プログラムで来場者には展覧	覧会と併せて、モーツァルトを楽しん
	でいただいた。	

事 業 名	文化教養学園アウトリーチ
コミュニティ No.	21
主 催	文化教養学園
目 的	文化教養学園では 4 歳・5 歳児は全員ヴァイオリンを習っているので、弦楽器の演奏を間近に 聴くことによって音楽の楽しさを伝えると共に、豊かな感性を養うことを目的としている。
実施場所	文化教養学園内
対 象	0 歳~5 歳
参加者数	124 名
出 演 者	室内楽アウトリーチセミナー グループB
内容	0 歳~2 歳児は 20 分間のコンサートを、3 歳~5 歳児は楽器演奏の共演を含めて 40 分間のコンサート楽しんだ。

事 業 名	音楽でつながる子育ての輪♪
	田村緑のピアノコンサート
コミュニティ No.	26
主 催	中央区社会福祉協議会 ファミリー・サポート・センター
目 的	地域の子育て支援に区民の理解を得るとともに、関係機関との連携を深める。イベント来
	場者へファミリー・サポート・センター事業の周知を行う。
実 施 場 所	月島社会教育会館ホール
対 象	区内在住で子育て支援に興味のある方
参加者数	129 名
出 演 者	田村緑(ピアノ)
内 容	ピアノの演奏の他、楽器のお話やピアノの下を潜るコーナーや、クリスマスの歌を歌うコ
	ーナーなど家族で音楽を楽しんでいただいた。

事 業 名	第一生命日比谷本社・豊洲本社における
	「子どもが主役デー」ミニコンサート
コミュニティ No.	29
主 催	第一生命保険株式会社
目 的	職員に親子で身近に音楽を楽しんでもらうと共に、
	トリトン・アーツ・ネットワークの活動への理解を
	深めてもらう。
実 施 場 所	①第一生命保険豊洲本社
	②第一生命保険日比谷本社
対 象	職員のお子さん、お孫さん
参加者数	160 名
出 演 者	浜まゆみ/金丸寛(マリンバ)
内 容	マリンバ 2 台によるコンサート。ボディ・パーカッションのコーナーなど参加しながら楽
	しんでいただいた。
参加者の感想	・マリンバの演奏はとてもよかったです。演奏者も歌のお姉さんのように子どもに語りか
	けてくれて、子どもも入りやすかったと思います。体を使っての視聴等、工夫していた
	だいた楽しい演奏でした。
	・初めての参加でしたが、イベント盛りだくさんで楽しかったです。間近で楽器を見なが
	らのコンサートも、なかなか子連れで行く機会がないのでいい経験でした。
	・すごかったです。とても感動した。音楽で人をつなげるということがわかりました。

事 業 名	介護家族のための音楽会と食事会
コミュニティ No.	46
主 催	中央区社会福祉協議会
目 的	普段気軽に外出することが難しい中央区在住の在宅介護従事者が、お互い交流し、生の音楽を楽しむことで心安らぐひとときを提供することを目的としている。
実 施 場 所	ロイヤルパークホテル 2 階「東雲」
対 象	中央区在住の在宅介護従事者
参加者数	50 名
出 演 者	鈴木理恵子(ヴァイオリン) 北村聡(バンドネオン)
内 容	ヴァイオリンとバンドネオンによるクラシックとタンゴのコンサートを楽しんでいただいた。

3-4. 文化ボランティア拠点づくり事業

2001年より中央区在住・在勤者や音楽愛好家を中心とするボランティア (TANサポーター) の組織化と支援を目的とした活動を行っている。

TANのミッションに賛同してサポーター活動への参加を希望する人は、登録手続きをすることによって 活動に参加できる。

2011年度は近隣住民、音楽ファンを中心に 61人が登録し、それぞれの都合に合わせて活動を行った。主な活動は次の6つに分けられる。

① 第一生命ホール主催・共催公演のスタッフサポート

28 活動 参加延人数 110 名

第一生命ホールに来場のお客さまに気持ちよく過ごしていただくために、スタッフと一緒にチラシの挟み込み 作業、パンフレット配布、花束受付、アンケート回収などを行う。

② コミュニティ活動のスタッフサポート

44 活動 参加延人数 82 名

コミュニティ活動先で会場設営や写真・ビデオの撮影、鑑賞レポート作成などを行う。また、ロビーコンサートでは司会を担当した。

③ 第一生命ホールオープンハウスの企画・運営

1活動 参加人数 128名

P. 62 参照

④ 育児支援コンサートの子どもの音楽スタジオ準備・運営

1 活動 参加人数 54 名

育児支援コンサート (P. 23 参照) の第一部「子どものための音楽スタジオ」での子どもの受け入れと音楽スタジオのサポートを行った。4 つのスタジオごとにサポーターチーフを決め、打ち合わせや準備を行い、当日は54 名のサポーターと共に各班に分かれ活動をした。お子さんを預かることによって、親御さんたちにホールでゆっくりと音楽を楽しむ機会を提供することができた。

⑤ 晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサートの企画・運営

4活動 参加延人数 57名

季節ごとに4回(7月・10月・1月・3月)開催した。サポーターが実行委員会を組織し、出演者の選定やチラシの作成および配布、当日の運営などを行った。(P. 64参照)

⑥ 事務のサポート

19活動 参加延人数 54名

事務所内でのチラシの挟み込みやダイレクトメール発送、TANかわら版発送、アンケート集計作業、トリトンスクエア館内へのチラシ配布などを行った。

▋ サポーターミーティングの実施

毎月主に第3土曜日の18時~20時にサポーターミーティングを実施し、「第一生命ホールオープンハウス」と「育児支援コンサート」について企画・準備を行った。

■ サポーター向け講座の実施

サポーターからの要望により、「第一生命ホールオープンハウス」の前に臨港消防署員の方に出向いていただき「応急手当講座」を行った。

開催日時	2011年7月9日(土)16:00~17:00
開催場所	トリトンスクエア X 棟 5 階会議室 3
講師	臨港消防署の方

| 10 周年の 10days へのご招待

日頃の活動への感謝を込めて「10周年の10days」の中から希望の公演にご招待をした。

今年は10周年の年であったため、第一生命ホールオープンハウス打ち上げや忘年会、育児支援コンサート打ち上げを行い、第一生命ホール/トリトン・アーツ・ネットワーク及びサポーターの10周年を祝うと共に交流の機会を多く持った。



サポーター集合写真 ©大窪道治 (7月23日第一生命ホール・オープンハウス終了後に出演者、スタッフと共に)

3-5. 評価事業

昭和音楽大学武濤京子教授を委員長とした第 3 期評価委員会による 3 年間 (2008 年度~2010 年度 評価) に亘る評価が終了し、静岡文化芸術大学片 山泰輔教授を委員長とした第 4 期評価委員会 (2011 年度~2013 年度評価) が立ち上がった。な お評価委員会委員は後掲VI. 事業実施に関する事 項 6-3. 理事・職員・評価委員の 2011 年度評価委 員に掲載しています。

2011 年度評価の第 1 回評価委員会は 2012 年 2 月 20 日開催し、TANから事業概要、2011 年度活動報告、評価委員会の歴史、役割、第 3 期からの申し送り事項等を報告し、評価委員より質疑応答があり、今後の委員会の進め方が話し合われた。委員から第 3 期の評価形式を踏襲するも、中期的には 10 年間の報告書を基に長期評価への論点出しを行うこととした。

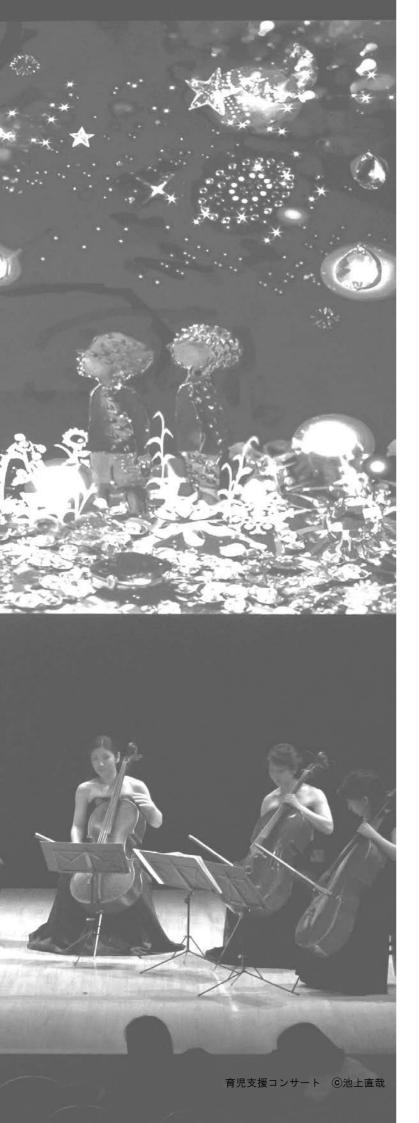
第2回評価委員会は2012年4月23日開催し、

TANから 2011 年度の詳細な活動報告、顧客分析 結果、2012 年度の方針、計画の報告を行い、委員 との意見交換を行った。また評価委員会の中期的 な取組みについて 10 年間の財務分析、評価軸をど こに置くべきか等について話合いが行われた。

第3回評価委員会は2012年5月14日に開催し、 TANから2011年度決算報告、事業報告書案の説明を行った。またTANの内部評価に対しての外部評価のコメントのすり合わせを行い、グループインタビューの実施等2012年度の評価委員会の活動について話合いが行われた。

上記委員会の結果について 2012 年 5 月 28 日の 理事会で報告書の概要報告が行われた。

なお評価結果につきましては、「2011 年度評価 事業報告書」冊子にまとめているのでご高覧いた だければ幸いです。



広報活動

- 4-1. 新聞·雑誌
- 4-2. テレビ・ラジオ
- 4-3. トリトン・アーツ・ネットワーク からの情報発信

Ⅳ. 広報活動

4-1. 新聞・雑誌

			コーナー 名
公 演 名	媒 体 名	掲 載 日	
ライフサイクルコンサート	音楽の友	2011年 4月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
昼の音楽さんぽ 第5回 小野明子ヴァイオリン・リサイタル			公演概要
	音楽の友	2011年 7月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
			公演概要
	定年時代	2011年 7月 上旬号	音楽 "昼の音楽さんぽ「チェロ・リサイタル」"公演内容紹介
ライフサイクルコンサート	サラサーテ	2011年11月号	コンサートレポート
昼の音楽さんぽ 第6回 趙静チェロ・リサイタル	' ' '	(vol. 42)	"ランチタイムに本格的チェロ曲を"「昼の音楽さんぽ」のコ
Mary = - 77 1777			ンセプト紹介と演奏会評(執筆:伊東雨音)
	サラサーテ	2011年12月号 (vol. 43)	Artist Interview (趙静) "室内楽はパワーをくれる。様々な人と音楽で出会い、成長し
		(101. 40)	至内来はハブーをくれる。様々な人と音楽で出去い、成及していきたい"趙静インタビュー 演奏会評(執筆:伊東雨音)
	在日スイス	2011年7月5日~	スイス文化カレンダー
	大使館(HP)		"カルミナ四重奏団来日公演"公演内容紹介
	音楽の友	2011年 8月号	_ コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	SwissCurture	2011年秋季号	公决恢安
ライフサイクルコンサート	inJapan		公演概要
昼の音楽さんぽ 第7回 カルミナ四重奏団	音楽の友	2011年 9月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
~クラシック・グレイテスト・	女学の士	0011年10日日	公演概要
ヒッツ~ ★【10周年の10days第8日】	音楽の友	2011年10月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
A [10周年の100ays第6日]	本 寮用45	2011年10日日	モーツァルト弦楽四重奏曲の魅力~その意外性を中心に
	音楽現代 	2011年10月号	海老澤敏
	女学の士	0011年11日日	<今秋来日する弦楽四重奏団>として紹介
	音楽の友	2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
ライフサイクルコンサート	音楽の友	2012年 2月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
昼の音楽さんぽ 第8回 山本貴志ピアノ・リサイタル			公演概要
山本貝心にアク・リリイラル	ぶらあぼ	2011年 5月号	ぴっくあっぷ
			"会社帰りに軽く『一聴』どう?"
			630コンサートのコンセプトと公演内容紹介
ライフサイクルコンサート	音楽の友	2011年 5月号	<u>今月の丸得情報</u> 公演概要
630コンサート~充電の1時間~	 音楽の友	2011年 6月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
鈴木理恵子(ヴァイオリン) 北村聡(バンドネオン)			公演概要
701740 (772)	音楽の友	2011年 6月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーションFocus
	定年時代	2011年 4月	"ヴァイオリン芸術の多彩と濃厚!"公演内容紹介 音楽
	上午时10	下旬号	公演概要
	在日スイス		スイス文化カレンダー
	大使館(HP)		"カルミナ四重奏団来日公演"公演内容紹介
	音楽の友	2011年 8月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	SwissCurture	2011年秋季号	公與慨安
	inJapan	2011 10(-35)	公演概要
ライフサイクルコンサート 630コンサート〜充電の1時間〜	音楽の友	2011年 9月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
カルミナ四重奏団と巡る音楽紀行	* * • +	0011 510 5 5	公演概要
★【10周年の10days第7日】	音楽の友	2011年10月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	+ * = '	0011 510 5 5	モーツァルト弦楽四重奏曲の魅力~その意外性を中心に
	音楽現代 	2011年10月号	海老澤敏
	+ x* a. !	0011 511 5 5	<今秋来日する弦楽四重奏団>として紹介
	音楽の友	2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	1		Д IX IM X

			_ 1 7
公 演 名	媒 体 名	掲 載 日	<u>コーナー 名</u> 掲 載 内 容
	ムジカノーヴァ	2011年 9月号	Music the SPOT LIGHT
ライフサイクルコンサート 「音楽と絵本」アンコール!			"アメリカで人気の絵本をクラシックの名曲と共に" 公演内容紹介
『オペラ・キャット』 ★【10周年の10days第1日】	音楽の友	2011年 9月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	音楽の友	2011年10月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
~オペラの楽しみ~ ★【10周年の10days第2日】	定年時代	2011年10月 上旬号	音楽 "ふたりでコンサート呱~オペラの楽しみ"公演内容紹介
	音楽の友	2012年 3月号	今月の丸得情報 公演概要
育児支援コンサート	音楽の友	2012年 3月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
〜子どもを連れて、 クラシックコンサート	朝日小学生新聞	2012年3月14日 (水)	オーケストラの時間〜おすすめコンサート〜 公演内容紹介
	朝日小学生新聞	2012年3月30日 (金)	親子でチェロを楽しむコンサート 公演取材記事(公演内容・参加者の感想)
	音楽の友	2011年11月号	今月の丸得情報 公演概要
子どものための	朝日小学生新聞	2011年11月16日 (水)	オーケストラの時間〜おすすめコンサート〜 公演概要
クリスマス・オーケストラ・ コンサート	音楽の友	2011年12月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	月刊クーヨン	2012年 1月号	Petit Journey "それぞれの楽器の魅力がたっぷり"公演内容紹介
	在日スイス 大使館(HP)	2011年7月5日~	スイス文化カレンダー "カルミナ四重奏団来日公演"公演内容紹介
	音楽の友	2011年 9月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション公演概要
	音楽の友	2011年10月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	SwissCurture inJapan	2011年秋季号	公演概要
クァルテット・ウィークエンド SQWガラ・コンサート 〜クァルテットの祭典〜 ★【10周年の10days第4日】	ぶらあぼ	2011年11月号	ぴっくあっぷインタビューー今月の表紙ー(カルミナ四重奏団) "世界最高のアンサンブルが祝祭を盛り上げる!" チャンブニー(カルミナ四重奏団)、田崎(古典四重奏団)の インタビュー
A TION TOWNS A MA	音楽の友	2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	ストリング	2011年11月号	インタヴュー "田崎瑞博SQWガラを語る"
	サラサーテ		田崎(古典四重奏団)のインタビュー
	9 9 9 - 1	2011年12月号 (vol. 43)	室内楽Topics "カルミナ四重奏団ほか、多数出演! 「SQWガラ・コンサート」"公演内容紹介 公演概要
	在日スイス 大使館(HP)	2011年7月5日~	スイス文化カレンダー "カルミナ四重奏団来日公演"公演内容紹介
	音楽の友	2010年 9月号	[特別企画]来日演奏家速報2011 "2011年にぜひ聴きたい器楽・室内楽"
	音楽現代	2011年 1月号	2011年1月~2012年3月来日する外国人アーティスト一覧
	音楽の友	2011年 8月号	特集 私の好きなショパン、この1曲 公演概要
クァルテット・ウィークエンド	音楽の友	2011年 8月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
カルミナ四重奏団 共演:田部京子(ピアノ) ★【10周年の10days第5日】	SwissCurture inJapan	2011年秋季号	公演概要
へ 『10/日子の1000333から日1	音楽の友	2011年 9月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	ショパン	2011年10月号	特集1 ピアノ室内楽入門 これから聴ける室内楽公演情報 公演概要
	音楽の友	2011年10月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	音楽現代	2011年10月号	モーツァルト弦楽四重奏曲の魅力 〜その意外性を中心に 海老澤敏 <今秋来日する弦楽四重奏団>として紹介

公 演 名	媒体名	掲 載 日	_ コーナー 名
// H			掲載内容
	サラサーテ	2011年11月号	室内楽Topics
		(vol. 42)	"カルミナ四重奏団が新作を日本初演"公演内容紹介
	ぶらあぼ	2011年11月号	ぴっくあっぷインタビューー今月の表紙ー(カルミナ四重奏団)
			"世界最高のアンサンブルが祝祭を盛り上げる!" チャンプニー(カルミナ四重奏団)、田崎(古典四重奏団)の
			インタビュー
	音楽の友	2011年11月号	特集Ⅱ ピアノで聴く室内楽のたのしみ
			公演概要
	音楽の友	2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
クァルテット・ウィークエンド			公演概要
カルミナ四重奏団	音楽の友	2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
共演:田部京子(ピアノ) ★【10周年の10days第5日】		2011-1173.5	観どころ聴きどころ
A [10周中の100ay3第5日7		2011 - 11 - 20 -	"カルミナ四重奏団&田部京子"公演内容紹介
	読売新聞 〔夕刊〕	2011年11月8日 (火)	クラシック 舞踊 ガイド
			公演概要
	音楽の友	2012年 1月号	月日の音楽
	± × = +	0010 = 1 = =	"宿命の4人"演奏会評(執筆:青柳隆明)
	音楽の友	2012年 1月号	コンサート・レヴュー
	本	0010/5 0.0.0	演奏会評(執筆:柴田龍一)
	音楽の友	2012年 2月号	座談会 大激動の1年 -2011年のクラシック音楽界
	ケロ 新聞		カルミナ四重奏団の第一生命ホールでの演奏会に言及
	毎日新聞 〔東京夕刊〕	2011年11月15日	音楽 "世界的バンドネオン奏者が新曲「俺のピアソラ」ブームに
		(火)	世界的バフトネオフ奏者が新曲「俺のピアグラ」フームに 疑問、自ら解答"公演概要
	ぶらあぼ	2012年 1月号	ぴっくあっぷ
クァルテット・ウィークエンド	3.9016	20124 1719	"意外な組み合わせで名演誕生の予感"公演内容紹介
クァルテット・エクセルシオ	音楽の友	2012年 1月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
~Quartet+~ 共演:小松亮太(バンドネオン)			公演概要
大演・小仏元本(ハンドネオン)	サラサーテ	2012年 1月号	室内楽Topics
		(vol. 44)	"SQW・シリーズが100回を迎える"公演内容紹介 公演概要
	読売新聞	2012年1月24日	シティライフ
	〔夕刊〕	(火)	公演概要
	± × = ±	0010 = 0 = =	
クァルテット・ウィークエンド エルデーディ弦楽四重奏団	音楽の友	2012年 2月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
~アマデウス・クァルテット			
へのオマージュ~			公演概要
5-u	音楽の友	2012年 3月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
クァルテット・ウィークエンド 古典四重奏団			公演概要
~ボッケリーニの世界~	モストリー・	2012年 4月号	MOSTLY NAVI
	クラシック		() had the re-
			公演概要
	音楽の友	2011年 4月号	公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
音楽のある週末 第7回			
音楽のある週末 第7回 中村紘子 ピアノ・リサイタル	音楽の友	2011年 4月号 2011年 6月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
	音楽の友	2011年 6月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
			コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー
	音楽の友	2011年 6月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美)
	音楽の友	2011年 6月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
	音楽の友	2011年 6月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子)
	音楽の友	2011年 6月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評 (執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子)
	音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の
	音楽の友 ・ ぶらあぼ 音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあつぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要
中村紘子 ピアノ・リサイタル	音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル	音楽の友 ぶらあぼ 音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	音楽の友 ・ ぶらあぼ 音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評 (執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 Preview of November 2011
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル	音楽の友 ぶらあぼ 音楽の友 音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	音楽の友 音楽の友 ぶらあぼ 音楽の友 音楽の友 音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年10月31日	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 Preview of November 2011 公演内容紹介
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	音楽の友 音楽の友 ぶらあぼ 音楽の友 音楽の友 音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年10月31日 (月)	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 Preview of November 2011 公演内容紹介
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	音楽の友 音楽の友 ぶらあぼ 音楽の友 音楽の友 音楽の友	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年10月31日	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 Preview of November 2011 公演内容紹介 白井光子インタビュー シティライフ
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	音楽の友 音楽の友 ぶらあぼ 音楽の 友 音楽の 友 音楽の 方	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年10月31日(月) 2011年11月1日(火)	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 Preview of November 2011 公演内容紹介 白井光子インタビュー シティライフ 公演概要
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	音楽の友 音楽の友 ぶらあぼ 音楽の友 音楽の友 音楽の友 音楽の友 音楽の方 音楽の方	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年10月31日 (月) 2011年11月1日	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 Preview of November 2011 公演内容紹介 白井光子インタビュー シティライフ 公演概要 コンサート・レヴュー
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	音楽の友を音楽のある。 音楽のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年10月31日(月) 2011年11月1日(火)	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 Preview of November 2011 公演内容紹介 白井光子インタビュー シティライフ 公演概要
中村紘子 ピアノ・リサイタル 音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リート・デュオ	音楽の友 音楽の友 ぶらあぼ 音楽の 友 音楽の 友 音楽の 方	2011年 6月号 2011年10月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年11月号 2011年10月31日(月) 2011年11月1日(火)	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:齋藤弘美) コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 ぴっくあっぷ インタビュー: (白井光子) "花束に希望を添えて"白井光子のインタビュー 公演内容紹介 People: (白井光子) "歌の花束に希望を添えて一難病を乗り越えた名歌手の 新たな境地"公演概要 コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要 Preview of November 2011 公演内容紹介 白井光子インタビュー シティライフ 公演概要 コンサート・レヴュー 演奏会評(執筆:三善清達)

公 演 名	媒体名	掲 載 日	コーナー 名
			掲載内容
	音楽の友	2011年 8月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	音楽の友	2011年 9月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
		2011 — 073.5	公演概要
	音楽の友	2011年10月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
立文のとで用土 体の口			公演概要
音楽のある週末 第9回 ジャック・ズーン&今井信子&吉野直子	音楽の友	2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
フルート&ヴィオラ&ハープ・トリオ			公演概要
★【10周年の10days第10日】	ぶらあぼ	2011年12月号	ぴっくあっぷ
			"武満作品で3人の妙技に酔う"公演内容紹介
	音楽の友	2011年12月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
			公演概要
	MURAMATSU	vol. 71	全国各地のコンサート・ガイド
	FLUTE INFORMATION		公演概要
		2011年6月29日~	- 地域の掲示板
	ハピラポ(HP)	2011 07320	催し内容紹介 催し概要
		2011年6月30日~	
第一生命ホール・	リトル・ママ		"第一生命ホールのオープンハウスが7月23日(土)に開催!
オープンハウス2011	(HP)		"催し内容紹介 催し概要
~「ありが10」の招待状~	音楽の友	2011年 7月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
			公演概要
	文藝春秋	2011年 8月号	目耳口
			"音楽にどっぷり浸る"催し内容紹介
海老澤敏モーツァルト・	音楽の友	2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
レクチャー・コンサート			公演概要
~モーツァルトの愛した	音楽の友	2012年 2月号	ニュース&インフォメーション
ヴァイオリン&ヴィオラと共に~			"「海老澤敏 モーツァルト・レクチャー・コンサート」より"
			演奏会評(執筆:渡辺和彦)
[音楽の友	2011年11月号	People:(海老澤敏)
「モーツァルトの顔」展			"モーツァルトの研究に携わって60年-年末にかけモーツァル
			ト展監修や「レクイエム」関連企画開催" 公演概要
第一生命ホール10周年記念	ショパン	2011年10月号	特集1 ピアノ室内楽入門 これから聴ける室内楽公演情報
ガラ・コンサート	 音楽の友	2011年11月号	公演概要
★【10周年の10days第9日】	日来の及	2011年11月5	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 公演概要
	音楽の友	2011年 9月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
		2011 — 071 5	公演概要
ウィーン・フィルメンバーによる	音楽の友	2011年10月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
室内楽チャリティーコンサート		2011 1073 3	公演概要
★【10周年の10daysスペシャル】	音楽現代	2011年10月号	モーツァルト弦楽四重奏曲の魅力
			~その意外性を中心に 海老澤敏
			<今秋来日する弦楽四重奏団>として紹介
	音楽の友	2011年 6月号	Scramble Shot Topics News&Information
			"第一生命ホール「10周年の10days」開催"10公演の内容紹介
第一生命ホール10周年記念	ぴあクラシック		クラシック Pick up!
第一王叩バール10周年記念 【10周年の10days】全般		秋号(vol. 20)	"10周年シリーズにカルミナ登場!
	1 L + UE	0011 = 0 = 03 =	ホールを祝う多彩なコンサート"
	オケ専(HP)	2011年6月27日~	ニュースあらかると
	# 14v = 1	0010 = 0 = =	公演内容紹介 公演概要
室内楽セミナーロビーコンサート	音楽の友	2012年 2月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
	本窓の士	0011 5 05 5	公演概要
	音楽の友 	2011年 2月号	Scramble Shot Topics News&Information
	* * * * *	0011 5 05 5	公演概要
	音楽現代 	2011年 3月号	第四十回エクソンモービル音楽賞(洋楽部門)受賞
T.W. 4			田中信昭(合唱指揮者) その1 「聴いてよかった、と言ってもらえる演奏を続けたいのです」
TAN's Amici Concert 田内信昭 エクソンエービル辛多賞	口木织汶虻閆		文化: (田中信昭)
田中信昭 エクソンモービル音楽賞 受賞記念	日本経済新聞	2011年3月16日	"プロ合唱団、率い55年 東京芸大声楽科の仲間と創立、
東京混声合唱団特別演奏会		(水)	プロ合唱団、率い50年 東京芸人戸条件の仲间と創立、 新作にも尽力"
	ぶらあぼ	2011年 4月号	ぷれすて一じ: (田中信昭)
		, .,,,,,	"~55年の轍はわが国の合唱の歴史~"
	音楽の友	2011年 4月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
			公演概要
			**

			コーナー 名
公 演 名	媒体名	掲 載 日	
	音楽現代	2011年 4月号	第四十回エクソンモービル音楽賞(洋楽部門)受賞
			田中信昭(合唱指揮者) その2 「職業としての合唱とは
TAN! A : : 0			その演奏が世の中の役に立つことが必要です」
TAN's Amici Concert 田中信昭 エクソンモービル音楽賞	音楽の友	2011年 6月号	コンサート・レヴュー
田中信品 エッフンモービル音来員 受賞記念			演奏会評(執筆:伊藤制子)
東京混声合唱団特別演奏会	秋田さきがけ	2011年5月1日	東京ふり一ぱす ウォッチング
	新聞	(目)	"「横手萬歳」25年ぶり復活 本県出身の団員ら熱演"
	音楽の友	2012年 2月号	コンサート・ベストテン2011
	+ W		公演概要
	音楽の友	2011年 8月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
TAN! 4 : : 0 I	T 7 1 11	0011年 0日日	公演概要
TAN's Amici Concert 林光・東混 八月のまつり32	モストリー・ クラシック	2011年 9月号	Concert Selection 公演概要
杯儿・来准 八月のようり32	音楽の友	2011年10月号	公規(収安 コンサート・レヴュー
	日本の及	2011年10月月	演奏会評(執筆:伊藤制子)
TAN's Amici Concert			灰大公司 (初手:7) 旅間 17
第204回 日本音楽集団定期演奏会	音楽の友	2011年11月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
さらに響き合う明日へ~栗山文昭氏			
を迎えて~			公演概要
★【10周年の10days第6日】			
TAN's Amici Concert	音楽の友	2012年 3月号	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション
第9回 ビバホールチェロコンクール 第1位受賞記念			
第「世受員記念 西方正輝チェロ・リサイタル			公演概要
アウトリーチ	朝日小学生新聞		
ナットゥーナ 4年生はじめてのクラシック	初口小于工剂	2011年7月8日	
(豊海小学校)		(金)	つけました"
アウトリーチ	FACTA	2012年 2月号	FACTA INFORMATION
第一生命保険マッチングギフト			
プログラムを利用したアウトリーチ			6万人の職員がそれぞれに「一隅を照らす」 第一生命のチームワークカ
(郡山市ニコニコこども館)			N TRY 7/1

■掲載紙面



第一生命ホールは音の宝箱 【ぴあクラシック 2011 年秋号 2011/09/10 発行】



動物の謝肉祭に挑戦 【朝日小学生新聞 2011/07/08】

親子でチェロを築しむコンサート 東京・精海 楽器とふれあい朗読も



■東京・臍郷の第一生命ホールで

ホールでコンサートを聞い 本一ルのでコンサートを聞い ないる間。四〜大家の子ともの 和では、不とも形につくら 和にます、大家の子ともの がは、不とも形につくら 和では、不とも形につくら 和では、不とも形につくら れた事分の大きさの子とし のが変だらわせて歌を敷 ったりしました。 たまりついました。 たまりついました。 たまりついました。 たまりつの間で作ることもあ るに飲をとける可はりマの しっぱの手を使う」と無際 すると、「えーっ」とおと うるの歯が上がりました。 第二番は男子がいっしょ と、大きな称手が多とした。 第二番は男子がいっし と、大きな称手が多とした。 第二番は男子がりっした。 で、こともの のチェロで微繋。 乗りい音 のチェロでがよりないっしま と、大きな称手が多とした。 第二番は男子がりっした。

た。 郷でしの春一年生に なる先大くんは ヒツジの 郷をウマのしっぽでこする と音が出るなんで、すだい と思ったこと語っました。 第一部では、チェロ・アン サンプル・トウキョウのリ でも、生だ形について考え でも、生だ形について考え

親子でチェロを楽しむコンサート 【朝日小学生新聞 2012/03/30】

79

三枝里刺子さん (東京・三枝里刺子さん (東京・

した。

4-2. テレビ・ラジオ

公 演 名	局・番組名	放 送 日
第一生命ホール オープンハウス (2011年 7月22日生放送)	FMえどがわ 「あしたへ…笑顔りんりん」	2011年 7月22日 15:00~16:00 生放送
第一生命ホール10周年記念ガラ・コンサート ~モーツァルトに寄せて~ (2011年10月28日生放送)	FMえどがわ 「あしたへ…笑顔りんりん」	2011年10月28日 15:00~16:00 生放送
ウィーン・フィルメンバーによる室内楽チャリティーコンサート (2011年10月14日収録)	BS朝日 第一生命スペシャル 「日本 オーストリアが繋ぐ 復興の架け橋」	´2011年12月17日 19:00~19:54 放送
海老澤敏モーツァルト・レクチャー・コンサート ~モーツァルトの愛したヴァイオリン&ヴィオラと共に~ (2011年11月24日収録)	BS朝日 第一生命スペシャル 「日本 オーストリアが繋ぐ 復興の架け橋」	´2011年12月17日 19:00~19:54 放送
1~3月開催「第一生命ホール10周年記念」コンサート (2012年 1月27日生放送)	FMえどがわ 「あしたへ…笑顔りんりん」	2012年 1月27日 15:00~16:00 生放送
クァルテット・ウィークエンド クァルテット・エクセルシオ〜Quartet+〜共演:小松亮太 (バンドネオン) (2012年 1月28日収録)	N H K ワンセグ 2 「ワンセグランチボックス」 (小松亮太ゲスト出演)	2012年 2月 2日 12:00~13:00 放送

4-3. トリトン・アーツ・ネットワークからの情報発信

かわら版

号	発行日	主な記事/インタビュー	トピックス
9 9	2011年04月01日	【 昼の音楽さんぽ 第5回 小野明子ヴァイオリン・リサイタル】 「ウィーンの思い出」をテーマにしました	・鈴木理恵子/北村聡 インタビュー ・田中信昭 インタビュー
100	2011年05月01日	【昼の音楽さんぽ 第6回 趙 静チェロ・リサイタル】 メンデルスゾーンの無言歌はどれも素晴らしく、昔から大好きな曲ばかりです。	・第一生命ホール10周年記念公演 チケット発売情報
101	2011年06月01日	【「音楽と絵本」アンコール!『オペラ・キャット』】 育児支援コンサートで人気の「音楽と絵本」が帰ってくる!	・白井光子/ハルトムート・ヘル インタビュー・第一生命ホール10周年記念ガラ・コンサート公演情報・SQWガラ・コンサート 公演情報
1 0 2	2011年07月01日	【 第一生命ホール10周年記念ガラ・コンサート】 10周年を記念した、豪華ガラ・コンサートで楽しむモーツァルト	・光岡暁恵/牧野真由美 インタビュー・八月のまつり32 公演情報・SQWガラ・コンサート 公演情報
103	2011年09月01日	【630コンサート/屋の音楽さんぽ 第7回 カルミナ四重奏団】 世界最高のアンサンブルによる、クァルテットのつまみ食い!?	・日本音楽集団定期演奏会 公演情報 ・2011年通常総会の報告 ・SQWガラ・コンサート 公演情報
1 0 4	2011年10月01日	【 子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート】 クリスマスによく聴く名曲を、さまざまな編成で。	・今井信子/吉野直子 インタビュー ・SQWガラ・コンサート 公演情報
1 0 5	2011年11月01日	【昼の音楽さんぽ 第8回 山本貴志ピアノ・リサイタル】 懐石料理を楽しむようにショパンの小品を味わって	・小松亮太/大友肇 インタビュー
106	2011年12月01日	【 育児支援コンサート〜子どもを連れて、クラシックコンサート】 人間の声に近い音色のチェロ、無限に変わる音色と個性を楽しんでいただければ… (丸山泰雄)	・蒲生克郷 インタビュー
1 0 7	2012年02月01日	【音楽のある週末 第10回・11回 仲道郁代~ショパンの世界~】 時代を超えて、ショパンの世界を。現代の楽器では失われてしまった何かを求めて…。	・田崎瑞博 インタビュー
1 0 8	2012年03月01日	【クァルテット・ウィークエンド アマリリス弦楽四重奏団】 自分で咲きたい4つの花弁~アマリリス弦楽四重奏団	· 2012年度公演情報

ぶらあぼ

号	発行日	主な記事/インタビュー	その他の記事
5 月号	2011年04月18日	【 630コンサート 鈴木理恵子(ヴァイオリン) 北村聡(パンドネオン) 】 バロック音楽からピアソラのタンゴまで	・第一生命ホール10周年記念公演 各公演情報
6月号	2011年05月18日	【 昼の音楽さんぽ 第6回 趙 静チェロ・リサイタル 】 無言歌は、私自身も弾いていて幸せになります	・第一生命ホール10周年記念公演 各公演情報
7月号	2011年06月18日	【 ふたりでコンサート‴~オペラの楽しみ~】 声の饗宴。オペラ・アリアから「オペラ座の怪人」まで!!	・オープンハウス 催し内容紹介
8月号	2011年07月18日	【音楽のある週末 第8回 白井光子&ハルトムート・ヘル リートデュオ】 「音楽の花束」に「希望」を添えて	·「音楽と絵本」アンコール! 『オペラ・キャット』 公演情報
9月号	2011年08月18日	【カルミナ四重奏団 共演:田部京子】 感情に率直な、しゃべるような音楽を作りたい	・田崎瑞博 インタビュー
10月号	2011年09月18日	【音楽のある週末 第9回 ジャック・ズーン&今井信子&吉野直子 フルート&ヴィオラ&ハープ・トリオ】 ソリスティックな要素を持ったトリオ	·日本音楽集団定期演奏会 公演情報
11月号	2011年10月18日	【昼の音楽さんぽ 第8回 山本貴志ピアノ・リサイタル】 懐石料理を楽しむようにショパンの小品を味わって…	・子どものためのクリスマス・オーケストラ・ コンサート 公演情報
12月号	2011年11月18日	【 クァルテット・エクセルシオ〜Quartet+(プラス)〜共演:小松亮太】 ただ一生懸命やるだけ…	・育児支援コンサート チケット発売情報
1 月号	2011年12月18日	【エ ルデーディ弦楽四重奏団〜アマデウス・クァルテットへのオマージュ〜 】 アマデウス・クァルテットに捧げるブリテン	・西方正輝リサイタル 公演情報
2 月号	2012年01月18日	【古典四重奏団~ボッケリーニの世界~】 ボッケリーニは、「飾りつけの人」	・音楽のある週末/アマリリス弦楽四重奏団/ 昼の音楽さんぽ チケット発売情報
3月号	2012年02月18日	【音楽のある週末 第10回・11回 仲道郁代~ショパンの世界~】 フォルテピアノと現代ピアノの聴き比べ、室内楽版で聴く協奏曲	・昼の音楽さんぽ 公演情報
4月号	2012年03月18日	【 クァルテット・ウィークエンド アマリリス弦楽四重奏団 】 アルバン・ベルク弦楽四重奏団の音楽的な後続候補筆頭格	・2012年度公演情報 ・室内楽アウトリーチセミナー受講生募集



収支報告

平成23年度収支計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク (単位:円)

収入の部 会	_		T		(単位:円 <i>)</i>
女人の部		科 目		金額	
1 年 会 費 収 入 7,460,000 25,160,000 2	I				
個人年会費]		
法人年会費 17,700,000 25,160,000 17,700,000 25,160,000 17,700,000 25,160,000 17,700,000 25,160,000 17,700,000 25,160,000 17,700,000 25,160	1				
2 別 成 金 収 入 制徳金収入 4 寄 付 金 収 入 子ケリナニ属 収 入 企画料収入 20,909,694 2542,500 販元受取事料料	1			05 100 000	
助協会収入	1			25,160,000	
3 補助金収入 4 寄付金収入 5 事業業収入	1		·		
福助金収入 金 か 付 金 収 入	1			8,592,000	
福助金収入 金 か 付 金 収 入	1	3 補 助 金 収 入	.[
4 寄 付 金 収 入	1			11 770 504	
等付金収入 手ケツト土高 企画料収入 販売受取手数料 かわら振和数料 6 雑 収 入 受股料息 初 即 資 産 振 替 収 入 当 期 収 入 合 計 (A) 1 文出の部 1 事 業	1			11,773,304	
5 事業 果 収 入 分子ケット・大上高 20,909,894 2,542,500 (現売を取す数料 かわら版掲載料 2,542,500 (122,749 (122,749 かわら版掲載料 2,542,500 (122,749 (122,749 かわら版掲載料 2,542,500 (122,749 (122,749) 2,542,500 (122,749) 2,542,500 (122,749) 2,542,500 (122,749) 2,543,340 (122,749) 2,543,340 (122,749) 2,743,	1		` [40 400 000	
	1			48,100,000	
	1	5 事 業 収 入	.		
	1	チケット売上高	20,909,694		
展売更限手数料 かわら底掲載料 6 程	1				
かわら版担載料	1				
6 種 収入	1			04 510 040	
世球以入 7 棚 卸 資 産 振 替 収 入 ドウ蔵品 8 長 期 来 払 金 収 入 第 ーリース				24,519,943	
# 差収入	1				
# 差収入	1	受取利息	12,259		
7 棚 卸 資 産 振 替 収 入	1			8.580 519	
貯蔵品 995.265 345.340 127.981,57 1 支出の部 2 会3.340 127.981,57 1 事	1			5,555,610	
8 長 期 未 払 金 収 入 第・リース 263,340 127.961.57: 2 期 収 入 合 計 (A) 日 文出の部	1		` [005 005	
第一リース 263,340 127,981,57: 1 支出の部 1 本	1	打厩品		995,265	
当 期 収 入 合 計 (A) 127,981,57: 1 支出の部	1		.		
当期収入合計(A) 127,981,57:	1	第一リース		263,340	
正 支出の部 1 事 業 費 公演制作費	1				127 981 571
1 事 乗 費 公海制作費					127,001,071
公議制作費			.[
地域活動制作					
評価システム サポーター	1				
サポーター	1		1		
サポーター	1	評価システム	888,478		
1,402,000 26,063,927 1,136,090 3,859,935 144,251 44,251 992,614 1,451,283 1,405,993 3,859,935 144,251 992,614 1,451,283 1,405,993 3,859,935 1,404,251 992,614 1,451,283 1,405,993 3,21,093 1,245,993 3,21,093 1,245,993 3,21,093 1,245,993 3,21,093 1,245,993 3,21,093 1,245,993 3,21,093 1,245,993 3,21,093 1,245,993 1,245,993 3,21,093 1,245,993 3,21,093 1,245,993 3,21,093 1,24,21,093	1	サポーター			
総料手当等 通勤交通費 活力に担対 振石に生産利 が注印刷費 ボームページ チケットシステム手数料 通信費 総料手当等 総料手当等 総制が出交通費 を総料手当等 のののの 顧問料 を総費 会議費 のおりを支払手数料 がは光熱費 がなました数料 がは光熱費 がは光熱費 がは光熱費 がは光熱費 がは光熱費 がは光熱費 がは光熱費 がは光熱費 がは、素付金 対力・ファウェア を 長	1				
通動交通費 法定福利費	1				
法定福利費 福利厚生費	1				
福利厚生費 外注印刷費 広告宣伝費 ホームページ デケットンステム手数料 通信費 社用外出交通費 2 管 理 費	1		1		
外注印刷費 広告宣伝費 ホームページ テケットンステム手数料 通信費 社用外出交通費 992.614 7.451,283 288,047 7.6520 103.430,708 2 管理費費 総料手当等 題問料 会議費	1	法定福利費	3,859,935		
外注印刷費 広告宣伝費 ホームページ テケットンステム手数料 通信費 社用外出交通費 992.614 7.451,283 288,047 7.6520 103.430,708 2 管理費費 総料手当等 題問料 会議費	1		144.251		
広告宣伝費 ホームページ チケットシステム手数料 通信費 社用外出交通費 2 管 理 費	1		1		
ボームページ デケットシステム手数料 通信費 社用外出交通費 2 管 理 費 総料手当等 顧問料 会議費 交際費 活オル語会費 (1		1		
デケットシステム手数料 通信費 社用外出交通費 1,045,993 821,093 76,620 103,430,708 2 管理 給料手当等 開間料 会議費 交際費 請品消耗品費 支払手数料 水道光熟費 (情品消耗品費 支払手数料 水道光熟費 (力人会) (責借料 和稅公課 育付金 3,748,260 度借料 和稅公課 育付金 3,748,260 度性料 有付金 3,748,260 度性料 有付金 2,046 16,173,753 3 棚 卸 資産 振 替 支 出 貯蔵品 20,046 2,046 16,173,753 3 棚 卸 資産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 263,340 2,046 16,173,753 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 収 支 差 額 (A) — (B) 263,340 2,046 121,451,038 35,800,648 当 期 収 支 差 額 (C) 121,451,038 35,800,648	I		1		
通信費 社用外出交通費	1		1		
世	1		1,045,993		
世	1	通信費	821,093		
2 管 理 費 給料手当等 7,060,000 顧問料 1,514,500 会議費 377,141 諸会費 74,270 備品消耗品費 1,819,405 支払手数料 30,660 地代家賃 3,748,260 賃借料 423,120 租稅公課 749,144 寄付金 423,120 租稅公課 749,144 150,000 16,173,753 3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 993,101 4 固 定 資 産 取 得 支 出 263,340 リース資産 263,340 ソフトウェア 0 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 263,340 第ーリース 590,136 当 期 支 出 合 計 (B) 121,451,033 当 期 文 芝 額 (A) ー (B) 6,530,533 前 期 繰 整 収 支 差 額 (C) 35,800,648	1			103.430.708	
総料手当等	1				
展問料 会議費 交際費 諸会費 備品消耗品費 支払手数料 水道光熱費 地代家賃 賃借料 租税公課 寄付金 雑費 3、748,260 賃借料 423,120 租税公課 寄付金 雑費 3、748,260 賃借料 423,120 租税公課 寄付金 推費 3、748,260 度間料 423,120 租税公課 寄付金 推費 3、748,260 度間料 423,120 749,144 寄付金 2,046 16,173,753 150,000 2,046 2,046 2,046 16,173,753 0 263,340 ソフトウェア 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 収 支 差 額 (A) ー (B) 当 期 収 支 差 額 (C)	1				
会議費 交際費	1		1		
交際費 諸会費 備品消耗品費 支払手数料 水道光熱費 地代家賃 賃借料 和稅公課 寄付金 雑費 3	1				
諸会費 備品消耗品費 支払手数料 水道光熱費 地代家賃 賃借料 租税公課 寄付金 雑費 3,748,260 負借料 423,120 和税公課 寄付金 推費 3,748,260 423,120 749,144 寄付金 2,046 16,173,753 3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 貯蔵品 4 固 定 資 産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 支 出 合 計 (B) 当 期 収 支 差 額 (A) - (B) 前 期 繰 越 収 支 差 額 (C)	1				
諸会費 備品消耗品費 支払手数料 水道光熱費 地代家賃 賃借料 租税公課 寄付金 雑費 3,748,260 負借料 423,120 和税公課 寄付金 推費 3,748,260 423,120 749,144 寄付金 2,046 16,173,753 3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 貯蔵品 4 固 定 資 産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 支 出 合 計 (B) 当 期 収 支 差 額 (A) - (B) 前 期 繰 越 収 支 差 額 (C)	1	交際費	377,141		
備品消耗品費 支払手数料 水道光熱費 地代家賃 賃借料 和税公課 寄付金 報費 3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 貯蔵品 4 固 定 資 産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 収 支 差 額 (A) - (B) 前 期 繰 越 収 支 差 額 (C)	1	諸会費	74.270		
支払手数料 水道光熱費 地代家賃 賃借料 租税公課 寄付金 報費 212,201 30,660 3,748,260 423,120 749,144 850 2,046 3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 貯蔵品 201 423,120 749,144 150,000 2,046 4 固 定 資 産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 263,340 263,340 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 支 出 合 計 (B) 当 期 収 支 差 額 (A) - (B) 前 期 繰 越 収 支 差 額 (C) 263,340 263,340	1		1		
水道光熱費 30,660 3,748,260 (賃借料	1				
世代家賃 賃借料 423,120 和税公課 749,144 寄付金 報費 2,046 16,173,753 3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 貯蔵品 993,101 4 固 定 資 産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 263,340 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 支 出 合 計 (B) 当 期 収 支 差 額 (A) - (B) 前 期 繰 越 収 支 差 額 (C)	1		1		
賃借料	1		1		
賃借料	1	地代家賃	3,748,260		
租税公課 749,144 150,000 2,046 16,173,753 16,173,753 17 150,000 2,046 16,173,753 17 150,000 2,046 16,173,753 17 17 16,173,753 17 16,173,753 17 16,173,753 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	1		423.120		
寄付金 雑費 150,000 2,046 3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 貯蔵品 993,101 4 固 定 資 産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 263,340 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 590,136 当 期 支 出 合 計 (B) 当 期 収 支 差 額 (A) - (B) 前 期 繰 越 収 支 差 額 (C) 121,451,038 6,530,533 35,800,648	1				
雑費 2,046 16,173,753 16,173,753 3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 貯蔵品 993,101 4 固 定 資 産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 支 出 合 計 (B) 121,451,038 17,035 18,380,648 18,035,353 18,380,648 18,035 18,035,353 18,380,648 18,035 18,035 18,035 18,035,35,380,648 18,035	1				
3 棚 卸 資 産 振 替 支 出 貯蔵品 993,101 4 固 定 資 産 取 得 支 出 リース資産 ソフトウェア 5 長 期 未 払 金 返 済 支 出 第一リース 当 期 支 出 合 計 (B) 当 期 収 支 差 額 (A) - (B) 前 期 繰 越 収 支 差 額 (C) 263,340 263,340 263,340 121,451,038 6,530,533 35,800,648	1				
貯蔵品 993,101 4 固定資産 取得支出 リース資産 ソフトウェア 5 長期未払金返済支出 第一リース 当期支出合計(B) 263,340 当期支出合計(B) 590,136 当期収支差額(A)ー(B) 121,451,038 前期繰越収支差額(C) 35,800,648	1			16,1/3,753	
4 固定資産取得支出 リース資産 ソフトウェア 5 長期未払金返済支出 第一リース 当期支出合計(B) 当期収支差額(A)ー(B) 前期繰越収支差額(C)	I		i		
4 固定資産取得支出 リース資産 ソフトウェア 5 長期未払金返済支出 第一リース 当期支出合計(B) 当期収支差額(A)ー(B) 前期繰越収支差額(C)	1	貯蔵品		993,101	
リース資産 ソフトウェア 263,340 5 長期未払金返済支出 第一リース 590,136 当期支出合計(B) 121,451,038 当期収支差額(A)ー(B) 6,530,533 前期繰越収支差額(C) 35,800,648	1		1		
ソフトウェア 0 263,340 5 長期未払金返済支出第ーリース 590,136 当期支出合計(B) 121,451,038 当期収支差額(A)ー(B) 6,530,533 前期繰越収支差額(C) 35,800,648	1				
5 長期未払金返済支出 第一リース 当期支出合計(B) 当期収支差額(A)-(B) 前期繰越収支差額(C)	1			000040	
第一リース 590,136 当期支出合計(B) 121,451,038 当期収支差額(A)ー(B) 6,530,533 前期繰越収支差額(C) 35,800,648	1		-	263,340	
当期支出合計(B) 121,451,038 当期収支差額(A)-(B) 6,530,533 前期繰越収支差額(C) 35,800,648	1				
当期支出合計(B) 121,451,038 当期収支差額(A)-(B) 6,530,533 前期繰越収支差額(C) 35,800,648	1	第一リース		590,136	
当 期 収 支 差 額 (A) - (B) 6,530,533 前 期 繰 越 収 支 差 額 (C) 35,800,649	1			,,,,,	121 451 038
前期繰越収支差額(C) 35,800,648					
火					
	火	期 樑 赵 収 文 差 額(A)-(B)+(C)			42,331,182

平 成 2 3 年 度 貸 借 対 照 表 (平成24年3月31日現在)

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク (単位:円)

										(単位:円)
<u> </u>		科		且				当年度	前年度	増減
I資	産の部									
1	流	動			資		産			
	現金預金							45,593,103	38,569,488	7,023,615
	貯蔵品							993,101	995,265	-2,164
	未収入金							7,126,111	2,188,194	4,937,917
	流重	資	産	合	計			53,712,315	41,752,947	11,959,368
2	固	定			資		産			
(1	1)基本財産									
	リース資産							1,977,546	2,698,890	-721,344
	基本	財	産	合	計			1,977,546	2,698,890	-721,344
(2	2) その他固定	資産								
	ソフトウェア							3,099,250	3,907,750	-808,500
	固定	資	産	合	計			5,076,796	6,606,640	-1,529,844
資	ŧ j	産		合		計		58,789,111	48,359,587	10,429,524
Ⅱ負	債の部									
1	流	動			負		債			
	未払金							2,454,194	1,727,740	726,454
	未払消費和	ź						652,500	194,600	457,900
	預り金							218,382	265,488	-47,106
	仮受金							2,667,956	505	2,667,451
	前受金							4,395,000	2,768,700	1,626,300
	流重	負	債	合	計			10,388,032	4,957,033	5,430,999
2	固	定			負		債			
	長期未払金	È						2,514,600	2,841,396	-326,796
	固定	. 負	債	合	計			2,514,600	2,841,396	-326,796
負	i 1	責		合		計		12,902,632	7,798,429	5,104,203
皿 正	味 財 産 の	部								
1	指定正味則	才 產								
1	指定正	味	財	産	合	計		0	0	0
(うち	基本財産への)充当额	頁)					(0)	(0)	(-)
2	一般正味則	才 產						45,886,479	40,561,158	5,325,321
(うち	特定資産への)充当额	頁)					(0)	(0)	(-)
正	味	財	j	産	4	<u> </u>	計	45,886,479	40,561,158	5,325,321
負	債 及 ひ	正	味	財	産	合	計	58,789,111	48,359,587	10,429,524

正味財産増減計算書

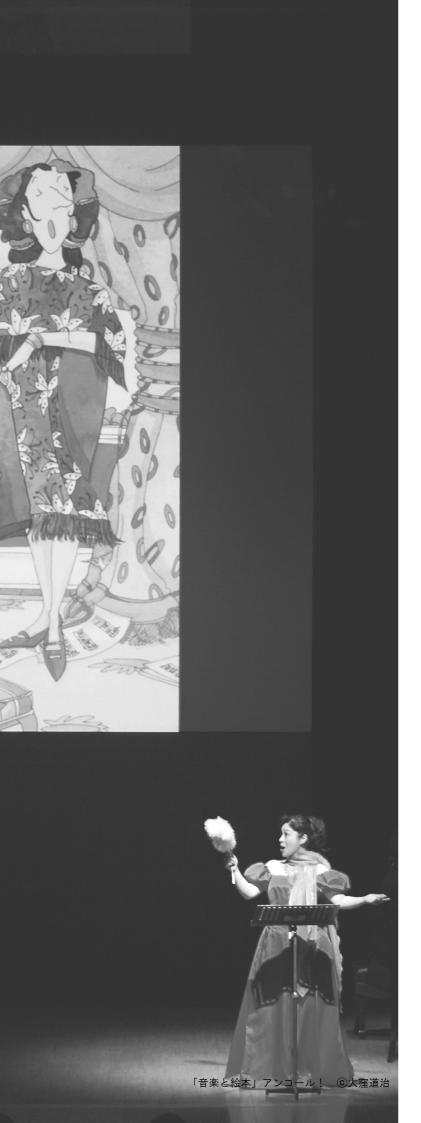
(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク (単位:円)

			(単位:円
科 目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 正 味 財 産 増 減 の 部	310	123 1 122	
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 年会費収入			
個人年会費	7,460,000	7,730,000	-270,00
法人年会費	17,700,000	17,000,000	700,00
維持会費	,,	0	
② 助成金収入	8,592,000	18,697,352	-10,105,35
③ 補助金収入	11,770,504	0,037,002	11,770,50
④ 寄付金収入	48,100,000	46,000,000	2,100,00
⑤ 事業収入	10,100,000	10,000,000	2,100,00
チケット売上高	20,909,694	20,479,400	430,2
企画料収入	2,542,500	1,102,500	1,440,0
販売受取手数料	122,749	179,368	-56,6
かわら版掲載料	945,000	756,000	189.0
6 雑収入	943,000	730,000	189,0
	10.050	10.400	4.0
受取利息	12,259	16,483	-4,2
維収入	8,568,260	2,441,376	6,126,8
経常収益計	126,722,966	114,402,479	12,320,4
(2) 経常費用			
① 事業費			
公演制作費	48,645,002	41,332,831	7,312,
地域活動制作	9,978,055	6,197,586	3,780,4
サポーター	637,320	329,579	307,
評価システム	888,478	1,044,627	-156, ⁻
業務委託料	1,402,000	9,053,351	-7,651,
給料手当等	26,063,927		26,063,9
通勤交通費	1,136,090	1,017,740	118,
法定福利費	3,859,935	2,723,553	1,136,3
福利厚生費	144,251	93,722	50,
外注印刷費	992,614	590,716	401,8
広告宣伝費	7,451,283	7,015,348	435,9
ホームページ	288,047	1,613,981	-1,325,9
チケットシステム手数料	1,045,993	198,393	847,6
通信費	821,093	906,929	-85,8
社用外出交通費	76,620	74,700	1,9
事業費計	103,430,708	72,193,056	31,237,6
2) 管理費	100,100,700	72,100,000	01,207,6
給料手当等	7,060,000	25,916,499	-18,856,4
顧問料	1,514,500	1,443,500	71,
会議費	13,006	3,253	9,
交際費	377,141	346,164	30,
諸会費	74,270	79,500	-5,i
備品消耗品費	1,819,405	1,642,606	
	1,619,403		176, -14,
新聞図書費	010.001	14,001	
支払手数料	212,201	142,859	69,
レンタル料	20.660	25,200	-25,
水道光熱費	30,660	38,769	-8,
地代家賃	3,748,260	3,748,260	
賃借料	423,120	1,040,289	-617,
租税公課	749,144	676,792	72,
寄付金	150,000	0	150,
減価償却費	1,793,184	308,000	1,485,
雜費 四十次十分十月	2,046	315	1,
固定資産除却損	0	112,000	-112,
管理費計	17,966,937	35,538,007	-17,571,
経常費用計	121,397,645	107,731,063	13,666,
当期経常増減額	5,325,321	6,671,416	-1,346,
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	
(2) 経常外費用			
雑損失	0	0	
経常外費用計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
当期正味財産増減額	5,325,321	6,671,416	-1,346,
正味財産期首残高	40,561,158	33,889,742	6,671,4
正味財産期末残高	45,886,479	40,561,158	5,325,
Ⅱ 正 味 財 産 期 末 残 高	45,886,479	40,561,158	5,325,3
	10,000,770	10,001,100	0,020,0

注記(23年度からの科目の変更)

- 1. 助成金収入を民間からの助成金収入と国・自治体からの補助金収入に区分した。
- 2. 給与手当等を、事業に係わる者の給与と管理に係わる者の給与に区分した。
- 3. 諸会費と新聞図書費を諸会費にまとめた。
- 4. レンタル料と賃借料を賃借料にまとめた。



事業実施に関する事項

- 6-1. 運営に関する事項
- 6-2. 寄付・助成に関する事項
- 6-3. 理事・職員・評価委員

VI. 事業実施に関する事項

6-1. 運営に関する事項

1 総会

	審議事項				
2011 年通常総会	第1号議案2010年度事業報告及び収支決算の件				
2011年6月23日	第2号議案役員選任の件				
	理事退任 播戸正臣 山崎隆司				
	理事新任 岩間陽一郎 谷本良平				
	以上が審議され全員異議なく承認した。				

2 理事会

第 45 回	審議事項	2011 年通常総会議決事項					
2011年5月26日		第1号議案 2010 年度事業報告及び収支決算の件					
		第2号議案役員選任の件					
		理事退任 播戸正臣 山崎隆司					
		理事新任 岩間陽一郎 谷本良平					
		2011 年度予算修正の件					
		以上が審議され全員異議なく承認した。					
	報告事項	・2010 年度評価報告(武濤評価委員長)					
		・2010 年度 TAN業務計画結果、2011 年度業務計画					
		・定例報告(以降の理事会報告事項記載略)					
		主催・共催公演状況、コミュニティ活動状況、ファンドレイジング状					
		況、貸ホール公演状況等					
第 46 回	審議事項	無し					
2011年9月8日							
	報告事項	・第一生命 110 周年記念モーツァルト・レクチャー・コンサート					
		・認定NPO申請説明					
第 47 回	審議事項	無し					
2011年12月8日							
	報告事項	・予算執行状況、収支見込					
		・第4期評価委員会メンバー					
		・2012 年度主催・共催公演概要					

第 48 回	審議事項	2012 年度予算の件			
2012年3月1日		役員選任の件			
		理事新任候補 阪本要一			
		以上が審議され全員異議なく承認した。			
	報告事項	・予算執行状況、収支見込			
		・2012 年度主催・共催公演日程			
		・2012 年度理事会日程			

3 運営会議

*参加者 第一生命DSR推進室部長・課長、第一生命経済研究所研究員、第一生命ホール支配人、 TANディレクター、事務局長

	報告・検討事項			
第 126 回	・2010 年度収支結果			
2011年4月19日	・被災地へのアウトリーチ			
	・第一生命 110 周年記念行事ウィーンフィル、モーツアルテウム財団展示			
	・定例報告(以降の運営会議報告事項記載略)			
	主催・共催公演状況、コミュニティ活動状況、ファンドレイジング状況、貸ホー			
	ル公演状況			
第 127 回	・総会議決事項 第1号、第2号議案			
2011年5月24日	・2011 年度予算修正			
	・認定NPO法人申請国税庁ヒアリング結果			
第 128 回	・オープンハウスサポーター支援			
2011年6月22日	・マッチングギフトプログラム			
第 129 回	・10 周年 10days 第一生命内拡販策			
2011年7月29日	・9月郡山市児童館アウトリーチ			
第 130 回	・10 周年 10days 第一生命内拡販策			
2011年9月16日	・11 月モーツアルテウム財団展示会場でのロビーコンサート実施			
	・認定NPO法人申請に向けた課題			
第 131 回	・630 コンサート、10days 第一生命内拡販策			
2011年10月18日	・第 4 期評価委員長決定			
第 132 回	・2012 年度公演概要			
2011年11月30日	・第4期評価委員会メンバー決定			

	報告・検討事項		
第 133 回	・2012 年度公演意見交換		
2011年12月20日			
第 134 回	・2012 年度公演内容		
2012年1月17日	・育児支援コンサートサポーター支援		
第 135 回	・2011 年度収支見込、2012 年度予算案		
2012年2月20日	• 2012 年度理事新規任命		
	・2012 年度諸会議スケジュール		
	・2012 年度広報計画		
第 136 回	・育児支援コンサートサポーター募集結果		
2012年3月16日	・2012 年度室内楽アウトリーチセミナー		

4 専門部会

TANスタッフ全員参加による企画分科会を 2011 年 4 月 12 日 (第 107 回) から 2012 年 3 月 6 日 (第 117 回) まで 11 回開催し、コンサート・コミュニティ事業の企画・実行 (Plan Do) および事業の振返り・改善(Check Action)を PDC Aサイクルに沿って検討した。また TANかわら版・ぶらあぼの編集内容、公演販売状況、ファンドレイジング状況、広報状況、ウェブサイト閲覧状況、サポーター活動状況について進捗および諸課題について検討し、スタッフ間の情報連携を図った。

6-2. 寄付・助成に関する事項

1 個人正会員 723 名 (2012 年 4 月始現在)

秋鹿武志	今枝真寿	柿崎和江	越野誠	下村英一郎	谷本良平	西田知佳子	堀川京子	柳澤勝義
相座政夫	今野照雄	角谷晃	越野和栄	社本孝夫	田原正	西端雄一	本田充也	柳原隆司
	今野みち子							山口栄子
栗生田宏		影山憲之	小柴周一	朱祐子	田村拓男	西村俊一	前田幸雄	
青柳明男	今村由紀江	梶原賢二	小嶋厚	庄子浩	多良宜久	西山隆	前田裕美子	山口公生
赤木申覧	岩井泰雅	片岡俊郎	小谷隆之	新宮広之	近岡雅之	二瓶統	牧昭彦	山口健
赤岸幸久	岩田憲一	片岡佳彦	児玉一秀	神保忠男	竹馬泰一	二瓶文隆	牧山輝郎	山口武彦
赤堀弘治	岩渕康哉	勝倉腎一	児玉貴紀	新山行江	樗木真理	仁波章	正井義隆	山口仁史
秋元滝範	岩間千織	勝村宣子	後藤千夏	菅野優	茅野秀真	丹羽浩範	麻崎秀人	山口良司
秋本信幸	岩間陽一郎	勝本裕		菅原功	塚越朋夫	野口亨		山﨑隆司
			小林敦子				麻崎和子	
秋吉満澄	岩本優	加藤桂子	小林隆夫	杉田雅史	塚越皓子	野口恵子	増田勇	山﨑俊彦
浅川邦彦	植田茂夫	加藤聡	小林浩幸	杉平清	辻雅夫	野口芳江	桝永慎一郎	山下真史
浅田哲朗	上田徹	加藤大典	小林万有美	杉山彰	辻紀美子	野田瑛子	町田宏子	山田仁
浅野友靖	植田寛	加藤秀博	小林優子	杉山久子	辻岡憲	野田成男	町田充子	山田真樹生
旭聖太	上田眞	加藤真知子	小吹達哉	鈴木毓夫	津田高志	野田稔	町田瑞穂ドロテア	山田弘美
朝比奈洋	上野啓	門倉宏	小堀徹	鈴木君子	土屋潔	野村俊彦	松岡公	山田衛
芦川裕史	上村昌子	門倉由利江	駒田秀俊	鈴木和昭	土屋昌浩	野村ハルヨ	松田倭士	山根康史
芦田至	浮田萌男	門田潤一郎	小松辰昭	鈴木慎一	筒井利男	野村幸弘	松本靖子	山ノ井清蔵
東寿子	内木場信篤	金井和義	五味信子	鈴木久和	筒井博史	橋爪浩	松田明子	山本敦史
安部洋子	内田智	金井洋	小山正之	鈴木広樹	堤悟	橋爪美千代	松本恒夫	山本恵子
天野敏明	内田高弘	金多賀淑久	小山知子	鈴木通之	堤信典	蓮見金夫	的場康子	山本宏
網屋裕二	内野弘一	要俊也	是永修一	須藤光隆	堤良一	長谷川修	豆田優	山本博
荒井一浩	宇津木達也	金谷尚子	小和田滋	砂田智行	綱島邦夫	畑野宏	丸尾直美	山本龍一
新井久雄	宇都宮吉弥	金山毅	今雅	関口慎太郎	露木繁夫	花田宣之	丸野孝一	柚木美智子
荒川敬子	有働洋				手塚義博		丸野和美	指吸敏彦
		金子弘貴	近藤邦夫	関口俊幸		花柳あらた		
荒川祐子	宇野雅仁	金塚忍	近藤総一	関根淳	寺島司	羽太雄次	丸林哲男	横井幸夫
荒木孝志	梅垣春記	加納岳	近藤美樹子	関根勉	寺本徹	馬場弘之	丸山榮作	横田敏実
荒銭恵子	梅垣雅子	加茂文治	斉藤昭	関本順子	寺本秀雄	濱本久美子	丸山勝	横道文司
安昌寿	梅田克乗	加茂儀子	斎藤勝利	瀬口二郎	藤雄一郎	濱本久子	三浦孝正	横谷英之
安斉洋一	梅村俊二	唐澤健二	斎藤喜美子	曽我之雄	道家庸吉	濱本健	三浦博延	横山伸
安藤好一郎	江崎正志	川口綾子	齊藤京一	曽田稔	道家寧	浜本吉郎	三浦正乃	横山昌明
安藤幸恵					徳岡裕士			
	餌取寛大	川口利春	齋藤健治	薗部俊彦		林清一	三上研	吉沢哲生
飯島一彦	榎並重人	川口良隆	齋藤茂子	曽山孝一	徳永進	林哲治郎	三木隆二郎	吉沢裕子
飯島浩明	海老根美枝子	川口裕美	斉藤岳	平泰良	徳永寿美	原隆	瑞岩英幸	吉田恵美子
飯田修	江間洋介	川﨑真一郎	齋藤真人	高井啓明	徳永美和子	原喜益	水野淳一郎	吉田和夫
飯田吉宣	江間美代子	川嶋一弘	阪上美穂	高木秀美	德丸祐一郎	原田浩一	三田清	吉田聡
飯高晶	江見正基	川嶋基容子	坂口寛	高久伸一	栃尾浩隆	原田浩志	三谷俊介	吉田郷
飯塚菊雄	遠坂進	川島健資	坂下耕治	高崎章	富永清美	播戸正臣	皆川雅紀	吉田保
飯塚健一					戸村英幸			
	遠坂弥生	川島貴志	阪本要一	高﨑泰典		日置俊次	皆吉信秀	吉田久子
五十嵐信一	大磯公男	河谷善夫	佐川八重子	髙﨑幸子	内藤久	樋口英樹	嶺村清美	吉田昌史
壱岐浩一	大澤直之	川原浩策	佐久間啓	高沢由二	内藤学	人見誠	箕口一美	吉田勝
壱岐哲子	太田せつ子	河原光博	櫻井建	高島雅博	永井久夫	平木昭博	御法隆徳	吉田義隆
池上茂樹	太田仁	川村哲夫	櫻井謙二	高野茂徳	長尾一朗	平澤宗夫	三森健太郎	吉原浩司
池田眞一	太田宏	神田久	櫻井孝頴	高野美根	長尾さち恵	平田明子	宮崎敦志	米倉嘉次
池田浩之	太田陽子	菊池憲子	櫻井始子	高野祐介	長岡功	平本洋	宮澤仁司	米村由紀
生駒尚樹	大竹浩介	菊地美惠子	櫻井敏行	高野由美子	中川章	平山武史	宮田和明	笠直樹
石井一眞	大坪昌平	北尾由布子	櫻井裕大	高橋敦	中川正久	廣池哲夫	宮田芳文	若林寛夫
石井登	大利一郎	北村国芳	櫻井磨理子	高橋瓊子	中島昭	広瀬佳栄	宮原健祐	若林純子
石井範昭	大場孝浩	木下成一	佐々木仁	髙橋直	中島綾子	廣瀬千春	宮平正樹	稙田和孝
石井美麗	大羽孝義	木下尚子	佐々木光子	高橋博樹	永島修	広世亘	三輪祐児	和田健志
石黒三男	大場実	君島由子	佐藤和美	髙橋義哉	長島秀文	弘中健一	向井美由記	渡辺一騎
石田充宏	大平和代	君塚喜一	佐藤公博	高山敏一	永田穂	樋渡俊朗	向山雅之	渡辺克久
石塚幸徳	大森芳郎	木村和敬	佐藤紘一	高山秀男	中出一之	深澤宏二	村井幸博	渡邉光一郎
石附賢実					長友吉子		村岡恵理	
	大屋延興	木元則子	佐藤泓子	滝口真一		深野貞子		渡邉奈緒美
石野亜希子	岡垣晃	木本恭子	佐藤智	武井義明	中西啓文	深谷竜司	村上公平	渡邊泰子
石野順久	岡田陽八郎	清原健二	佐藤博宣					
石丸住雄	岡野利行		ELIM IT H.	武井重子	中野清臣	吹野浩久	村上すヾ子	渡辺和
石嶺幸男	[四] (1) (1) [1]	桐生清人	佐藤雅美	武开里于 竹内啓子	中野清臣 長野二朗	吹野浩久 福田健		
11 碘辛力	岡本一郎	桐生清人 金田一章浩					村上すヾ子	渡辺和
泉善二		金田一章浩	佐藤雅美 佐藤ミチ子	竹内啓子 竹内達夫	長野二朗	福田健	村上すヾ子 村島寿深子	渡辺和 和山正則
	岡本一郎		佐藤雅美	竹内啓子 竹内達夫 竹内徹	長野二朗 長野洋	福田健 福田良彦	村上すヾ子 村島寿深子 村田琢真	渡辺和 和山正則
泉善二 泉泰治	岡本一郎 岡本敬三 岡本佳子	金田一章浩 久下眞一 草水美子	佐藤雅美 佐藤ミチ子 沢田博 塩野勝紀	竹内啓子 竹内達夫 竹内徹 竹迫勝義	長野二朗 長野洋 長浜力雄 長浜静	福田健 福田良彦 福馬美佐子 藤井利勝	村上すヾ子 村島寿深子 村田琢真 村田英崇 村中滋	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順
泉善二 泉泰治 五十君興	岡本一郎 岡本敬三 岡本佳子 岡本譲治	金田一章浩 久下眞一 草水美子 久保克文	佐藤雅美 佐藤ミチ子 沢田博 塩野勝紀 四釜教次	竹内啓子 竹内達夫 竹内徹 竹追勝義 竹島健二	長野二朗 長野洋 長浜力雄 長浜静 長濱守信	福田健 福田良彦 福馬美佐子 藤井利勝 藤井雅彦	村上すヾ子 村島寿深子 村田琢真 村田英崇 村中滋 村中佳津子	渡辺和 和山正則 (他匿名3名)
泉善二 泉泰治 五十君興 磯部雄哉	岡本一郎 岡本敬三 岡本佳子 岡本譲治 小川伊知郎	金田一章浩 久下眞一 草水美子 久保克文 窪田泰彦	佐藤雅美 佐藤ミチ子 沢田博 塩野勝紀 四釜教次 鹿森毅	竹内啓子 竹内達夫 竹内徹 竹追勝義 竹島健二 竹田津有一	長野二朗 長野洋 長浜力雄 長浜静 長濱守信 中村伸治	福田健 福田良彦 福馬美佐子 藤井利勝 藤井雅彦 藤田和正	村上すべ子 村島寿深子 村田琢真 村田英滋 村中後 村中住田和	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉善二 泉泰治 五十君興 磯部雄哉 伊田和浩	岡本一郎 岡本敬三 岡本佳子 岡本譲治 小川伊知郎 小川博康	金田一章浩 久下眞一 草水美子 久保克文 窪田泰彦 熊谷正百實	佐藤雅美 佐藤ミチ子 沢田博 塩野勝紀 四釜教次 鹿森毅 重原知幸	竹内啓子 竹内達夫 竹内徹 竹迫勝義 竹島健二 竹田津有一 武富將	長野二朗 長野洋 長浜力雄 長浜衛守信 中村中治 中村卓史	福田健 福田良彦 福馬美佐子 藤井利勝 藤井雅彦 藤田正厚	村上すべ子 村島寿深子 村田琢美 村中鉄 村中住 田 村山正英 村山正英	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順
泉善二 泉泰治 五十君興 磯部雄哉 伊田和浩 板橋清	岡本一郎 岡本敬三 岡本佳子 岡本譲治 小川伊知郎 小川博康 奥秋寛子	金田一章浩 久下眞一 草水美子 久保克文 窪田泰彦 熊谷正百實 久米信介	佐藤雅美 佐藤 半 チ 沢田博 塩野勝紀 四 整 森 報 車 頭 目 哲 頭 郎 朝 郎	竹内啓達 竹内內內 竹內內 竹的 竹的 竹的 門田 官 間 間 間 門 門 門 門 門 門 門 門 門 門	長野二朗 長班洋 長浜市 長浜衛守信 中村中 中村和車 中村和	福田健 福馬美佐子 藤井利勝 藤井井田田正 藤藤中 章	村上 サスティア イ 日 日 中 で 子 イ 日 田 环 英 宗 兵 村 日 田 東 族 オ 村 中 出 正 正 英 村 山 正 正 英 道 橋 弘 道 道 徳 弘 道 道	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉善二 泉泰十君雖 五十部雖和 田橋 田橋清 依知川明美	岡本一郎 岡本本第三 岡本本譲 田本 田伊 東 田伊 東 東 田 東 東 田 東 大 田 東 大 田 東 大 田 東 大 田 明 東 大 里 で 八 二 明 日 年 り 日 り 日 り 日 り 日 り り り り り り り り り り	金田一章浩 久下真子 東水美子 久保克李 経田泰正百 族米信 久米保則	佐藤雅美 佐藤ミチ子 沢田博 塩野勝紀 四釜教次 鹿森毅 重原知幸	竹内啓子 竹内達夫 竹内徹 竹迫勝義 竹島健二 竹田津有一 武富將	長野洋 長浜海 長浜海 長浜海守伸車 長大海 中村村車車 中村村 中村村光男	福田健 福田良彦 福馬美佐子 藤井利勝 藤井雅彦 藤田正厚	村上す子 村島寿淳子 村田琢英県 村中住正正弘 村中山正正弘 村山底弘道 茂木有司	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉善二 泉泰治 五十君興 磯部雄哉 伊田和浩 板橋清	岡本一郎 岡本敬三 岡本佳子 岡本譲治 小川伊知郎 小川博康 奥秋寛子	金田一章浩 久下眞一 草水美子 久保克文 窪田泰彦 熊谷正百實 久米信介	佐藤雅美 佐藤 半 チ 沢田博 塩野勝紀 四 整 森 報 車 頭 目 哲 頭 郎 朝 郎	竹内啓達 竹内內內 竹內內 竹的 竹的 竹的 門田 官 間 間 間 門 門 門 門 門 門 門 門 門 門	長野野洋力静守神中村村村村 化二甲二甲二甲二甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲	福田健 福馬美佐子 藤井利勝 藤井井田田正 藤藤中 章	村上 サスティア イ 日 日 中 で 子 イ 日 田 环 英 宗 兵 村 日 田 東 族 オ 村 中 出 正 正 英 村 山 正 正 英 道 橋 弘 道 道 徳 弘 道 道	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉善二 泉泰十君雖 五十部雖和 田橋 田橋清 依知川明美	岡本一郎 岡本本第三 岡本本譲 田本 田伊 東 田伊 東 東 田 東 東 田 東 大 田 東 大 田 東 大 田 東 大 田 明 東 大 里 で 八 二 明 日 年 り 日 り 日 り 日 り 日 り り り り り り り り り り	金田一章浩 久下真子 東水美子 久保克李 経田泰正百 族米信 久米保則	佐藤 雅美 佐藤 半 チ 宗田 博 勝 教 毅 田 東 森 原 目 濃 東 重 鎮 信 濃 に 高 で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に	竹内內 竹内內 竹內內 竹的 竹的 一 一 一 武武 武武 武武 武武 武武 武武 武武 武	長野洋 長浜海 長浜海 長浜海守伸車 長大海 中村村車車 中村村 中村村光男	福田健 福馬美佐子 藤井和 藤井雅和正章 藤藤中中 音	村上す子 村島寿淳子 村田琢英県 村中住正正弘 村中山正正弘 村山底弘道 茂木有司	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉 秦 二 泉 秦 未 岩 難 起	岡本本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	金田下京 草小子 草小子文 建田谷子文 建田谷子文 建田谷子文 建田谷子文 建田谷州田 大米米田美 人米米田美 人公文文 文	佐藤 群ミ 井 医 佐 佐 庇 藤 田 野 巻 子 ア 地 国 野 総 教 製 型 哲 裕 道 濃 重 鎮 信 濃 主 原 勝 東 郎 美 夫 彦 と 東 を ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	竹竹内内 内内内 中的内内 中的 中的 中的 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种 一种	長野二洋 力 理 景野流海守伸車 京 京 海守中中村村 市 市 市 市 市 中 中 村 村 京 京 海 市 中 中 村 村 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中	福田田 田田馬美利雅和正章 浩将 藤井田田中中 華藤中中中 藤藤田中中 野藤藤田中中 田野 田中中 田野 田田 田田 田田 田田 田田 高川 田田 田田 高川 田田 田田 三石 田田 三石 田田 三石 三石 三石 三石 三石 三石 三石 三石 三石 一日 三石 一日 三石 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日	村村田田中中山田山村村村国东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉善二 泉泰子 2 泉泰子 2 八 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	岡本本 中 明 三 一 歌 明 本 本 生 譲 伊 財 明 明 一 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明	金田下京 中 一 原 主 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	佐佐班野 整本原 医垂	竹竹竹竹就武武武竹竹竹竹的武武武武竹竹竹竹的山岛田富富富中中村村的山岛田富富富中中村村 大大一子 一条一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一	長野浜大静守伸車 野野浜大静守伸車 長浜液濱守伸車 村村村山山中中村村山山地 市場 東東子子	福福馬井井田田中中野藤藤 藤藤井井田田正章浩将正郎三子樹昭 東京一郎一郎一郎一郎 藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤	村上海本村 村島田塚英と 村田田田球英と 村村山田正正弘有村村山正正弘有村村山本 「大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五 高 高 高 高 高 高 一 治 門 田 村 高 川 門 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 村	岡	金 久 草 久 窪 熊 女 久 年 來 子 文 彦 百 介 則 恒 東 雄 子 文 彦 百 介 則 恒 恵 雄 子 久 全 6 倉 林 年 子 文 彦 6 倉 林 年 子 文 彦 6 倉 林 子 文 6 倉 林 子	佐佐佐沢野塩四鹿重鎮信地原原東 乗ミ神勝教毅知哲裕道勝健千 が東京原東重鎮信地・原原原 が東京原原・ が東京原原・ が東京原・ が東京・ が東、 が東京・ が東、 が東、 が東、 が東、 が東、 が東、 が東、 が東、	竹竹竹竹武武武武竹竹竹武武武武竹竹竹竹竹竹的山高田富富宫中中村山路田富富宫中中村山市 美夫夫一子夫 義二有 美夫夫一子夫	長長長長長中中村出山山本 明 雄 信治史一男史子子子	福福田 典	村上岛班等地域,并且是一个大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大学的大	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉京 一 宗 一 宗 一 治 日 明 祖 明 祖 明 祖 明 祖 明 世 明 史 市 市 四 可 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	岡岡岡岡 本本生譲伊 中華	金久草久窪熊久久久公倉村原 电压下水保田谷子文彦市介則恒恵雄子原子文彦市介則恒恵雄子縣 医有外侧性原雄子 医骨髓 医水水 医多种原态 医多种原态 医多种原态 医多种原态 医多种原态 医多克斯氏病 医克斯氏病 医多克斯氏病 医克斯氏病 医多克斯氏病 医克克斯氏病 医多克氏病 医皮皮氏病 医皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮皮	佐藤田野 (佐藤田野 (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京)	竹竹竹竹 的内内 的一个竹竹竹的 的一个竹竹的 的一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹竹的 一个竹的 一个	長長長天帝守神卓雅光篤妙直入 野野浜海守神卓雅光篤妙直礼山山木田 神雄 信治史一男史子子子男	福田田島共和 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医	村村村田中中山山橋木茂泉岡ケ山光路県田田中中山山橋木茂泉岡ケ山光で東京と 津和英道司 亨夫和徳 一時相地 一時 一等	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉東 五 在	岡岡岡岡 中華	金久草久窪熊火久久久 全倉 東東原 生 子文 摩百介則恒恵雄子陽安 医骨骨 医雄子 医牙头 医百分别性 医雄子 陽安 實 斯维子 陽宏 音 中 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医	佐佐沢塩四雄 一種 一種 一種 一種 一種 一種 一種 一種 一種 一種	竹竹竹竹的武武武武竹竹竹武武武武竹竹竹竹竹竹的武武武武时中村山花英路追用宫宫中中村山花英路上李統由芳淳一张, 義二有 美夫夫一子夫 義二有 子夫一子夫	長長長長長中中中中水水中 野野浜海守伸卓雅光篤妙直礼元忠 門 雄 信治史一男史子子子男	福福區共和軍軍等等。 一個個區共和軍軍等等。 一個區域, 一個。 一個區域, 一個。 一個。 一個。 一個。 一個。 一個。 一個。 一個。	村村村村村村村村宝茂森森森宁森市大岛田田中中山山橋木茂泉岡か一年、深東崇 津和英道司 亨夫和德子女 康靖山光敦子 人名英格兰人 医神经炎 计多数 计多数 化二甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市二分子 一治 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥小落 各本本生譲伊知康子治 光田田野村田台合幡 化国票子治 郎康子治光之夫隆人子	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒山下水保田谷水外米水谷崎林原原河中。 医克泰正信保阳美伸京香幸能保阳美伸京香幸能 實 雌子 子安區 女子 医白色虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫	佐佐沢塩四鹿重鎮信地線線線線集里 報ミ博勝教毅知哲裕道勝健千貴和知義 華原原原垣田田田 建二醇 医黄斑 医甲田田 计多数	竹竹竹竹竹武武武武竹竹竹武立橋立内内内山島田富富富中中村山花英五郎高富二年中村山花英五八十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	長長長長長長長長長長長長長長長長長妻 信治史一男中本永永中山本田瀬和明雄 信治史一男史子子子男 中華 一男女子子男男子 一個	福福區共計學的學術學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學	村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板佐市市二伊伊伊伊伊 一治君維和清川哲悦正恵和孝修直 東京 一時 一伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊	岡岡岡岡州小東東東東東 本本本本本川川州東東田田野村田合合幡野村田合合幡野村田合合幡野村田合合幡野村 三子治郎康子治光之夫隆人子 司	金久草外窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒河一咸美克泰正信保田美伸京香幸能内里的水保田谷米米米文崎林原原河河内里地排了陽宏司雅内原,與大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠藤県原垣田田田雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健下貴和知康華原原垣田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	竹竹竹竹的武武武武竹竹竹武立橋立田中内内内山岛田富富富中中村山花英石中的人内内山岛田富富富中中村山花英石中野生 義二有 美夫夫一子夫 義二有 美夫夫一子夫 美二十二子	長長長長長中中中中水水山山木田瀬和田田洋入静守伸卓雅光篤妙直礼元忠孝裕明 雄 信治史一男史子子另 子子子 子	福福馬井井田田中中中野巻原原原越村田田馬利雅和正章浩将正恵接英正康譲駐中中中野巻原原原越村東議藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤	村村村村村村村村室茂森森森等等球英送住正正弘有 康靖山光敦敦富字海琛英送住正正弘有 康靖山光敦敦富了连续 津和英道司 亨夫和德 治路 计分别 化二甲甲甲基苯甲基二甲基苯甲基二甲基苯甲基二甲基苯甲基二甲基苯甲基二甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市二分子 一治 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥小落 各本本生譲伊知康子治 光田田野村田台合幡 化国票子治 郎康子治光之夫隆人子	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒山下水保田谷水外米水谷崎林原原河中。 医克泰正信保阳美伸京香幸能保阳美伸京香幸能 實 雌子 子安區 女子 医白色虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫虫	佐佐沢塩四鹿重鎮信地線線線線集里 報ミ博勝教毅知哲裕道勝健千貴和知義 華原原原垣田田田 建二醇 医黄斑 医甲田田 计多数	竹竹竹竹竹武武武武竹竹竹武立橋立内内内山島田富富富中中村山花英五郎高富二年中村山花英五八十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	長長長長長長長長長長長長長長長長長妻 信治史一男中本永永中山本田瀬和明雄 信治史一男史子子子男 中華 一男女子子男男子 一個	福福區共計學的學術學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學	村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板佐市市二伊伊伊伊伊 一治君維和清川哲悦正恵和孝修直 東京 一時 一伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊	岡岡岡岡州小東東東東東 本本本本本川川州東東田田野村田合合幡野村田合合幡野村田合合幡野村田合合幡野村 三子治郎康子治光之夫隆人子 司	金久草外窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒河一咸美克泰正信保田美伸京香幸能内里的水保田谷米米米文崎林原原河河内里地排了陽宏司雅内原,與大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大學、大	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠藤県原垣田田田雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健下貴和知康華原原垣田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	竹竹竹竹的武武武武竹竹竹武立橋立田中内内内山岛田富富富中中村山花英石中的人内内山岛田富富富中中村山花英石中野生 義二有 美夫夫一子夫 義二有 美夫夫一子夫 美二十二子	長長長長長中中中中水水山山木田瀬和田田洋入静守伸卓雅光篤妙直礼元忠孝裕明 雄 信治史一男史子子另 子子子 子	福福馬井井田田中中中野巻原原原越村田田馬利雅和正章浩将正恵接英正康譲駐中中中野巻原原原越村東議藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤	村村村村村村村村室茂森森森等等球英送住正正弘有 康靖山光敦敦富字海琛英送住正正弘有 康靖山光敦敦富了连续 津和英道司 亨夫和德 治路 计分别 化二甲甲甲基苯甲基二甲基苯甲基二甲基苯甲基二甲基苯甲基二甲基苯甲基二甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲基苯甲	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊伊依依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥小落落乙小小尾 电三子治知康子治光之夫隆人子 司義江 的第三子治郎 康子治光之夫隆人子 司義江 计算线 化二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲二甲甲	金久草久窪熊久久久久全倉倉栗栗黒黒黒黒田下水保田谷米米米文崎林原原河河瀬田一 庭美克泰正信保田美伸京香幸龍内雅将一 百十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	佐佐沢塩四鹿重鎮信地線線線柴柴柴芝鳴島 藤藤田野釜森原目濃主原原原垣田田田志 業子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子栄弘子 子 一紀次 幸郎美夫彦 寿弘子栄弘子	竹竹竹竹竹武武武武竹竹竹武立橋立田田田内内内印道岛田富富富中中村山花英石中中中路達徹勝健津將由正孝統由芳淳一真明明賢子夫 義二有 美夫夫一子夫	長長長長長中中中中永永中並成成名繩南新野野八瀬守伸車雅光篤妙直礼元忠孝裕雅田部倉師 雄 信治史一男史子子子男 子実子	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤 新古部均區田馬井井田田中中野老原原原越村谷垣田馬井井田田中中野老原原原越村谷垣東議議内空上東議議内四広	村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村村	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥東小落落乙小小尾小町本本本本川川秋田田野村田合合幡野野上野村田合合幡野野上野野上野大田野村田合合幡野野上野港大澤 人子 司義江 本	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒黒竹一直美克泰正信保田美伸京香幸能内雅捋秀章一子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一大度。實介與恒恵雄子陽宏司雅昭司一十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島群ミ博勝教毅知哲裕道勝健 干費和知康津雄子美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子梁弘子子子	竹竹竹竹竹武武武武竹竹竹武立橋立田田田田内内内山岛田富富富中中村山花英石中中中中路達徹勝健津將由正孝統由芳淳一真明明賢千子夫 義二有 美夫夫一子夫 美二十 子	長長長長長中中中中永永中並成成名繩南新新村野浜大瀬湾村村村山山山木田瀬和田部倉村明雄 信治史一男史子子子男 子実子	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤稲古部坊場田田馬井井田田中中中野参原原原庭峡村谷垣県東海州和和正章浩将正恵接英正康譲減内明東子弥邦弘。一広彦の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	村村村村村村村村宝茂森森森森守森森森森东东岛田田中中山山偏木茂泉阙ケ口下田田田田田岳东东溪流 建和英道司 亨夫和德 鸽子志司子宾崇 津和英道司 亨夫和德 郎子志司子子 子	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊伊 ・ 二治君雄和清川哲悦正恵和孝修直浩ら脚 ・ 武海 ・ 一年記 ・ 一年記 樹 ・ 一年記	岡岡岡岡小小東奥奥奥奥東東 不落落乙小小尾小小本本本本川川秋田田野村田合合幡野野上野島田子治 朗康子治光之夫隆人子 司義江 医大路 医大路 医水质性 医水质性 医水质性 医水质性 医水质性 医水质性 医水质性 医水质性	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒黒検小「真美克泰正信保田美伸京香幸能内雅将秀宇章一子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一幸帝子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一幸帝と「東京」を「東京」を「東京」といる。	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島嶋離ミ博勝教毅知哲裕道勝健干貴和知康津雄子薫美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子栄弘子本子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子栄弘子	竹竹竹竹竹就武武竹竹竹就立橋立田田田田中内内内追島田富富富中中村山花英石中中中中中路達徹勝健津將由正孝統由芳淳一真明明賢干早子夫 義二有 美夫夫一子夫 表写一秋月	長長長長長中中中中水永中並成成名繩南新新西野野浜バ濱村村村山山山木田瀬和田部倉村區側 雄 信治史一男史子子子男 子実子 一	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤	村村村村村村村村宝茂森森森森东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊 (東京五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊伊 (東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京東京	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥小落落乙小小尾小小小奥奥奥奥奥小落落乙小小尾小小小里野牛村田台合幡野野上野岛優で三子治 郎康子治光之夫隆人子 司義江啓之子的縣子 一司義江啓之子。	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒黒検小小原工下水保田谷米米米文崎林原原河河瀬田校県県東一直美克泰正信保田美伸京香幸能内雅将秀宇早市子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一幸苗浩大。實、雄子子子夫昭司一幸苗	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島嶋島縣三門金森原目濃主原原原項田田田志光訓崎田雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健千貴和知康津雄子薫雄美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子栄弘子 二子子 化次 幸郎美夫彦 子弘子栄弘子 郎子子 化次 幸郎美夫彦 子弘子栄弘子 郎子子 化次 幸郎美夫彦 子弘子栄弘子 郎子子 化安定性	竹竹竹竹竹武武武武竹竹竹武立橋立田田田田田内内内山島田富富富中中村山花英石中中中中中中路達徹勝健津將由正孝統由芳淳一真明明賢千早宏子夫 義二有 美夫夫一子夫 美二有 子夫一子夫	長長長長中中中中永永中並成成名縄南新新西西野野浜浜濱村村村村山山山木田瀬和田部倉村尾尾川門、一時、一時、一時、一時、一時、一時、一時、一時、一時、一時、一時、一時、一時、	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤	村村村村村村村村村室茂森森森森寺森森森东矢矢安上島田田中中山山橋木茂泉岡ケロ下田田田田島代井多球変滋佳正正弘有 康靖山光敦敦富弘弘良琰喜、深真崇 津和英道司 亨夫和德 治子志司 重子子 吳 子	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊条糸糸稲一 一治君雄和清川哲悦正恵和孝修直浩ら輝丈順精 明夫子寿理子一作紀樹ん 秀子二 東武 一	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥小落落乙小小尾小小小小小小生 強性 龍伊博寬健春偕隆垣庸香亨耕哲芳澤秀優一郎三子治知康子治光之夫隆人子 司義江啓之子泰區 化二丁二醇 医二丁二醇 医二甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二甲甲二醇 医二甲甲二甲甲二甲甲甲二甲甲甲二甲甲甲二甲甲甲二甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒殿校小小小田下水保田谷米米米文崎林原原河河瀬田校泉泉泉中一直美克泰正信保田美伸京香幸龍内雅捋秀宇早哲章一子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一幸苗司浩一大路で、東安雄子、	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島嶋島清藤藤田野釜森原目濃主原原原垣田田田志光訓崎田水雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健千貴和知康津雄子薫雄智美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子栄弘子 二子子 紀次 幸郎美夫彦 子子子 紀次 幸郎美夫彦 子子子子 記	竹竹竹竹竹武武武竹竹竹武立橋立田田田田田田内内内和追島田富富富中中村山花英石中中中中中中中市路達徹勝健津將由正孝統由芳淳一真明明賢千早宏稔子夫 義二有 美夫夫一子夫 表三人 子	長長長長中中中中永永中並成成名繩南新新西西西野野浜浜濱村村村村山山山木田瀬和田部倉村尾尾岡川雄 信治史一男史子子子男 子実子 一仁樂	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤縣苗古部坊坊星細細田馬井井田田中中町巻原原原越村谷垣農川川島東川田島美利雅和正章浩将正恵接英正康譲誠內明恭隆芳子佛路正厚三子樹昭美子弥邦弘。一広彦治夫子	村村村村村村村村村室茂森森森森守森森森森东东矢矢安安上岛田田中中山山橋木茂泉岡ケロ下田田田田島代井江下深真崇 津和英道司 亨夫和德 治子志司 重輔子子 计	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊州大糸糸稲船善等素十部田橋知川川宮藤藤藤藤藤川長長垣垣地 開大子寿理子一作紀樹 人 秀子二治 調哉	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥内落落乙小小尾小小小東奥奥奥奥内落落乙小小尾小小尾小小小東西野村田合合幡野野上野島島原比明三子治 朗康子治光之夫隆人子 司義江啓之子泰一賀田 大大 東東 東東 東東 東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒黒検小小原工下水保田谷米米米文崎林原原河河瀬田校県県東一直美克泰正信保田美伸京香幸能内雅将秀宇早市子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一幸苗浩大。實、雄子子子夫昭司一幸苗	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島嶋島清清雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健干貴和知康津雄子薫雄智成美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子梁弘子 郎子子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子梁弘子 郎子子 紀次 幸郎美夫彦 子	竹竹竹竹竹的武武武武竹竹竹武立橋立田田田田田田田田内内内山岛田富富富中中村山花英石中中中中中中中中中京盛徹勝健津將由正孝統由芳淳一真明明賢千早宏稔亙子夫 義二有 美夫夫一子夫 夫彦一秋月	長長長長長中中中中水永中並成成名繩南新新西西西西野野浜浜濱村村村村山山山木田瀬和田部倉村尾尾岡垣川、	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤 新古部坊坊星細細堀田馬井井田田中中中野巻原原原越村谷垣農川川島恒健良美利雅和正章浩将正恵接英正康譲滅內明恭隆芳彰彦 正厚三子樹昭美子弥邦弘 一広彦治夫子弥邦弘 一広彦治夫	村村村村村村村宝茂森森森寺森寺森森森东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊外糸糸糸稲稲稲三治君雄和清川哲悦正恵和孝修直浩ら輝丈順精俊孝明夫子寿理子一作紀樹ん 秀子二治宏 大野 東大野 東大野 東大野 東大野 東大野 東北 一作紀樹 子 テニ治宏	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥小落落乙小小尾小小小小小小生 強性 龍伊博寬健春偕隆垣庸香亨耕哲芳澤秀優一郎三子治知康子治光之夫隆人子 司義江啓之子泰區 化二丁二醇 医二丁二醇 医二甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二醇 医二甲甲二甲甲二醇 医二甲甲二甲甲二甲甲甲二甲甲甲二甲甲甲二甲甲甲二甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒殿校小小小田下水保田谷米米米文崎林原原河河瀬田校泉泉泉中一直美克泰正信保田美伸京香幸龍内雅捋秀宇早哲章一子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一幸苗司浩一大路で、東安雄子、	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島嶋島清藤藤田野釜森原目濃主原原原垣田田田志光訓崎田水雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健千貴和知康津雄子薫雄智美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子栄弘子 二子子 紀次 幸郎美夫彦 子	竹竹竹竹竹武武武竹竹竹武立橋立田田田田田田田中内内内山島田富富富中中村山花英石中中中中中中中中中村山花英石中東野田野千早宏稔互公子夫 義二有 美夫夫一子夫 美二有 美夫人一子夫 第二年 解	長長長長中中中中永永中並成成名繩南新新西西西野野浜浜濱村村村村山山山木田瀬和田部倉村尾尾岡川雄 信治史一男史子子子男 子実子 一仁樂	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤縣苗古部坊坊星細細田馬井井田田中中町巻原原原越村谷垣農川川島東川田島美利雅和正章浩将正恵接英正康譲誠內明恭隆芳子佛路正厚三子樹昭美子弥邦弘。一広彦治夫子	村村村村村村村村村宝茂森森森森寺东森森森东矢矢安安安上島田田中中山山橋木茂泉岡ケロ下田田田田島代井江田田中深度崇 津和英道司 亨夫和德 治子志司 重輔朗明子子 美 子 子 美 子 本	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊州大糸糸稲船善等素十部田橋知川川宮藤藤藤藤藤川長長垣垣地 開大子寿理子一作紀樹 人 秀子二治 調哉	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥内落落乙小小尾小小小東奥奥奥奥内落落乙小小尾小小尾小小小東西野村田合合幡野野上野島島原比明三子治 朗康子治光之夫隆人子 司義江啓之子泰一賀田 大大 東東 東東 東東 東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒黒桧小小小郷田下水保田谷米米米文崎林原原河河瀬田校泉泉泉正一道美克泰正信保田美伸京香幸能内雅将秀宇早哲明章一子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一幸苗司書一年前司雄子 子 大	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島嶋島清清雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健干貴和知康津雄子薫雄智成美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子梁弘子 郎子子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子梁弘子 郎子子 紀次 幸郎美夫彦 子	竹竹竹竹竹的武武武武竹竹竹武立橋立田田田田田田田田内内内山岛田富富富中中村山花英石中中中中中中中中中京盛徹勝健津將由正孝統由芳淳一真明明賢千早宏稔亙子夫 義二有 美夫夫一子夫 夫彦一秋月	長長長長長中中中中水永中並成成名繩南新新西西西西野野浜浜濱村村村村山山山木田瀬和田部倉村尾尾岡垣川、	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤 新古部坊坊星細細堀田馬井井田田中中中野巻原原原越村谷垣農川川島恒健良美利雅和正章浩将正恵接英正康譲滅內明恭隆芳彰彦 正厚三子樹昭美子弥邦弘 一広彦治夫子弥邦弘 一広彦治夫	村村村村村村村宝茂森森森寺森寺森森森东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东东	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊外糸糸糸稲稲稲三治君雄和清川哲悦正恵和孝修直浩ら輝丈順精俊孝明夫子寿理子一作紀樹ん 秀子二治宏 大野 東大野 東大野 東大野 東大野 東大野 東北 一作紀樹 子 テニ治宏	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥小落落乙小小尾小小小小小头奥奥奥奥内落落乙小小尾小小小小小小头侧部三子治知康子治光之夫隆人子。司義江落秀優一賀野直衛野正大路人子。司義江本之子泰一真樹田,在一个一个一个一个一个	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒黒檢小小小郷古小區下水保田谷米米米文崎林原原河河瀬田校泉泉泉正賀春草一子文彦百介則恒惠雄子陽宏司雅昭司一幸苗司 德美帝一子文彦百介則恒惠雄子陽宏司雅昭司一幸苗司 德美浩 黄 雄子 子 夫昭司一幸苗司 德美	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島鳴島清清志志藤藤田野釜森原目濃主原原原原垣田田田志光訓崎田水水村村雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健千貴和知康津雄子薫雄智成嘉宗美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子楽弘子 即 江江	竹竹竹竹竹武武武竹竹竹武立橋立田田田田田田田中内内内山島田富富富中中村山花英石中中中中中中中中中村山花英石中東野田野千早宏稔互公子夫 義二有 美夫夫一子夫 美二有 美夫人一子夫 第二年 解	長長長長中中中中永永中並成成名繩南新新西西西西西野野浜浜濱村村村村山山山木田瀬和田部倉村尾尾岡垣垣町、一洋力静守伸卓雅光篤妙直礼元忠孝裕雅聖健信仁豪良恵明 雄 信治史一男史子子子男 子実子 一 三	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤縣 藤船古部坊坊星 細細堀堀田田馬井井田田中中町警房原原越村谷垣農川川島恒麗江世良美利雅和正章浩将正惠接英正康譲誠内明恭隆芳彰子典彦佐勝彦正厚三子樹昭美子弥邦弘 一広彦治夫 子子	村村村村村村村村村宝茂森森森森寺东森森森东矢矢安安安上島田田中中山山橋木茂泉岡ケロ下田田田田島代井江田田中深度崇 津和英道司 亨夫和德 治子志司 重輔朗明子子 美 子 子 美 子 本	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略
泉泉五磯伊板依市市一伊伊伊伊伊伊伊伊糸糸糸稲稲稲猪・二治君雄和清川哲悦正恵和孝修直浩ら輝丈順精俊孝慶明夫子寿理子一作紀樹ん 秀子二治宏史 東京 東京 大学 東東子 一作紀樹 子 秀子二治宏子	岡岡岡岡岡小小奥奥奥奥奥小落落乙小小尾小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小	金久草久窪熊久久久公倉倉栗栗黒黒黒黒検小小小郷古田下水保田谷米米米文崎林原原河河瀬田校泉泉泉正賀章一子文彦百介則恒恵雄子陽宏司雅昭司一幸苗司 德吉子文彦百介則恒恵雄子 子 大田司一幸苗司 德普尔 實 雄子	佐佐沢塩四鹿重鎮信地篠篠篠柴柴柴芝嶋島島嶋島清清志藤藤田野釜森原目濃主原原原原垣田田田志光訓崎田水水村雅ミ博勝教毅知哲裕道勝健干貴和知康津雄子薫雄智成嘉美子 紀次 幸郎美夫彦 寿弘子栄弘子 郎 八津子 化次 幸郎美夫彦 子	竹竹竹竹竹式武武竹竹竹武立橋立田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	長長長長中中中中永永中並成成名繩南新新西西西西西西野野浜浜濱村村村村山山山木田瀬和田部倉村尾尾岡垣垣川町計入静守伸卓雅光篤妙直礼元忠孝裕雅聖健信仁豪良恵重朗雄 信治史一男史子子子男 子実子 一 三 樹	福福福藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤藤	村村村村村村村村室茂森森森守森森森森森矢矢安安安大上島田田中中山山橋木茂泉岡ケロ下田田田田島代井江田田木宮県岡ケロ下田田田田島代井江田田木宮県 津和英道司 亨夫和德 治子志司 重輔朗明子子真崇 津和英道司 亨夫和德 郎子志司 重輔朗明子子	渡辺和 和山正則 (他匿名3名) 五十音順 敬称略

2 法人会員

①エステルハージ・サークル会員

アサヒグループホールディングス株式会社

SMBC日興証券株式会社

株式会社NTTデータ

鹿島建設株式会社

JPモルガン証券株式会社

シティグループ証券株式会社

清水建設株式会社

住友商事株式会社

株式会社損害保険ジャパン

第一生命情報システム株式会社

第一生命保険株式会社

株式会社第一ビルディング

第一フロンティア生命保険株式会社

大和証券株式会社

株式会社竹中工務店

野村證券株式会社

株式会社日立製作所

みずほ証券株式会社

三菱UF Jモルガン・スタンレー証券株式会社

メリルリンチ日本証券株式会社

モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社

(匿名 4社)

(2012年4月始現在 25社 五十音順)

②ラズモフスキー・サークル会員

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)

株式会社大林組

株式会社関電工

興銀リース株式会社

資産管理サービス信託銀行株式会社

学校法人芝浦工業大学

相互住宅株式会社

DIAMアセットマネジメント株式会社

第一生命カードサービス株式会社

第一リース株式会社

大成建設株式会社

大日本印刷株式会社 東洋埠頭株式会社 日本建設株式会社 日本物産株式会社 株式会社ビデオプロモーション みずほインベスターズ証券株式会社 株式会社みずほコーポレート銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行

(2012年4月始現在 19社 五十音順)

3 協賛・寄附

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社) 晴海トリトンスクエア 第一生命保険株式会社

4 助成

文化庁 優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業 日本芸術文化振興会 芸術文化振興基金舞台芸術創造普及活動 中央区文化・国際交流振興協会 公益財団法人日本財団 公益財団法人花王芸術・科学財団 財団法人日本室内楽振興財団 財団法人こども未来財団 社団法人私的録音補償金管理協会 子どもゆめ基金

5 認定

公益社団法人 企業メセナ協議会

6-3. 理事·職員·評価委員

1 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク理事及び職員

理事長 長浜力雄 藤田正厚 理 事 理 事 三木隆二郎 倉林京子 理 事 理 事 中村卓史 理 事 岩間陽一郎 理 事 谷本良平 監 事 永山妙子

事務局長 植田寛 事務局次長 大平和代 ディレクター 田中玲子 アソシエイトディレクター 菊地麻維 アソシエイトディレクター 櫻井あゆみ アソシエイトディレクター 黒澤洋子 チケットデスク担当 宮崎友紀子 チケットデスク担当他 横山るい 臨時 田口雅恵

(2012年4月始現在)

2 2011 年度評価委員

委員長 片山泰輔 静岡文化芸術大学文化政策学部 教授

委 員 弦間好文 中央区文化·国際交流振興協会 事務局次長

委 員 戸沢愛 公益社団法人企業メセナ協議会 プログラム・オフィサー

委 員 中尾知彦 慶應義塾大学文学部 准教授

委員 山岸淳子 財団法人日本フィルハーモニー交響楽団 特命

(五十音順)



特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ ネットワーク 定款

Ⅶ. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワークという。

(事務所)

第2条 この法人は、事務所を東京都中央区晴海1丁目8番10号に置く。

(目的)

第3条 この法人は、東京都中央区の晴海、月島、佃、勝どき地区を主とした地域の人々に対して、音楽を中心とした芸術活動ならびに地域活動を行うことにより、わが国の文化、芸術の発展に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次に掲げる種類の活動を行なう。

- (1) 社会教育の推進を図る活動
- (2) まちづくりの推進を図る活動
- (3) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (4) 子どもの健全育成を図る活動

(事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として次の事業を行う。

- (1) 自主企画公演事業
- (2) コンサート出前事業
- (3) アウトリーチプログラム事業
- (4) 若手演奏家支援事業
- (5) 前各号の事業を行うために必要な外国人の招へい
- (6) 文化ボランティア拠点づくり事業
- (7)評価事業
- (8) その他目的を達成するための事業

第2章 会員

(種別)

- 第6条 この法人の会員は、次の2種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法(以下、「法」 という。)上の社員とする。
 - (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
 - (2) 特別会員 この法人の事業を賛助するために入会した団体

(入会)

- 第7条 正会員又は特別会員の入会について、特に条件は定めない。
- 2 正会員又は特別会員として入会しようとするものは、理事長が別に定める入会申込書により、 理事長に申し込むものとする。
- 3 理事長は、前項の申込があったときは、正当な理由がない限り、入会を認めなければならない。
- 4 理事長は、第2項のものの入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって本 人にその旨を通知になければならない。

(会費)

第8条 会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

(退会)

- 第9条 会員は、理事長が別に定める退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。
 - 2 会員が次の各号の一に該当するときは、退会したものとみなす。
 - (1) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
 - (2)継続して会費を2年以上滞納したとき。

(除名)

- 第10条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを除名する ことができる。この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。
- (1)この定款等に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) 前各号に準じる行為があったとき。

(拠出金品の不返還)

第11条 既納の会費及びその他の拠出金品は、返還しない。

第3章 役員

(種別)

- 第12条 この法人に次の役員を置く。
- (1) 理事 3人以上10人以内
- (2) 監事 2人以内

2 理事のうち、1人を理事長とする。

(選任等)

- 第13条 理事及び監事は、総会において選任する。
- 2 理事長は、理事会において理事が互選する。
- 3 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。
- 4 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員ならびにその配偶者及び三親等以内の親族が役員の総数の3分の1を超えて含まれることになってはならない。

(職務)

- 第14条 理事長は、この法人を代表し、その業務を統括する。
- 2 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会又は理事会の議決に基づき、この法人の 業務を執行する。また、理事長に事故あるとき又は理事長が欠けたときは、理事の中から理事 長があらかじめ指定した者がその職務を代行する。
- 3 監事は、次に掲げる職務を行う。
- (1) 理事の業務執行の状況を監査すること。
- (2) この法人の財産の状況を監査すること。
- (3)前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。
- (4) 前号の報告をするため必要がある場合には、総会を招集すること。
- (5)理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べること。

(任期等)

- 第15条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 補欠のため、又は増員によって就任した役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期 の残存期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(欠員補充)

第16条 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれ を補充しなければならない。

(解任)

第17条 役員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを解任する ことができる。ただし、総会において、その役員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければ ならない。

- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反、その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

- 第18条 役員は、その総数の3分の1以下の範囲内で報酬を受けることができる。
- 2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
- 3 前2項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

第4章 総会

(種別)

第19条 この法人の総会は、通常総会と臨時総会とする。

(構成)

第20条総会は、正会員をもって構成する。

(権能)

- 第21条 総会は、次の事項を議決する。
- (1) 定款の変更
- (2)解散及び合併
- (3) 事業報告及び収支決算
- (4)役員の選任又は解任、報酬及び職務に関する事項
- (5) 会費の額
- (6) 長期借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄
- (7) その他運営に関する重要事項

(開催)

- 第22条 通常総会は、毎年1回開催する。
- 2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
- (1) 理事会が必要と認め、招集の請求をしたとき。
- (2)正会員総数の5分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。
- (3) 第14条第3項第4号の規定により、監事から招集があったとき。

(招集)

- 第23条 総会は、理事長が招集する。ただし、前条第2項第3号の規定による場合は、監事が 招集する。
- 2 理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨 時総会を開かなければならない。
- 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少

なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第24条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

第25条 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

- 第26条 総会における議決事項は、第23条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項と する。
- 2 総会の議事は、この定款で定めるもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否 同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

第27条 各正会員の表決権は平等なものとする。

- 2 総会に出席しない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法を もって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。
- 3 前項の規定により表決した正会員は、前2条の適用については、出席したものとみなす。
- 4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

第28条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の現在数
- (3)出席した正会員の数(書面若しくは電磁的方法による表決者、又は表決委任者については、 その旨を明記すること)
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (6)議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録には、議長及び出席した正会員のうちからその会議において選任された議事録署名人 2人以上が署名、押印しなければならない。

第5章 理事会

(構成)

第29条 理事会は、理事をもって構成する。

2 監事は、理事会に出席し、意見を述べることができる。

(権能)

- 第30条 理事会は、この定款に定めるものの他、次の事項を議決する。
- (1)総会に付すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他、総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

- 第31条 理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
- (1) 理事長が必要と認めたとき。
- (2) 理事総数の3分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面によって招集の請求があったとき。

(招集)

- 第32条 理事会は理事長が招集する。
- 2 理事長は、前条2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に理事会を招 集しなければならない。
- 3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、 少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

第33条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(議決)

- 第34条 理事会における議決事項は、第32条第3項の規定によって、あらかじめ通知した事項とする。
- 2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

- 第35条 各理事の表決権は平等なものとする。
- 2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について 書面又は電磁的方法をもって表決することができる。
- 3 前項の規定により表決した理事は、前条の適用については、出席したものとみなす。
- 4 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

- 第36条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。
- (1)日時及び場所
- (2) 理事の現在数

- (3)出席した理事の数(書面又は電磁的方法による表決者については、その旨を明記すること)
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (6)議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人1人以上が署名、押印しなければならない。

第6章 資産、会計及び事業計画

(構成)

- 第37条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。
 - (1) 財産目録に記載された財産
- (2) 会費
- (3) 寄付金品
- (4) 財産から生じる収入
- (5) 事業に伴う収入
- (6) その他の収入

(資産の区分)

第38条 この法人の資産は、特定非営利活動に係る事業に関する資産とする。

(資産の管理)

第39条 この法人の資産は、理事長が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事長が別に 定める。

(経費の支弁)

第40条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(会計の原則)

第41条 この法人の会計は、法第27条各号に掲げる原則に従って行わなければならない。

(会計の区分)

第42条 この法人の会計は、特定非営利活動に係る事業に関する会計とする。

(事業計画及び収支予算)

第43条 この法人の事業計画及びこれに伴う収支予算は、毎事業年度ごとに理事長が作成し、 理事会の承認を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。

(予備費の設定及び使用)

- 第44条 前条に規定する予算には、予算超過又は予算外の支出に充てるため、予算に予備費を 設けることができる。
- 2 予備費を使用するときは、理事会の議決を経なければならない。

(暫定予算)

第45条 第43条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理 事長は、理事会の議決を経て予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出することができる。 2 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(事業報告書及び決算)

第46条 理事長は、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、事業報告書、財産目録、貸借対照表、収 支決算書を作成し、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(長期借入金)

第47条 この法人が資金の借入をしようとするときは、その事業年度の収入をもって償還する 短期借入金を除き、総会の議決を経なければならない。

(事業年度)

第48条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 事務局

(設置)

- 第49条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。
- 2 事務局には、事務局長その他の職員を置く。
- 3 事務局の職員は、理事長が任免する。

(書類及び帳簿の備置)

- 第50条 事務所には、特定非営利活動促進法第28条に規定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかなければならない。
 - (1) 会員名簿及び会員の異動に関する書類
 - (2) 収入、支出に関する帳簿及び証拠書類

第8章 定款の変更、解散及び合併

(定款の変更)

第51条 この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の過半数の議決を 経なければならない。ただし、可否同数のときは議長の決するところによる。また、変更内容 については法第25条第3項に規定する軽微な事項を除いて所轄庁の認証を得なければなら ない。 (解散)

第52条 この法人は、次に掲げる事由により解散する。

- (1)総会の決議
- (2)目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
- (3) 正会員の欠亡
- (4) 合併
- (5) 破産手続開始の決定
- (6) 所轄庁による設立の認証の取消し
- 2 前項第1号の事由によりこの法人が解散するときは、総会において出席した正会員の3分の 2以上の議決を経なければならない。
- 3 第1項第2号の事由により解散するときは、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の帰属)

第53条 この法人が合併又は破産手続開始の決定以外の事由により解散したときに残存する 財産は、総会において出席した正会員の過半数の議決を経て選定された、特定非営利活動法人、 公益社団法人、公益財団法人、国又は地方公共団体に譲渡する。

第9章 雑則

(公告の方法)

第54条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。

(委任)

第55条 この定款の施行について必要な事項は、総会の議決を経て、理事長がこれを定める。

附則

- 1. この定款は、この法人の成立の日から施行する。
- 2. この法人の設立当初の役員は、次に掲げるとおりとする。
- (1)理事長 加茂文治
- (2)理事藤田正厚

成 田 元 男

- (3) 監事 永山妙子
- 3. この法人の設立当初の役員の任期は、第15条第1項の規定にかかわらず平成14年の最初の総会の日までとする。
- 4. この法人の設立当初の事業年度は、第48条の規定にかかわらず、成立の日から平成14年 3月31日までとする。

- 5. この法人の設立当初の事業計画及び収支予算は、第43条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによるものとする。
- 6. この法人の設立時の会費は、第8条の規定にかかわらず次に掲げる額とする。

(1) 正会員 年会費 1口 10,000円

(2) 賛助会員 年会費 1口 5,000円

(3) 特別会員 年会費 1口 100,000円

附則

この定款は、平成13年12月17日から施行する。

附則

この定款は、平成21年10月23日から施行する。

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク 2011 年度事業報告書 発行 2012 年 7 月

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク 〒104-6005

東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア X棟 5 階 TEL 03-3532-5701 FAX 03-3532-5703

http://www.triton-arts.net